

加古川市
高齢者と介護保険に関する調査報告書

2026 年 4 月

加 古 川 市

目 次

I 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査対象.....	1
3 調査期間.....	1
4 調査方法.....	1
5 回収状況.....	1
6 調査結果の表示方法.....	2
II 調査結果.....	3
(1) 高齢者アンケート.....	3
1. アンケートを記入される人についておたずねします。.....	3
2. あて名のご本人についておたずねします。.....	4
3. あて名のご本人のご家族や生活状況についておたずねします。.....	6
4. からだを動かすことについておたずねします。.....	9
5. 食べることについておたずねします。.....	18
6. 日常生活についておたずねします。.....	22
7. 地域での活動についておたずねします。.....	29
8. 就労についておたずねします。.....	32
9. たすけあいについておたずねします。.....	33
11. 人生の最終段階に関することについておたずねします。.....	40
12. 認知症に関することについておたずねします。.....	43
13. 介護保険に関することについておたずねします。.....	46
14. 成年後見制度についておたずねします。.....	50
(2) 居宅介護支援専門員アンケート.....	53
(3) 訪問看護事業所アンケート.....	79
(4) 訪問看護師アンケート.....	84

I 調査の概要

1 調査の目的

加古川市の高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しの基礎資料として、アンケート調査を実施しました。

2 調査対象

高齢者アンケート：(無作為抽出)65 歳以上で、要介護認定を受けていない人、または、要支援認定を受けた人

居宅介護支援専門員アンケート：(悉皆調査)居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、
小規模多機能型居宅介護事業所、看護小規模多機能型居宅介護
に所属のケアマネジャー

訪問看護事業所アンケート：(悉皆調査)訪問看護事業所

訪問看護師アンケート：(悉皆調査)訪問看護師

3 調査期間

令和8年1月28日～令和8年2月18日

4 調査方法

高齢者アンケート：郵送配付・郵送回収方式

居宅介護支援専門員アンケート：インターネットによる回答

訪問看護事業所アンケート：インターネットによる回答

訪問看護師アンケート：インターネットによる回答

5 回収状況

	配布数	回収数	回収率
高齢者アンケート	5,597通	3,762通	67.2%
居宅介護支援専門員アンケート	237人※	125通	52.7%
訪問看護事業所アンケート	42事業所	36通	85.7%
訪問看護師アンケート	—	72通	—

※R7.10.1現在

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・令和4年度調査と比較して、5.0ポイント以上の増減がある場合、令和4年度調査の結果とコメントを表示しています。

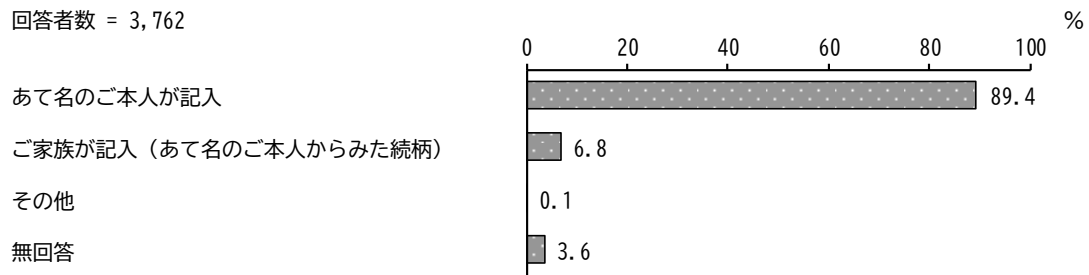
Ⅱ 調査結果

（１）高齢者アンケート

１．アンケートを記入される人についておたずねします。

問１ アンケートを記入されたのはどなたですか。（○はひとつ）

「あて名のご本人が記入」の割合が 89.4%、「ご家族が記入（あて名のご本人からみた続柄）」の割合が 6.8%となっています。

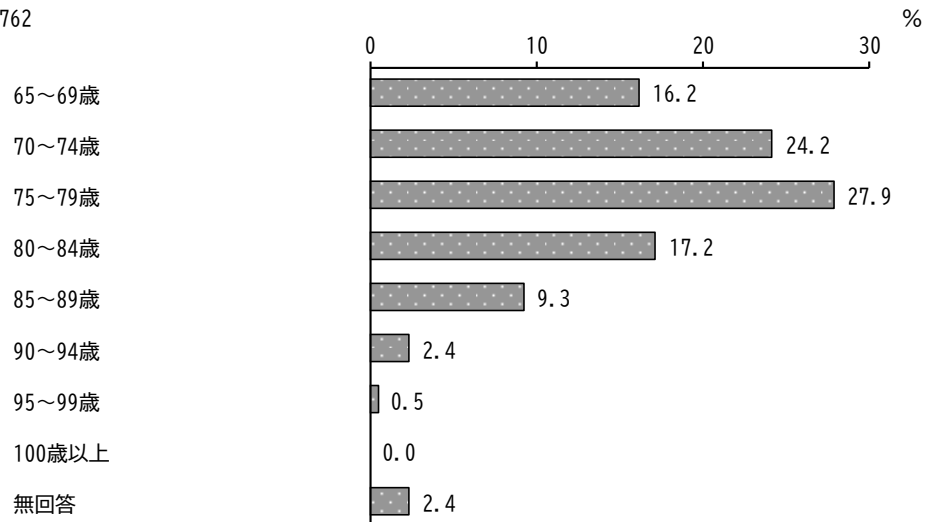


2. あて名のご本人についておたずねします。

問2 令和8年1月1日現在の年齢を教えてください。（〇はひとつ）

「75～79歳」の割合が27.9%と最も高く、次いで「70～74歳」の割合が24.2%、「80～84歳」の割合が17.2%となっています。

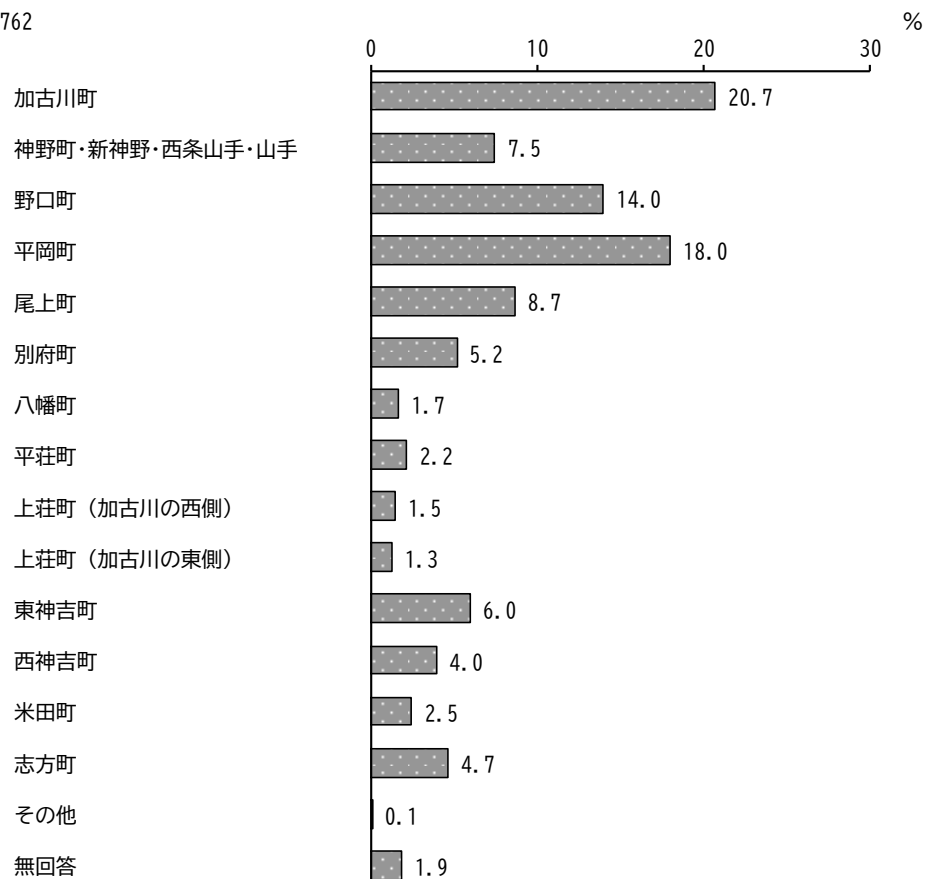
回答者数 = 3,762



問3 お住まいの地域を教えてください。（〇はひとつ）

「加古川町」の割合が20.7%と最も高く、次いで「平岡町」の割合が18.0%、「野口町」の割合が14.0%となっています。

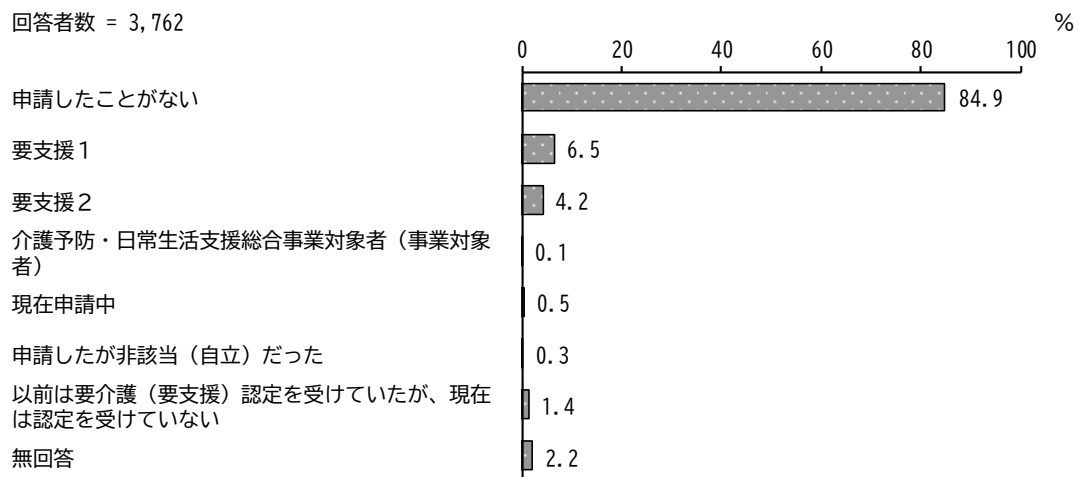
回答者数 = 3,762



問4 現在、要支援認定を受けていますか。（○はひとつ）

「申請したことがない」の割合が84.9%と最も高くなっています。

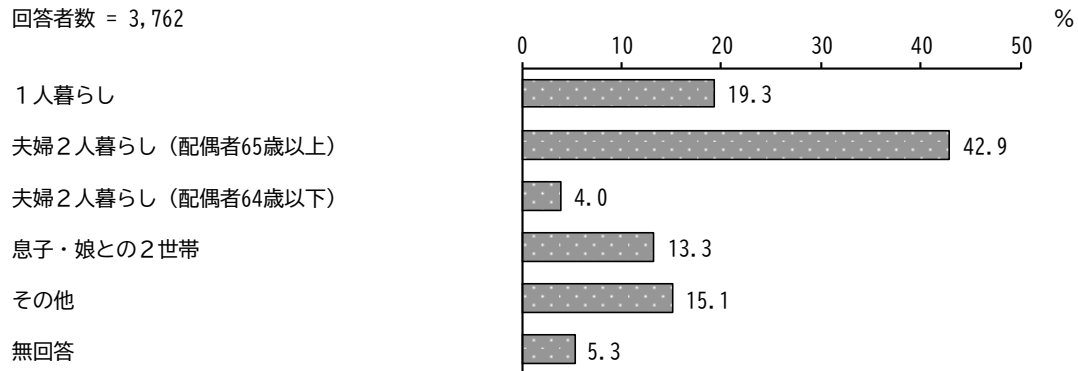
回答者数 = 3,762



3. あて名のご本人のご家族や生活状況についておたずねします。

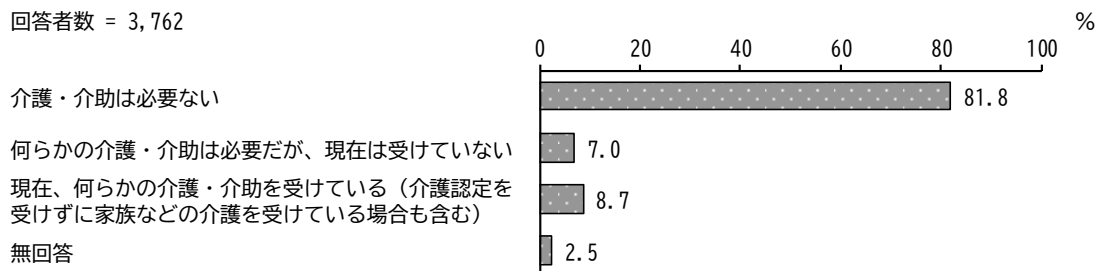
問5 家族構成を教えてください。（○はひとつ）

「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」の割合が 42.9%と最も高く、次いで「1人暮らし」の割合が 19.3%となっています。



問6 普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（○はひとつ）

「介護・介助は必要ない」の割合が 81.8%となっています。何らかの介護・介助が必要な人の割合は 15.7%となっています。

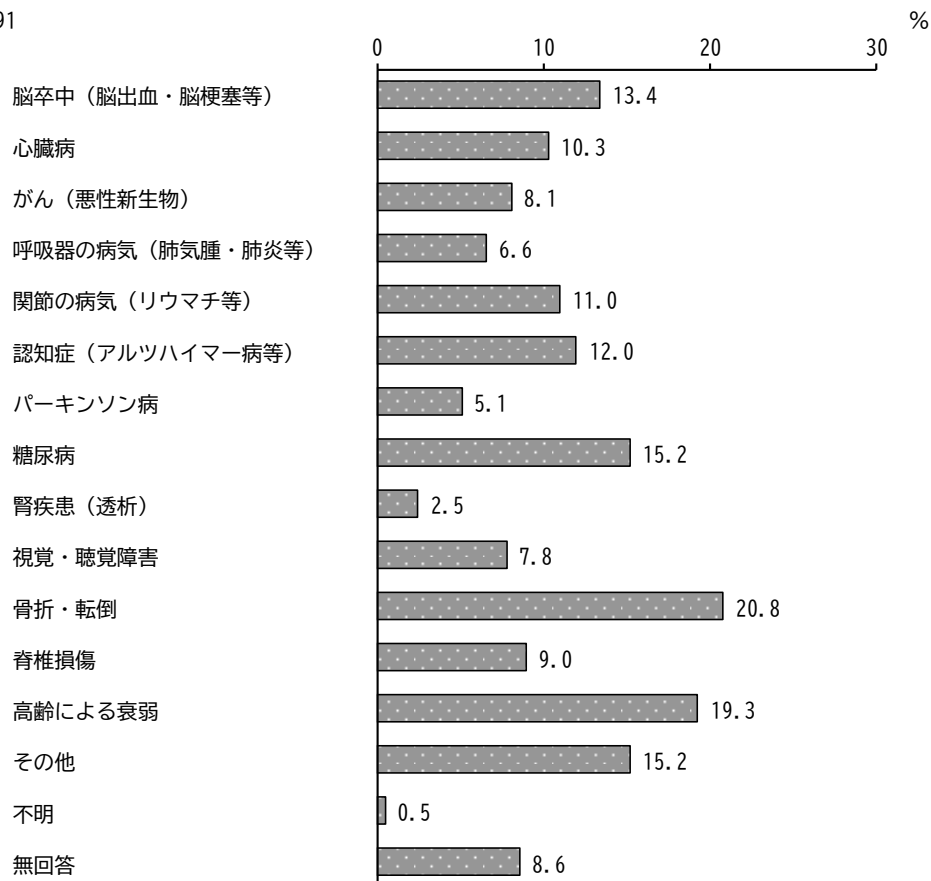


【問6で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護・介助を受けている」と回答した人のみ】

問7 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「骨折・転倒」の割合が20.8%と最も高く、次いで「高齢による衰弱」の割合が19.3%、「糖尿病」の割合が15.2%となっています。

回答者数 = 591

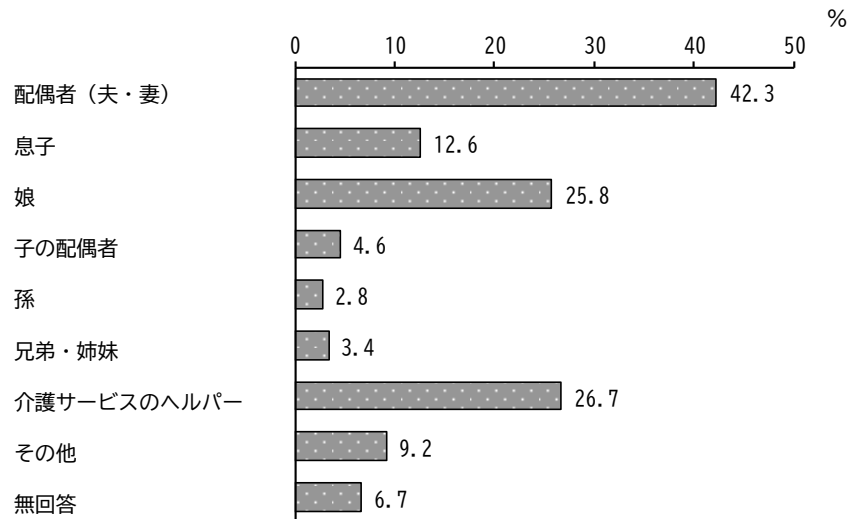


【問6で「現在、何らかの介護・介助を受けている」と回答した人のみ】

問8 主にどなたの介護・介助を受けていますか。（あてはまるものすべてに○）

「配偶者（夫・妻）」の割合が42.3%と最も高く、次いで令和4年度調査で同率であった「介護サービスのヘルパー」の割合が26.7%、「娘」の割合が25.8%となっています。

回答者数 = 326

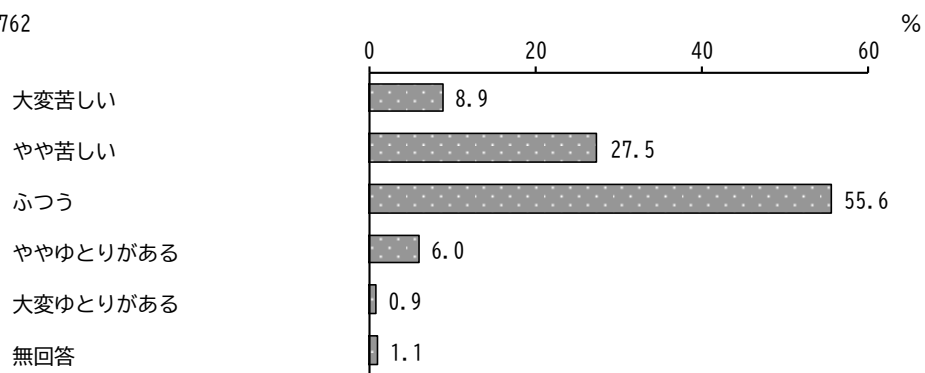


【全員におたずねします】

問9 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（○はひとつ）

「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が36.4%、「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」を合わせた“ゆとりがある”の割合が6.9%となっています。

回答者数 = 3,762



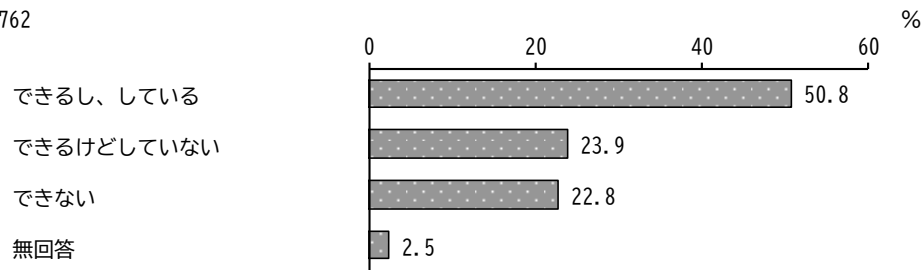
4. からだを動かすことについておたずねします。

問 10 次の事柄についておたずねします。（それぞれ○はひとつ）

(1)階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。

「できるし、している」の割合が 50.8%、「できるけどしていない」の割合が 23.9%、「できない」の割合が 22.8%となっています。

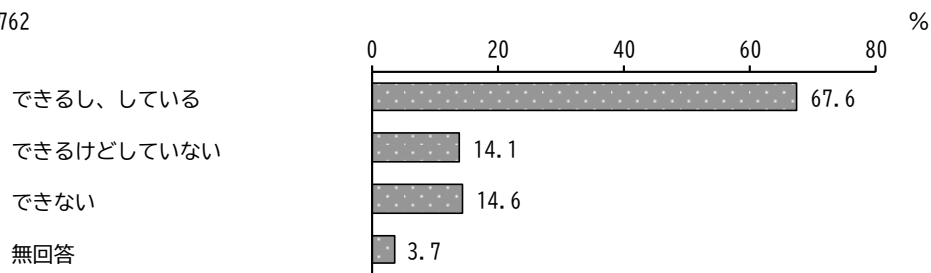
回答者数 = 3,762



(2)椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。

「できるし、している」の割合が 67.6%、「できるけどしていない」の割合が 14.1%、「できない」の割合が 14.6%となっています。

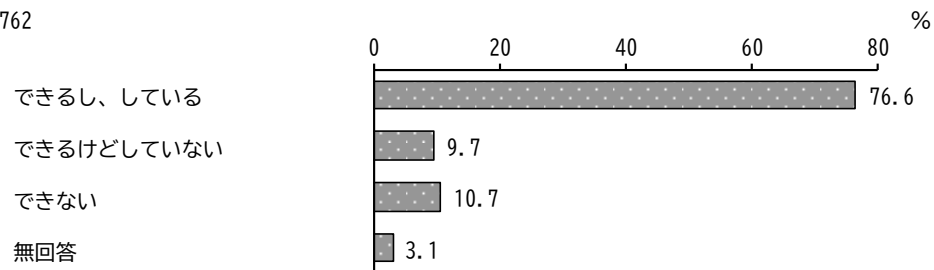
回答者数 = 3,762



(3)15分位続けて歩くことができますか。

「できるし、している」の割合が 76.6%、「できるけどしていない」の割合が 9.7%、「できない」の割合が 10.7%となっています。

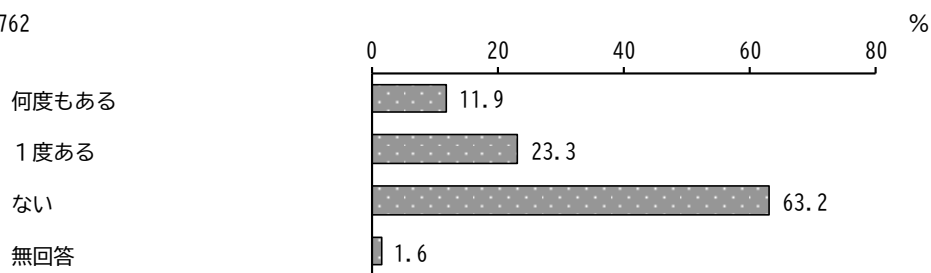
回答者数 = 3,762



(4)過去1年間に転んだ経験がありますか。

「何度もある」の割合が11.9%、「1度ある」の割合が23.3%、「ない」の割合が63.2%となっています。

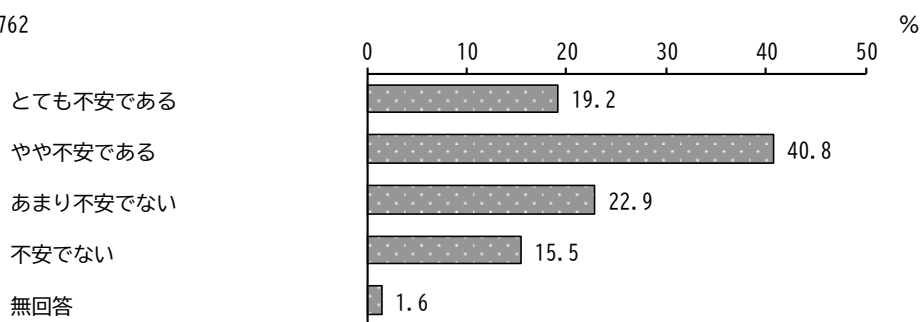
回答者数 = 3,762



(5)転倒に対する不安は大きいですか。

「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安である”の割合が60.0%、「あまり不安でない」「不安でない」を合わせた“不安でない”の割合が38.4%となっています。

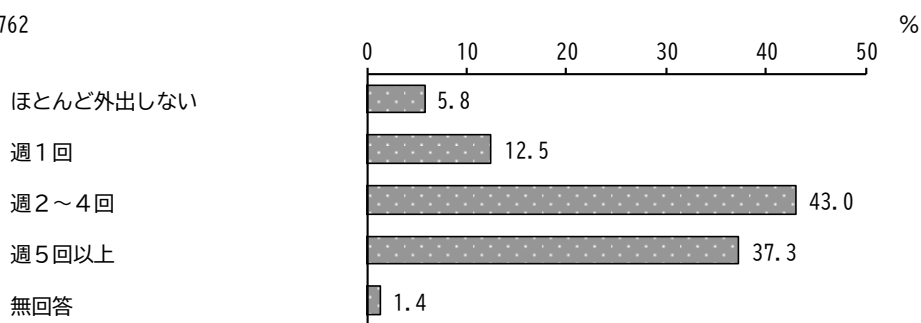
回答者数 = 3,762



(6)週に1回以上は外出していますか。

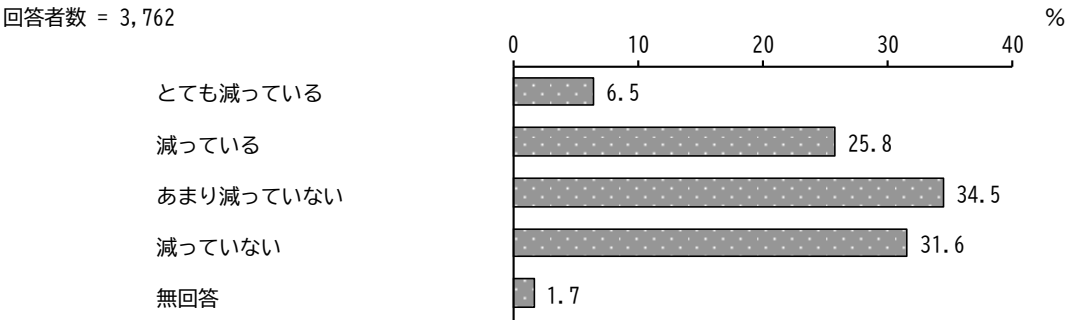
「週2～4回」の割合が43.0%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が37.3%、「週1回」の割合が12.5%となっています。

回答者数 = 3,762



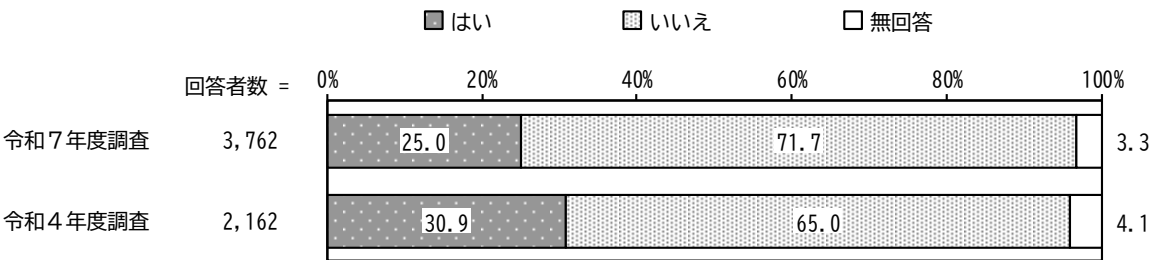
(7)直近1年間とその前年と比べて外出の回数が減っていますか。

「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている”の割合が32.3%、「あまり減っていない」「減っていない」を合わせた“減っていない”の割合が66.1%となっています。



問 11 外出を控えていますか。 (○はひとつ)

「はい」の割合が25.0%、「いいえ」の割合が71.7%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。

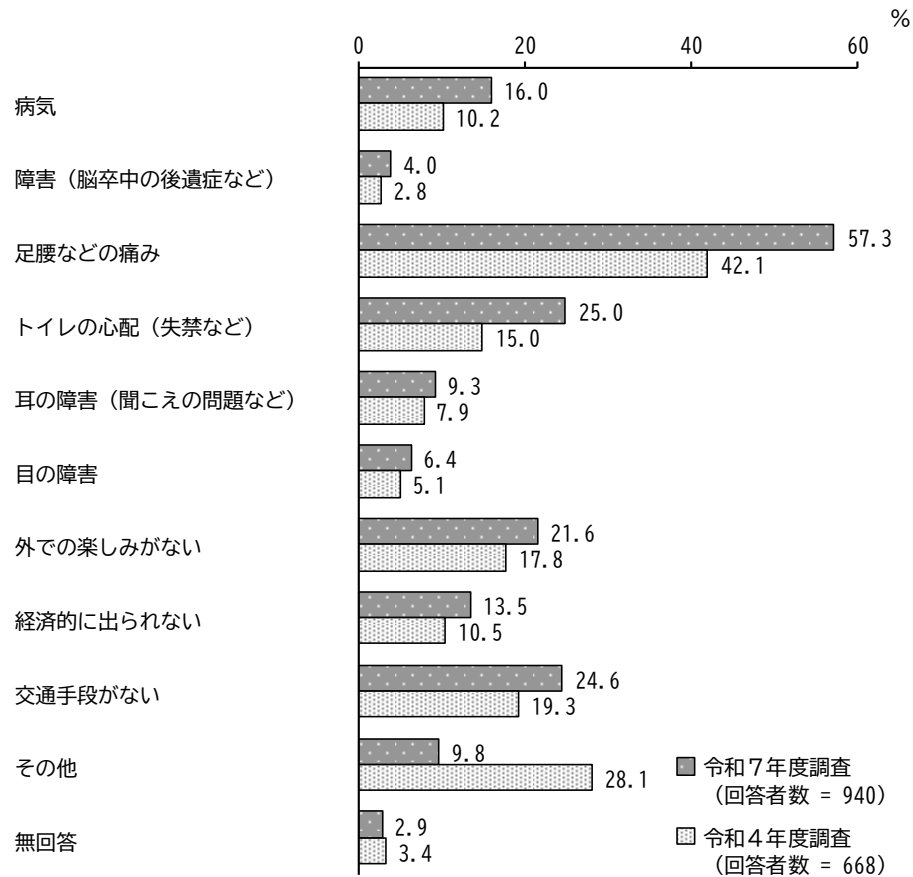


【問 11 で「はい」と回答した人のみ】

問 12 外出を控えている理由は、次のどれですか。（あてはまるものすべてに○）

「足腰などの痛み」の割合が 57.3%と最も高く、次いで「トイレの心配（失禁など）」の割合が 25.0%、「交通手段がない」の割合が 24.6%となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、「病気」「足腰などの痛み」「トイレの心配（失禁など）」「交通手段がない」の割合が増加しています。

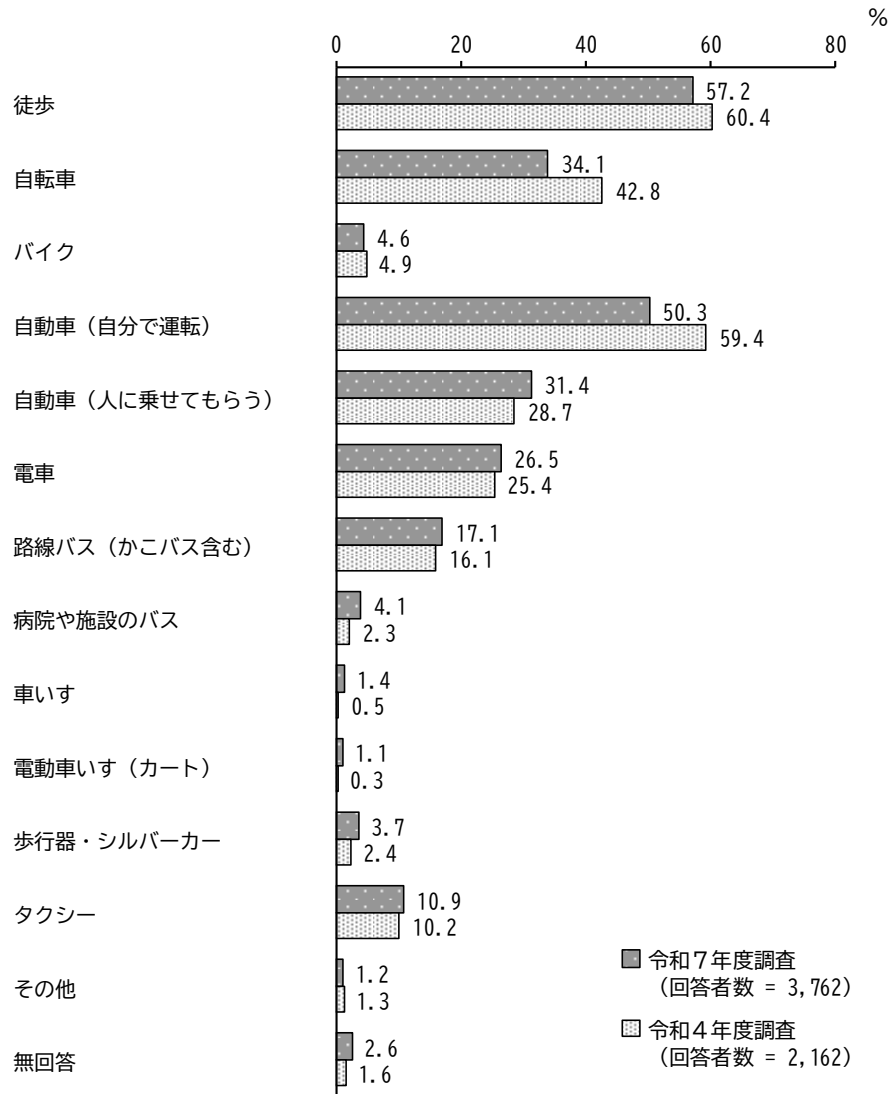


【全員におたずねします】

問 13 外出する際の移動手段は何ですか。 （あてはまるものすべてに○）

「徒歩」の割合が 57.2%と最も高く、次いで「自動車（自分で運転）」の割合が 50.3%、「自転車」の割合が 34.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「自転車」「自動車（自分で運転）」の割合が減少しています。



【地区別】

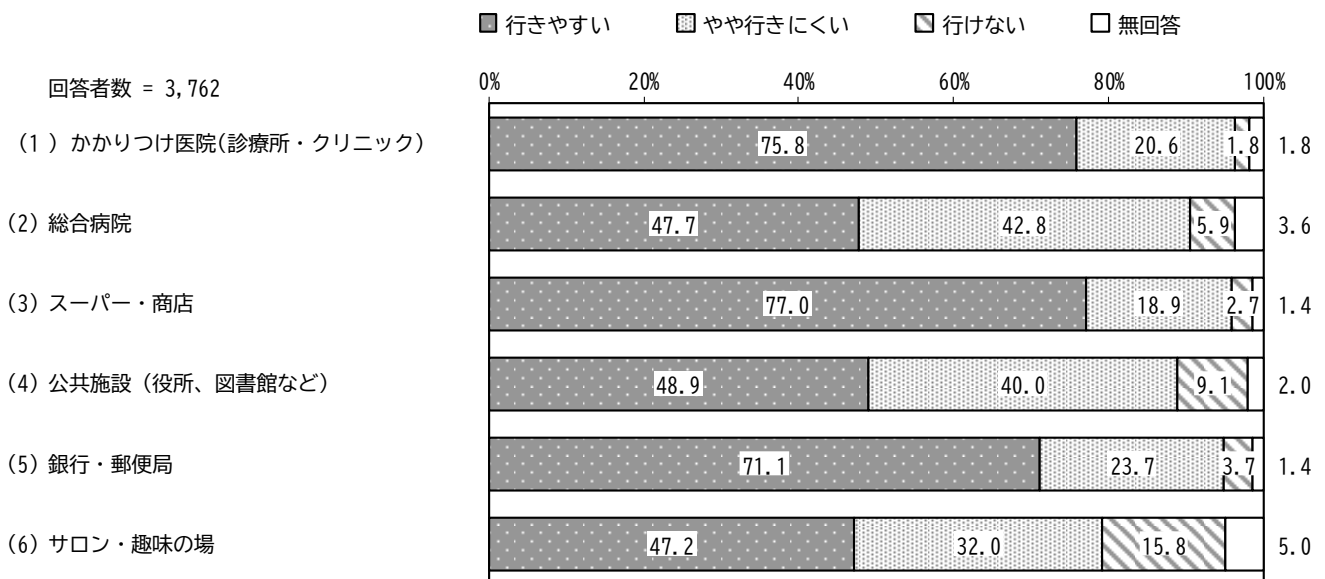
地区別にみると、平岡町、米田町で「徒歩」、加古川町、野口町で「自転車」、志方町で「自動車（自分で運転）」、上荘町（加古川の東側）で「自動車（人に乗せてもらう）」「車いす」、平岡町、別府町で「電車」、尾上町で「路線バス（かこバス含む）」、平荘町で「タクシー」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	バイク	自転車 (自分で運 転)	自動車 (人に乗せて もらう)	電車	路線バス (かこバス 含む)	病院や施設 のバス	車いす	電動 車いす (カー ト)	歩 行 器 ・ シ ル バ ー カ 	タク シー	そ の 他	無 回 答
全 体	3,762	57.2	34.1	4.6	50.3	31.4	26.5	17.1	4.1	1.4	1.1	3.7	10.9	1.2	2.6
加古川町	780	60.9	40.8	4.2	45.9	30.8	29.1	15.1	2.8	1.5	1.2	4.5	9.4	1.0	4.2
神野町・新神 野・西条山手・ 山手	283	55.8	20.1	6.4	52.7	30.0	24.7	18.4	3.5	0.7	1.8	1.4	14.1	1.4	2.1
野口町	525	60.6	40.2	4.6	49.3	31.6	25.7	18.5	3.0	0.6	0.4	2.7	10.3	0.8	1.3
平岡町	678	63.6	37.9	5.2	43.7	32.9	33.8	16.1	5.5	1.6	1.2	5.5	13.0	1.6	1.3
尾上町	329	57.8	38.6	4.0	45.3	33.7	30.1	31.0	5.8	1.5	1.2	3.6	11.6	0.3	3.0
別府町	196	61.2	36.2	4.1	47.4	32.7	32.1	23.5	4.6	1.5	1.0	7.1	13.8	1.5	3.1
八幡町	64	40.6	12.5	1.6	65.6	29.7	21.9	1.6	1.6	1.6	1.6	3.1	1.6	3.1	3.1
平荘町	81	32.1	16.0	4.9	61.7	29.6	9.9	17.3	2.5	1.2	0.0	0.0	16.0	2.5	2.5
上荘町（加古 川の西側）	58	34.5	8.6	3.4	72.4	32.8	13.8	22.4	6.9	1.7	0.0	1.7	3.4	0.0	1.7
上荘町（加古 川の東側）	48	52.1	10.4	6.3	54.2	50.0	14.6	18.8	8.3	8.3	4.2	4.2	8.3	4.2	2.1
東神吉町	225	53.8	36.4	4.4	55.6	32.9	18.7	9.8	3.6	1.3	1.3	3.1	11.1	2.2	2.7
西神吉町	152	55.9	27.6	3.9	53.9	29.6	24.3	15.8	5.9	0.7	0.0	2.6	9.9	0.7	3.3
米田町	94	63.8	35.1	4.3	54.3	28.7	26.6	16.0	4.3	1.1	1.1	3.2	11.7	1.1	2.1
志方町	177	31.6	15.3	5.1	76.3	23.2	9.0	5.6	2.3	1.1	1.1	1.7	5.6	1.1	0.6
その他	2	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

問 14 あなたの住んでいるところから、次の(1)～(6)の目的地までは、行きやすいですか。
(移動手段は問いません) (それぞれ○はひとつ)

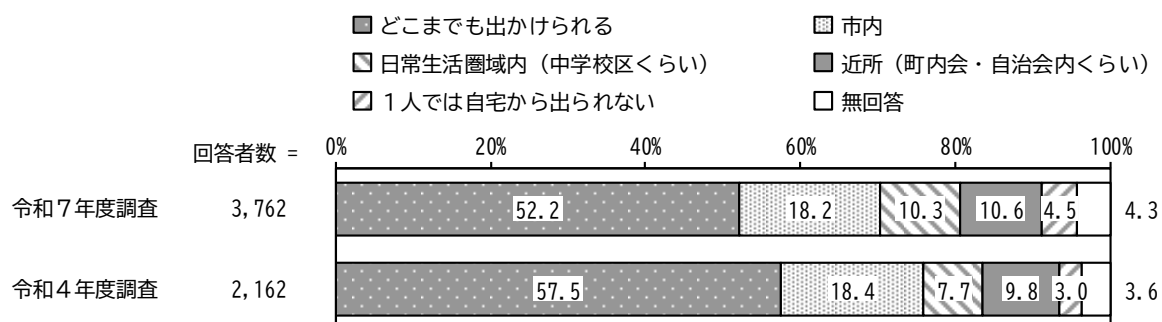
「(1) かかりつけ医院(診療所・クリニック)」「(3)スーパー・商店」「(5) 銀行・郵便局」で「行きやすい」が高くなっています。



問 15 あなたが1人で外出できる範囲はどこまでですか。(移動手段は問いません。)(○はひとつ)

「どこまでも出かけられる」の割合が 52.2%と最も高く、次いで「市内」の割合が 18.2%、「近所(町内会・自治会内くらい)」の割合が 10.6%となっています。

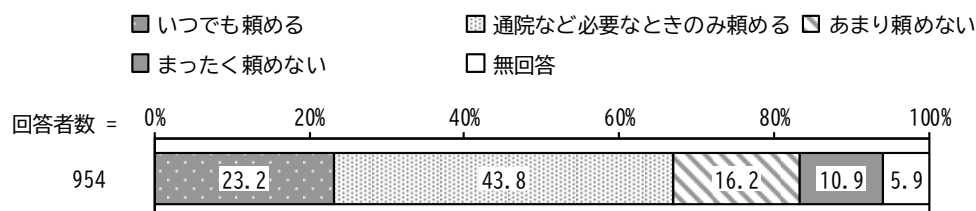
令和4年度調査と比較すると、「どこまでも出かけられる」の割合が減少しています。



【問 15 で「日常生活圏域内（中学校区くらい）」「近所（町内会・自治会内くらい）」「1 人では自宅から出られない」と回答した人のみ】

問 16 家族・友人等の送迎支援は期待できますか。（○はひとつ）

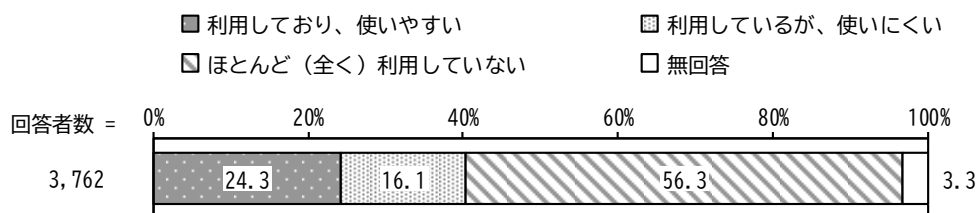
「いつでも頼める」「通院など必要なときのみ頼める」を合わせた“頼める”の割合が 67.0%、「あまり頼めない」「まったく頼めない」を合わせた“頼めない”の割合が 27.1%となっています。



【全員におたずねします】

問 17 あなたは、目的地までの移動に公共交通を利用していますか。それは使いやすいですか。（○はひとつ）

「利用しており、使いやすい」の割合が 24.3%、「利用しているが、使いにくい」の割合が 16.1%、「ほとんど（全く）利用していない」の割合が 56.3%となっています。

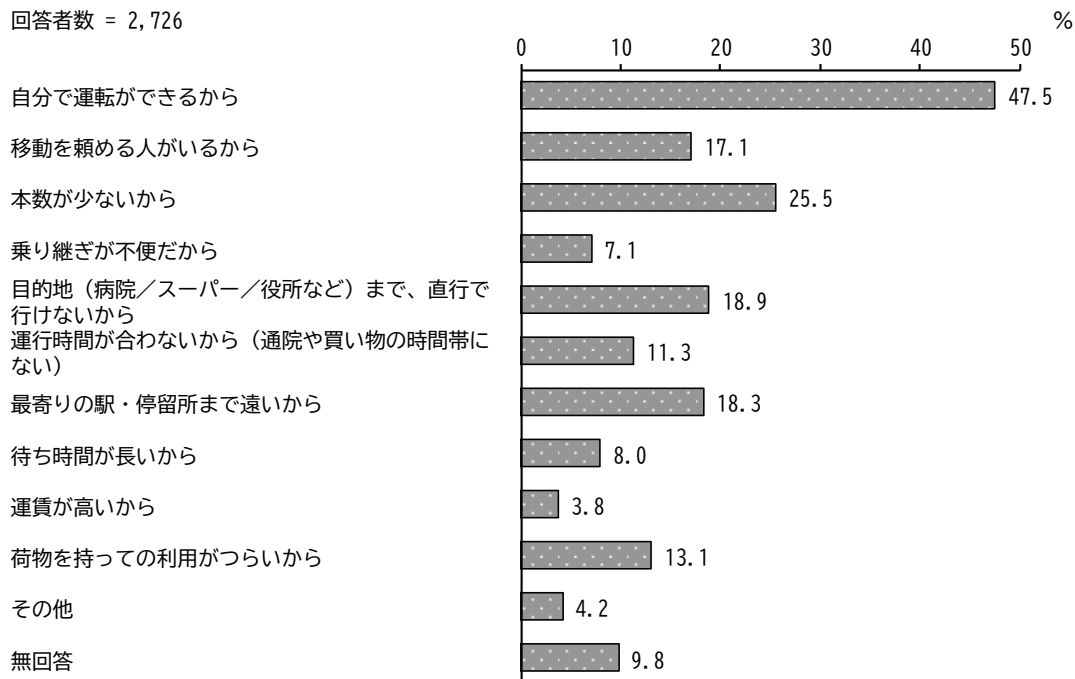


【問 17 で「利用しているが、使いにくい」「ほとんど（全く）利用していない」と回答した人のみ】

問 18 公共交通を「使いにくい」「利用していない」理由を教えてください。（○は3つまで）

「自分で運転ができるから」の割合が 47.5%と最も高く、次いで「本数が少ないから」の割合が 25.5%、「目的地（病院／スーパー／役所など）まで、直行で行けないから」の割合が 18.9%となっています。

回答者数 = 2,726

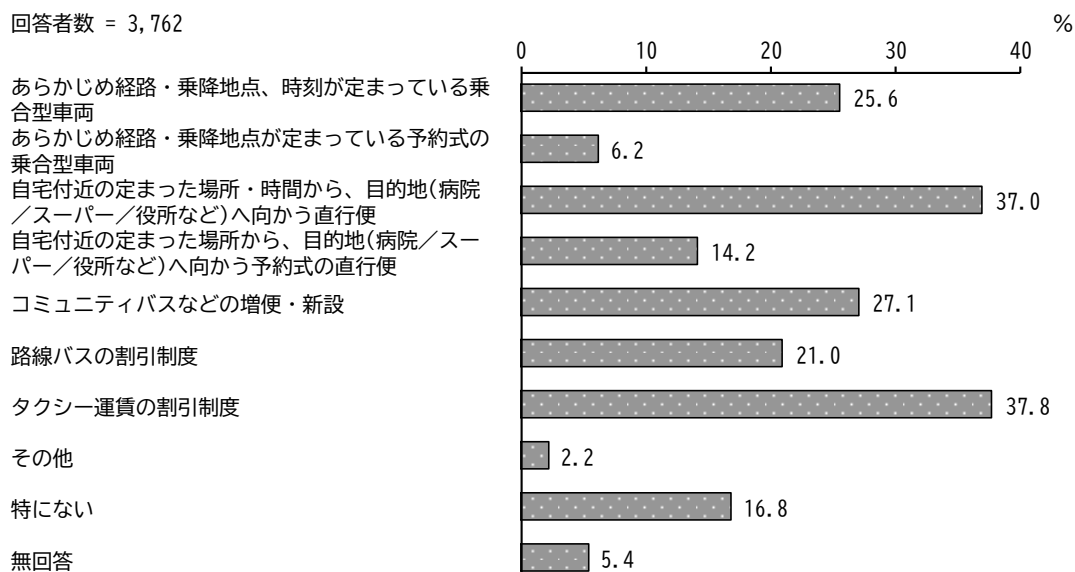


【全員におたずねします】

問 19 あなたがあればよいと思う・利用したいものはどれですか。（○は3つまで）

「タクシー運賃の割引制度」の割合が 37.8%と最も高く、次いで「自宅付近の定まった場所・時間から、目的地（病院／スーパー／役所など）へ向かう直行便」の割合が 37.0%、「コミュニティバスなどの増便・新設」の割合が 27.1%となっています。

回答者数 = 3,762



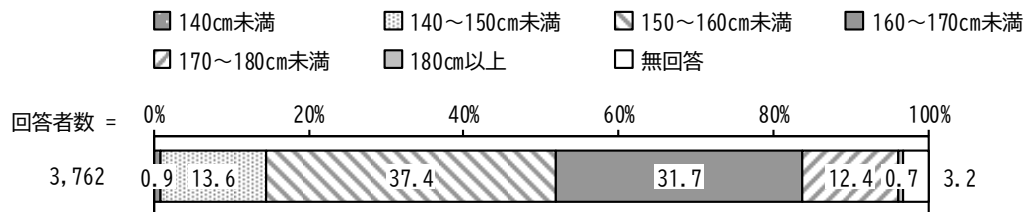
5. 食べることについておたずねします。

問 20 次の事柄についておたずねします。 （それぞれ○はひとつ）

（1）身長・体重を教えてください。

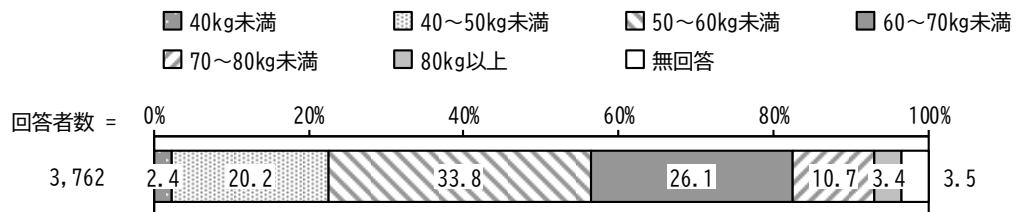
身長

「150～160cm 未満」の割合が 37.4%と最も高く、次いで「160～170cm 未満」の割合が 31.7%、「140～150cm 未満」の割合が 13.6%となっています。



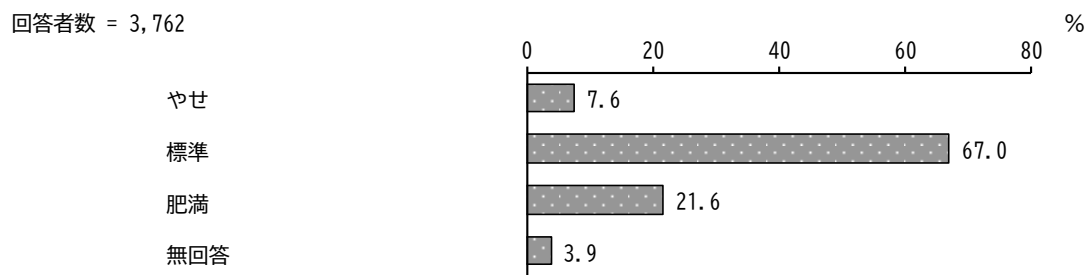
体重

「50～60kg 未満」の割合が 33.8%と最も高く、次いで「60～70kg 未満」の割合が 26.1%、「40～50kg 未満」の割合が 20.2%となっています。



BMI

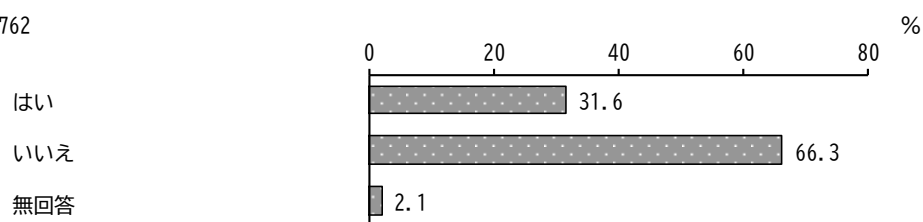
「やせ」の割合が 7.6%、「標準」の割合が 67.0%、「肥満」の割合が 21.6%となっています。



(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。

「はい」の割合が31.6%、「いいえ」の割合が66.3%となっています。

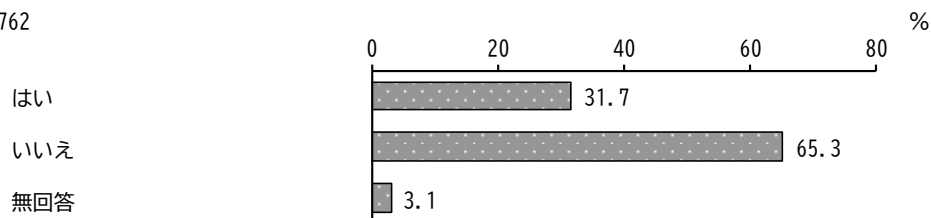
回答者数 = 3,762



(3) お茶や汁物などでむせることがありますか。

「はい」の割合が31.7%、「いいえ」の割合が65.3%となっています。

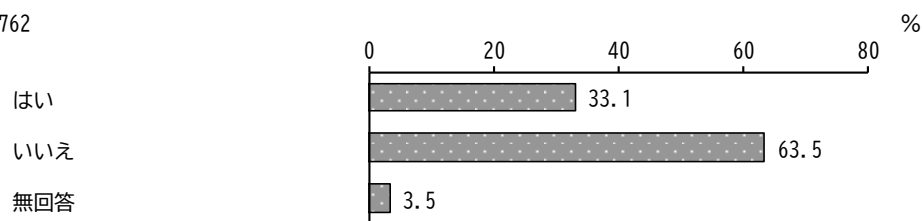
回答者数 = 3,762



(4) 口の渇きが気になりますか。

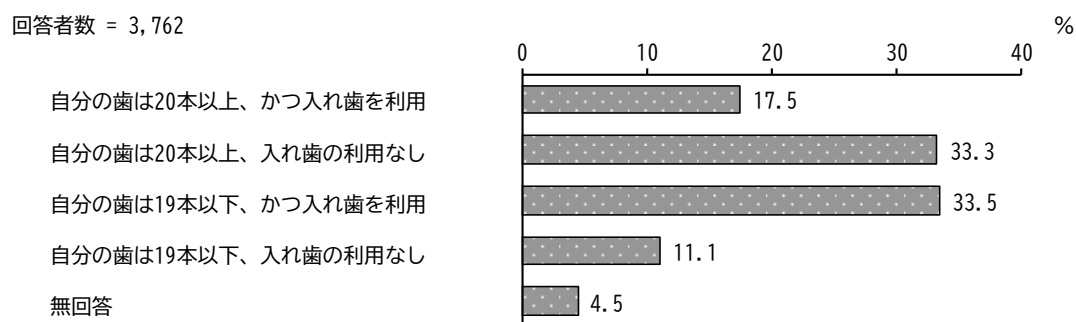
「はい」の割合が33.1%、「いいえ」の割合が63.5%となっています。

回答者数 = 3,762



(5) 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含め 32 本です)

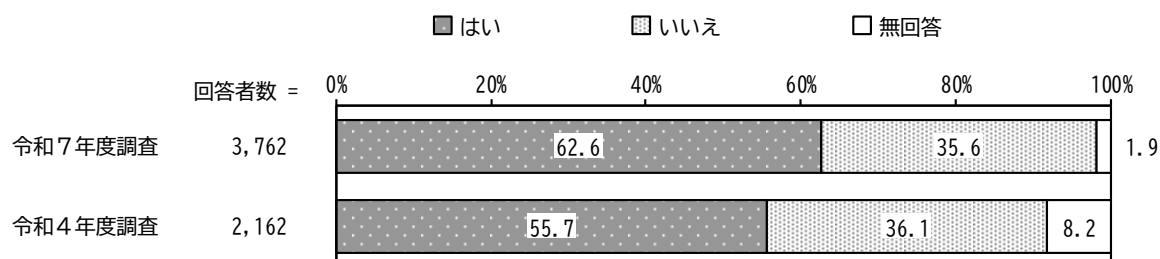
「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が 33.5%と最も高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」の割合が 33.3%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が 17.5%となっています。



(6) 定期的に歯科受診（健診を含む）をしていますか。

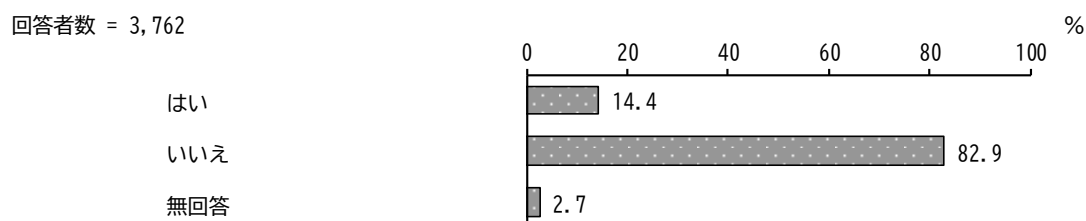
「はい」の割合が 62.6%、「いいえ」の割合が 35.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。

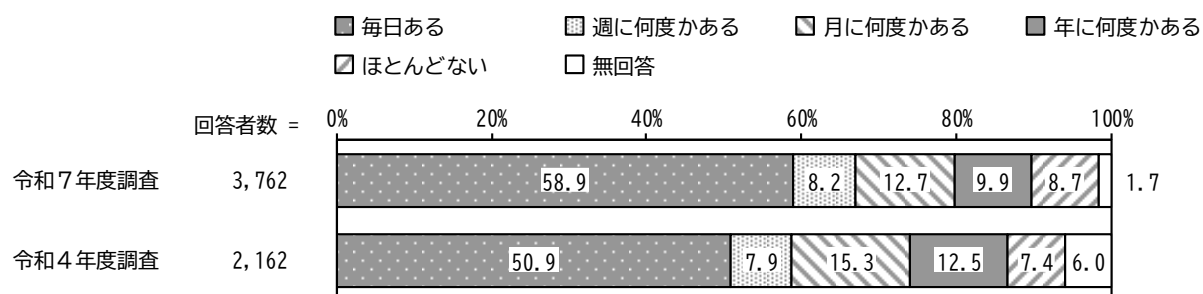
「はい」の割合が 14.4%、「いいえ」の割合が 82.9%となっています。



(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか。

「毎日ある」の割合が58.9%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が12.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「毎日ある」の割合が増加しています。



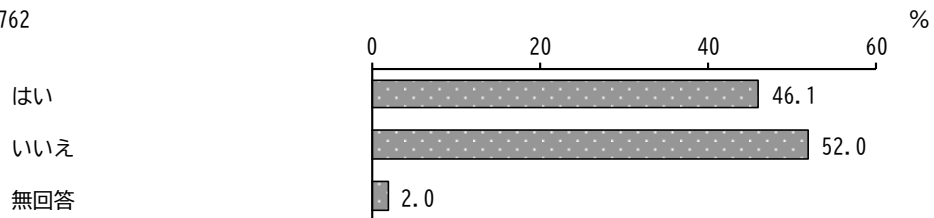
6. 日常生活についておたずねします。

問 21 次の事柄についておたずねします。 （それぞれ○はひとつ）

（1）物忘れが多いと感じますか。

「はい」の割合が46.1%、「いいえ」の割合が52.0%となっています。

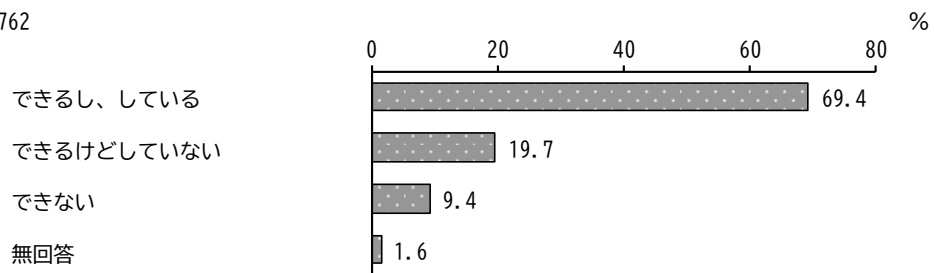
回答者数 = 3,762



（2）バスや電車を使って1人で外出していますか。（自家用車でも可）

「できるし、している」の割合が69.4%、「できるけどしていない」の割合が19.7%、「できない」の割合が9.4%となっています。

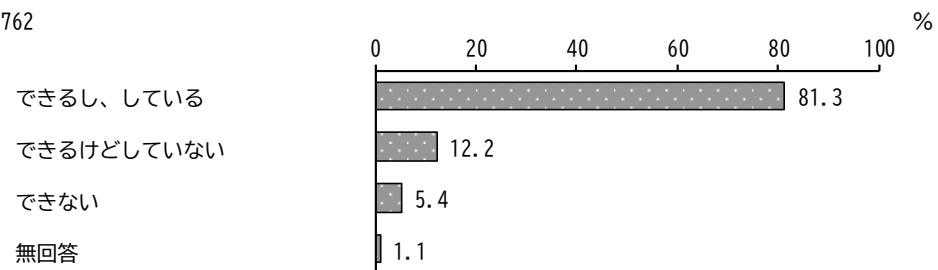
回答者数 = 3,762



（3）自分で食品・日用品の買物をしていますか。

「できるし、している」の割合が81.3%、「できるけどしていない」の割合が12.2%、「できない」の割合が5.4%となっています。

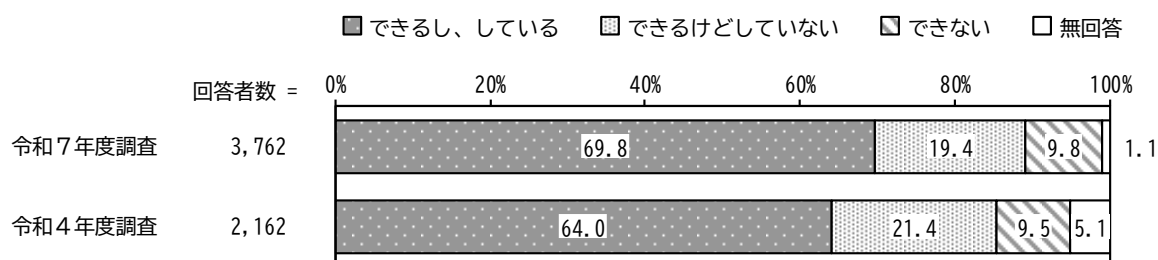
回答者数 = 3,762



(4) 自分で食事の用意をしていますか。

「できるし、している」の割合が 69.8%、「できるけどしていない」の割合が 19.4%、「できない」の割合が 9.8%となっています。

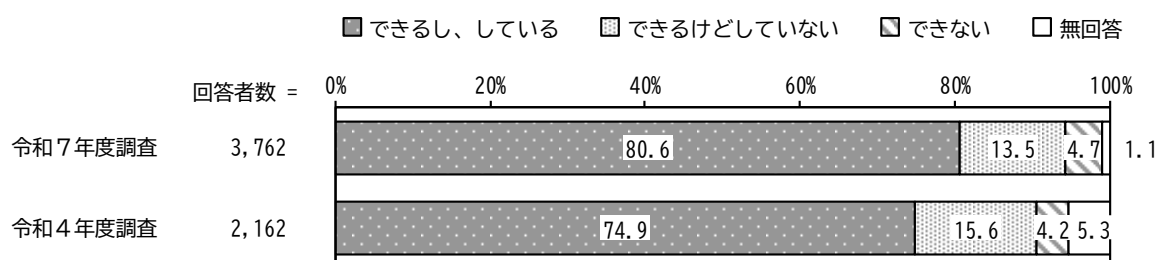
令和4年度調査と比較すると、「できるし、している」の割合が増加しています。



(5) 自分で請求書の支払いをしていますか。

「できるし、している」の割合が 80.6%、「できるけどしていない」の割合が 13.5%、「できない」の割合が 4.7%となっています。

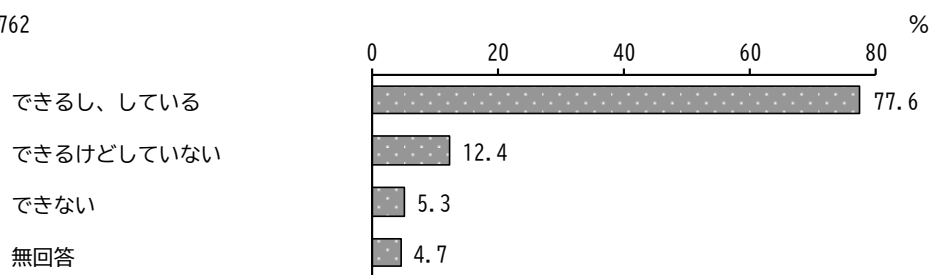
令和4年度調査と比較すると、「できるし、している」の割合が増加しています。



(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。

「できるし、している」の割合が 77.6%、「できるけどしていない」の割合が 12.4%、「できない」の割合が 5.3%となっています。

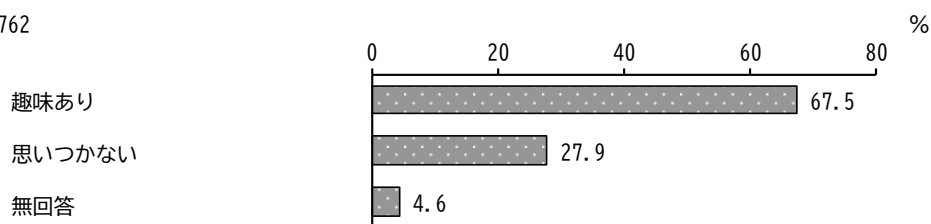
回答者数 = 3,762



（７）趣味はありますか。

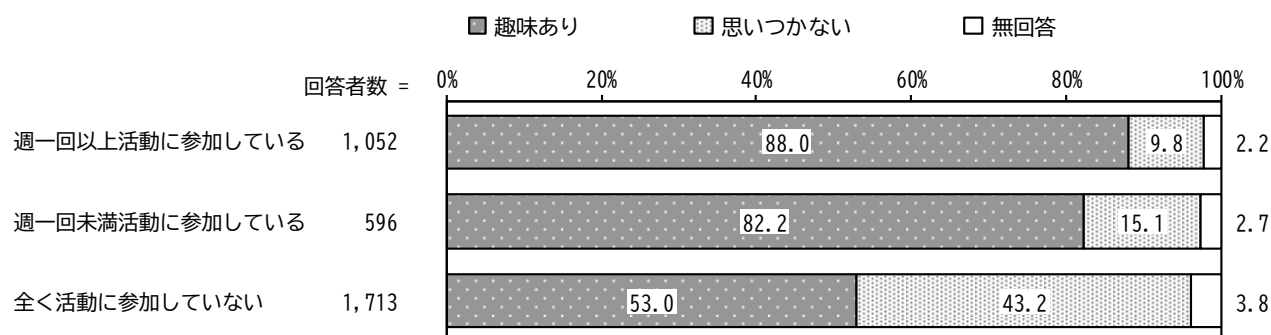
「趣味あり」の割合が 67.5%、「思いつかない」の割合が 27.9%となっています。

回答者数 = 3,762



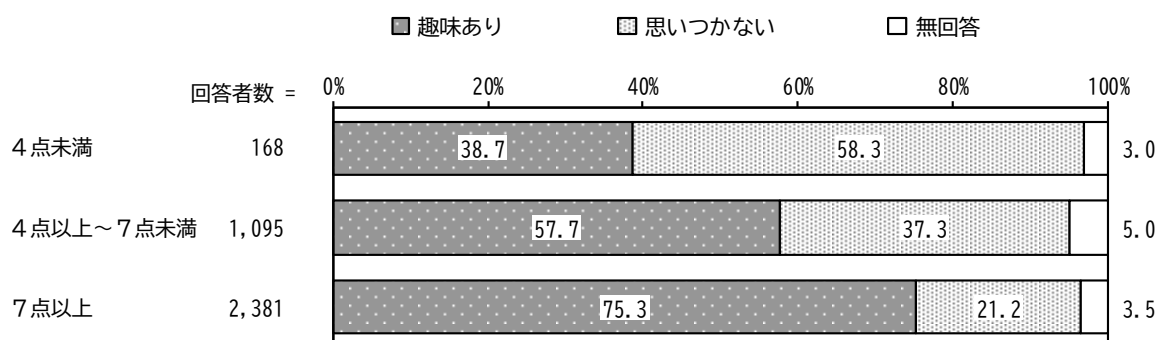
【地域活動への参加状況別】

地域活動への参加状況別にみると、週一回以上活動に参加しているで「趣味あり」、全く活動に参加していないで「思いつかない」の割合が高くなっています。



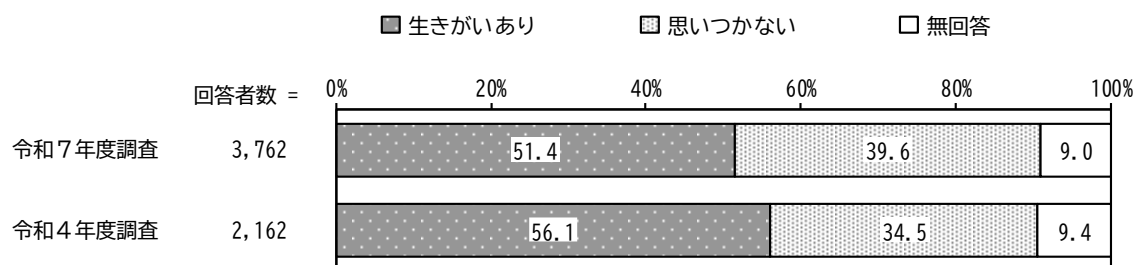
【幸福度別】

幸福度別にみると、幸福度が上がるほど「趣味あり」の割合が高くなっています。



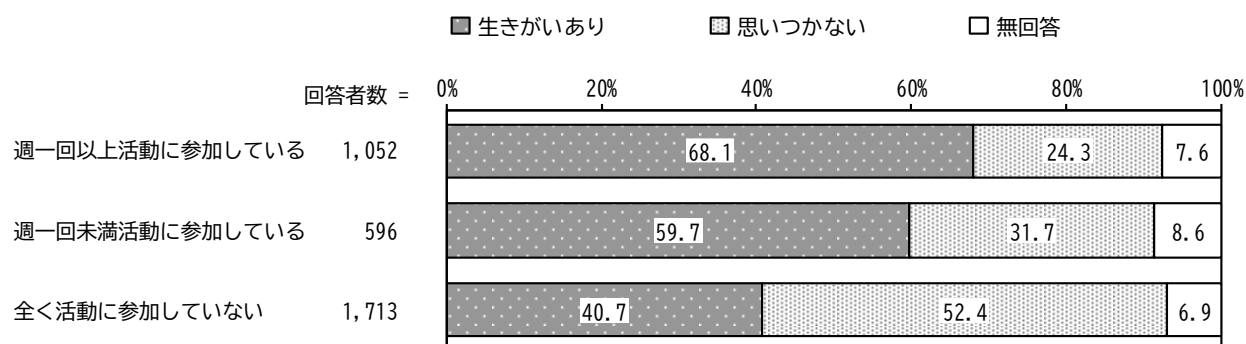
（８）生きがいがありますか。

「生きがいあり」の割合が51.4%、「思いつかない」の割合が39.6%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「思いつかない」の割合が増加しています。



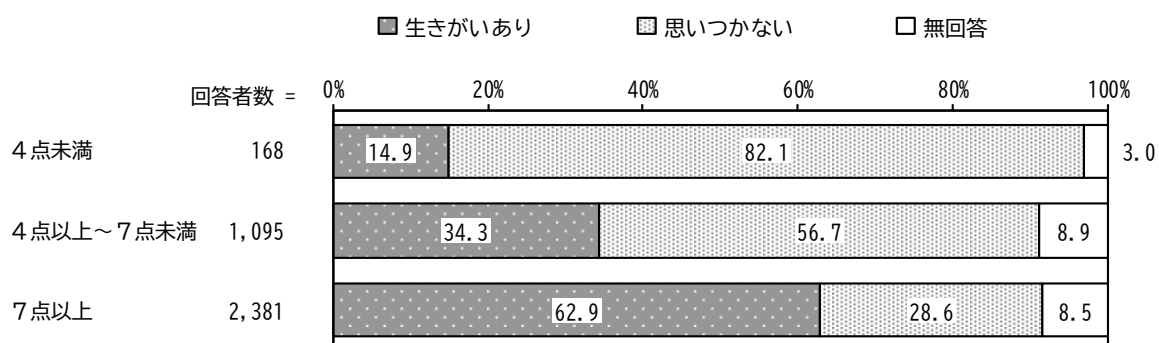
【地域活動への参加状況別】

地域活動への参加状況別にみると、週一回以上活動に参加しているで「生きがいあり」、全く活動に参加していないで「思いつかない」の割合が高くなっています。



【幸福度別】

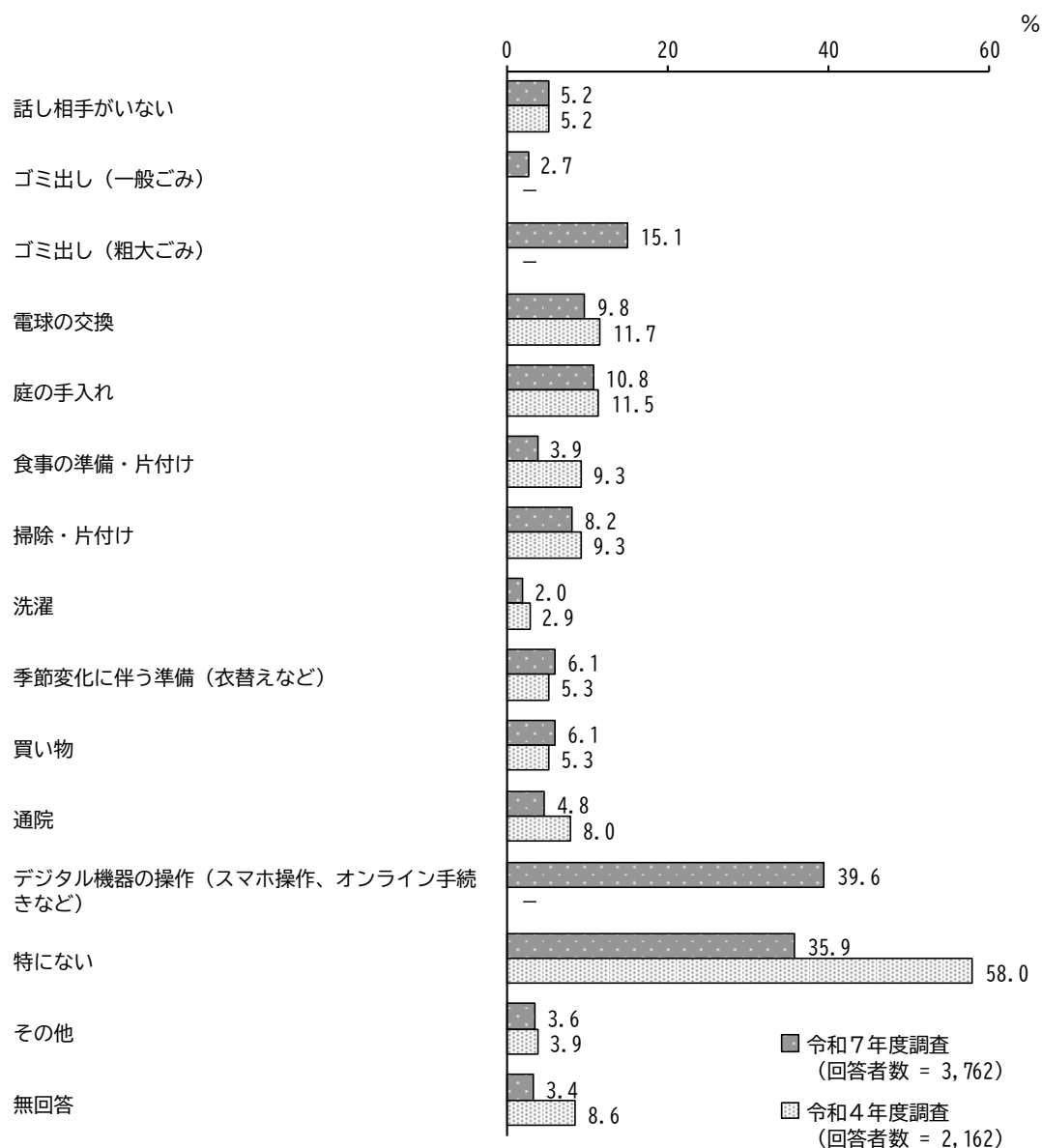
幸福度別にみると、幸福度が上がるほど「生きがいあり」の割合が高くなっています。



問 22 現在の生活で困っていることは何ですか。（○は上位3つまで）

「デジタル機器の操作（スマホ操作、オンライン手続きなど）」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「ゴミ出し（粗大ごみ）」の割合が 15.1%、「庭の手入れ」の割合が 10.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「食事の準備・片付け」の割合が減少しています。



※令和4年度調査では、「ゴミ出し（一般ごみ）」、「ゴミ出し（粗大ごみ）」、「デジタル機器の操作（スマホ操作、オンライン手続きなど）」がありませんでした。

【家族構成別】

家族構成別にみると、1人暮らしで「話し相手がいない」「電球の交換」「ゴミ出し（粗大ごみ）」の割合が高くなっています。

単位：％

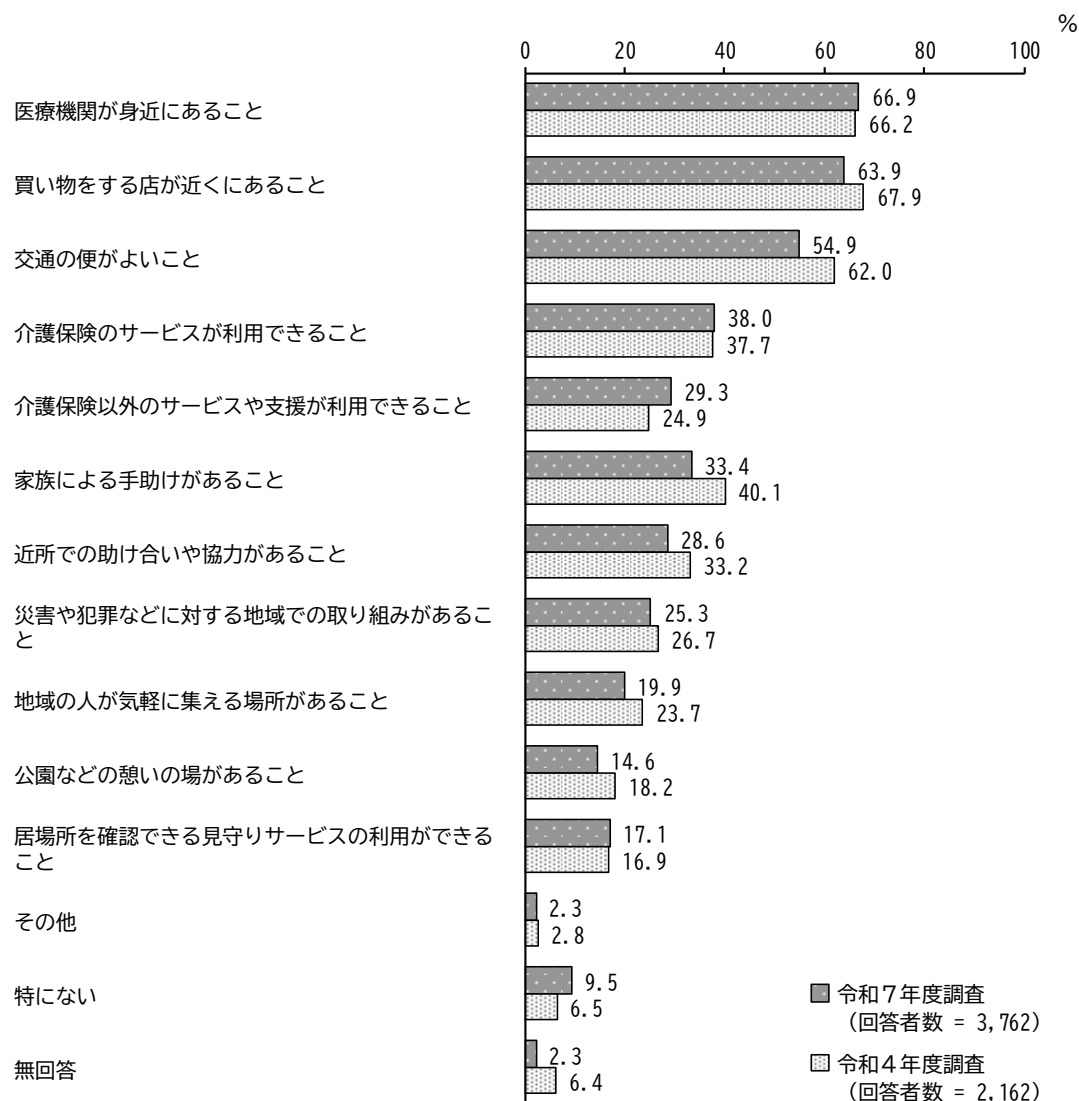
区分	回答者数 (件)	話し相手がいない	ゴミ出し（一般ごみ）	ゴミ出し（粗大ごみ）	電球の交換	庭の手入れ	食事の準備・片付け	掃除・片付け
全 体	3,762	5.2	2.7	15.1	9.8	10.8	3.9	8.2
1人暮らし	725	13.1	4.3	20.8	21.1	15.0	4.4	10.1
夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	1,615	3.0	2.4	13.7	7.1	9.3	4.3	7.9
夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	150	6.0	1.3	22.0	6.7	8.7	3.3	5.3
息子・娘との2世帯	502	3.2	2.2	13.3	7.4	11.6	3.2	7.6
その他	569	3.2	2.6	12.7	7.7	10.2	2.5	8.6

区分	洗濯	季節変化に伴う準備 (衣替えなど)	買い物	通院	デジタル機器の操作 (スマホ操作、オンライン手続きなど)	特にない	その他	無回答
全 体	2.0	6.1	6.1	4.8	39.6	35.9	3.6	3.4
1人暮らし	2.2	6.6	8.1	5.7	40.3	24.0	2.8	3.7
夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	2.2	5.4	5.3	4.6	39.3	39.4	3.4	3.0
夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	0.7	3.3	5.3	4.7	33.3	46.0	2.7	0.7
息子・娘との2世帯	2.6	6.6	7.0	5.2	42.4	33.9	3.6	4.4
その他	1.6	8.8	4.2	3.7	39.0	37.3	5.4	4.0

問 23 今後も自分の希望する場所で暮らしていくためには何が必要だと感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

「医療機関が身近にあること」の割合が 66.9%と最も高く、次いで「買い物をする店が近くにあること」の割合が 63.9%、「交通の便がよいこと」の割合が 54.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「交通の便がよいこと」「家族による手助けがあること」の割合が減少しています。



7. 地域での活動についておたずねします。

問 24 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※①～⑧それぞれに回答してください。（○はひとつ）

『⑧収入のある仕事』で「週4回以上」が、『②スポーツ関係のグループやクラブ』で「週2～3回」「週1回」が、『③趣味関係のグループ』で「月1～3回」が、『⑦町内会・自治会』で「年に数回」が、『⑥老人クラブ』で「参加していない」が高くなっています。

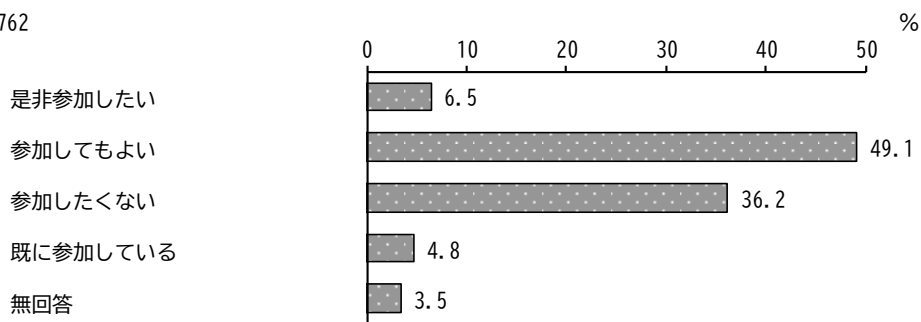
単位：％

区分	回答者数 (件)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
①ボランティアのグループ	3,762	0.6	1.0	1.1	3.2	4.1	70.8	19.1
②スポーツ関係のグループやクラブ	3,762	4.1	7.5	5.0	3.3	1.8	61.4	17.0
③趣味関係のグループ	3,762	1.4	4.3	4.6	10.3	3.9	59.0	16.5
④学習・教養サークル	3,762	0.5	1.0	1.5	4.4	1.6	70.4	20.6
⑤いきいき百歳体操やサロンなど介護予防のための通いの場	3,762	1.2	1.4	4.8	2.3	1.2	70.9	18.1
⑥老人クラブ	3,762	0.2	0.5	0.5	1.8	3.4	73.2	20.5
⑦町内会・自治会	3,762	0.3	0.4	0.5	4.7	23.5	51.7	19.0
⑧収入のある仕事	3,762	9.6	6.0	1.0	1.6	1.4	61.6	18.7

問 25 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（○はひとつ）

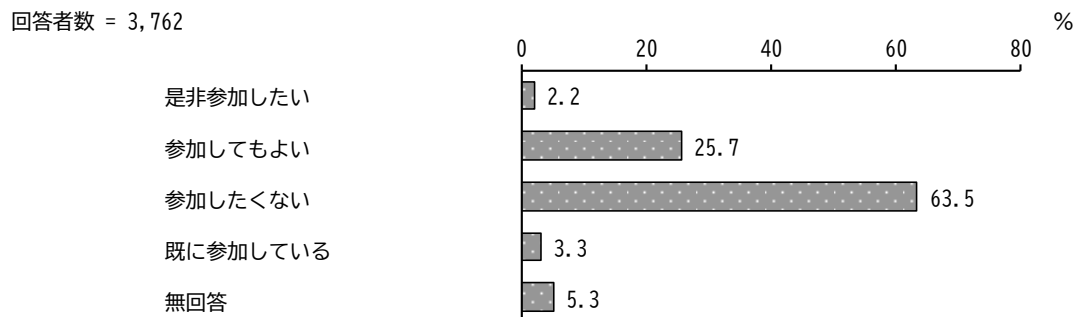
「参加してもよい」の割合が49.1%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が36.2%となっています。

回答者数 = 3,762



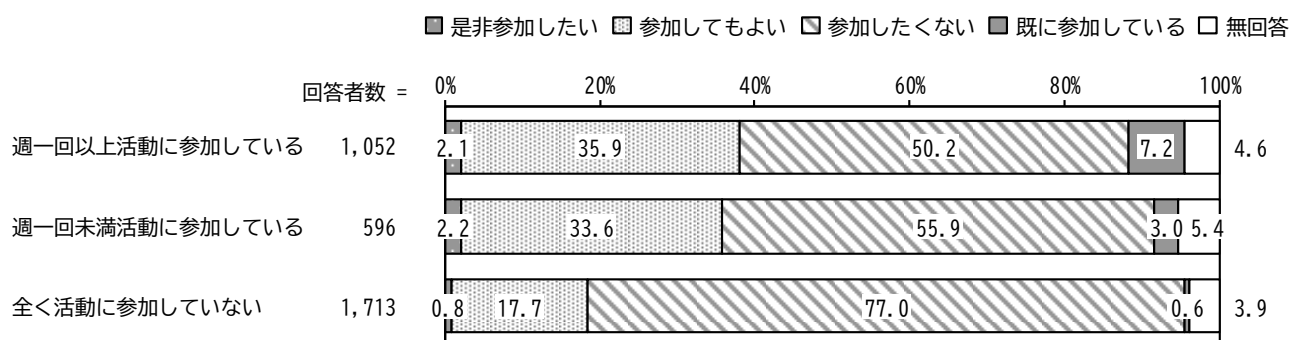
問 26 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○はひとつ）

「参加したくない」の割合が 63.5%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が 25.7%となっています。



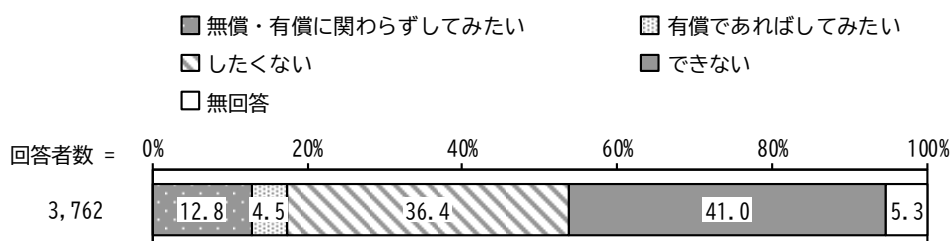
【地域活動への参加状況別】

地域活動への参加状況別にみると、週一回以上活動に参加しているで「参加してもよい」、全く活動に参加していないで「参加したくない」の割合が高くなっています。



問 27 見守りや介護が必要な人に対してボランティア活動などをしてみたいと思いますか。（○はひとつ）

「無償・有償に関わらずしてみたい」「有償であればしてみたい」を合わせた“してみたい”の割合が 17.3%となっています。

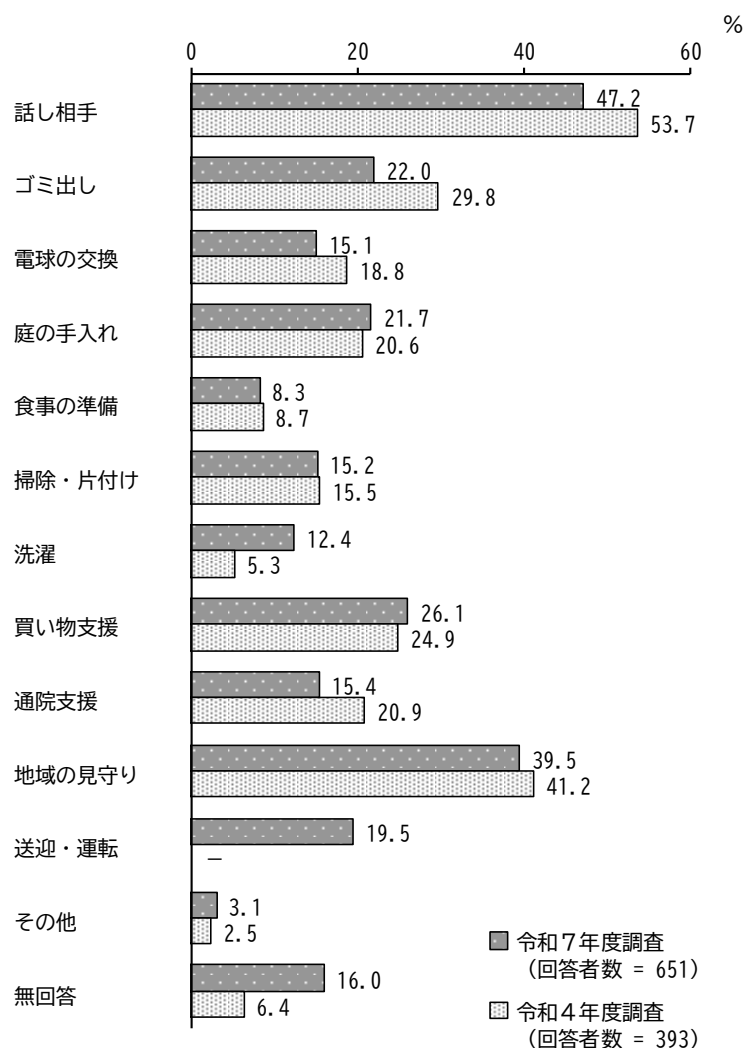


【問 27 で「無償・有償に関わらずしてみたい」「有償であればしてみたい」と回答した人のみ】

問 28 どのようなことであればボランティア活動などをしてみたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「話し相手」の割合が 47.2%と最も高く、次いで「地域の見守り」の割合が 39.5%、「買い物支援」の割合が 26.1%となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、「洗濯」の割合が増加しています。一方、「話し相手」「ゴミ出し」「通院支援」の割合が減少しています。



※令和 4 年度調査では、「送迎・運転」がありませんでした。

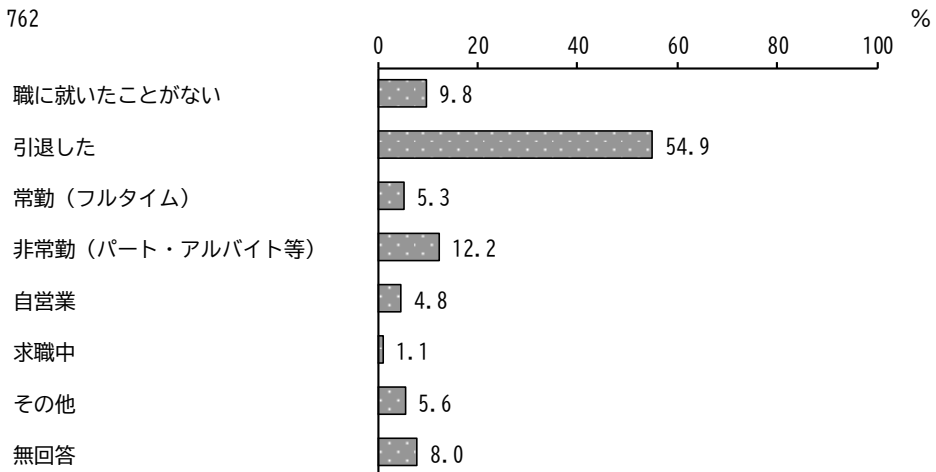
8. 就労についておたずねします。

【全員におたずねします】

問 29 現在のあなたの就労状態はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

「引退した」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」の割合が 12.2%となっています。

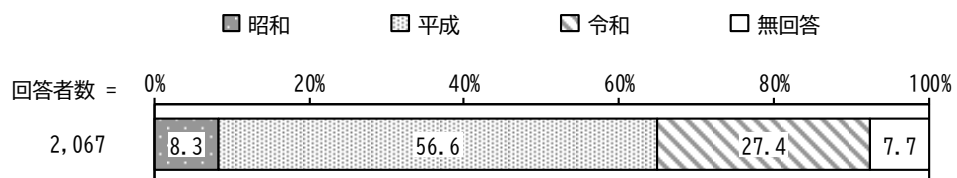
回答者数 = 3,762



【問 29 で「引退した」と回答した人のみ】

問 30 あなたはいつ引退しましたか。

「昭和」の割合が 8.3%、「平成」の割合が 56.6%、「令和」の割合が 27.4%となっています。



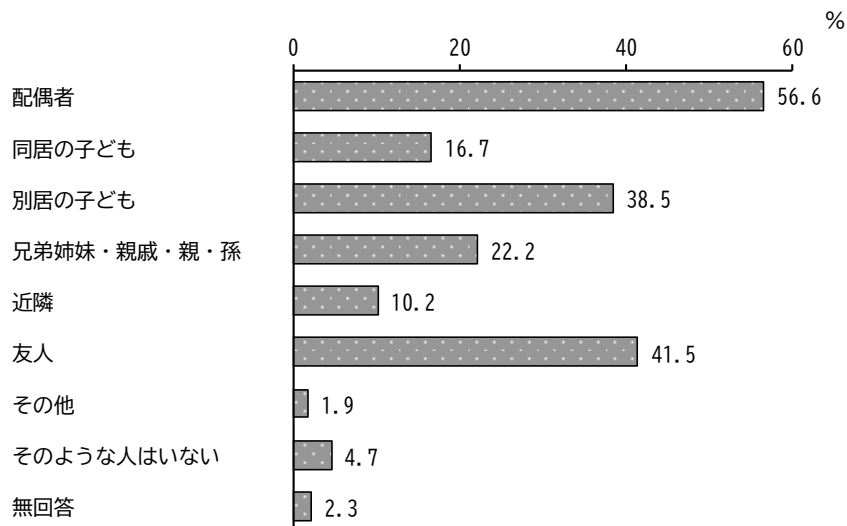
9. たすけあいについておたずねします。

【全員におたずねします】

問 31 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人。（あてはまるものすべてに○）

「配偶者」の割合が 56.6%と最も高く、次いで「友人」の割合が 41.5%、「別居の子ども」の割合が 38.5%となっています。

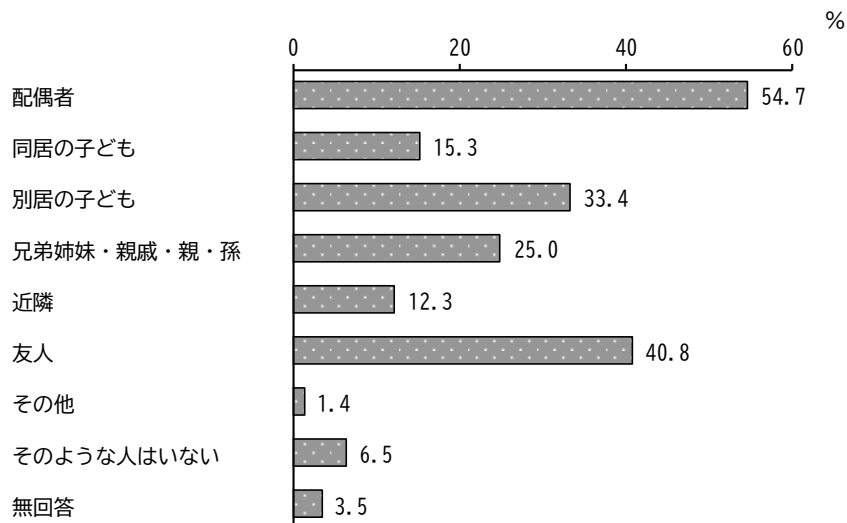
回答者数 = 3,762



問 32 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人。（あてはまるものすべてに○）

「配偶者」の割合が 54.7%と最も高く、次いで「友人」の割合が 40.8%、「別居の子ども」の割合が 33.4%となっています。

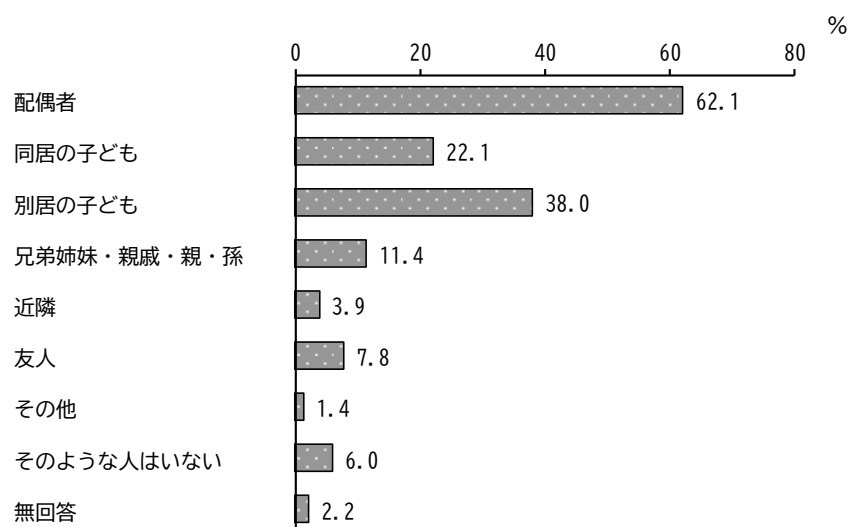
回答者数 = 3,762



問 33 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。(あてはまるものすべてに○)

「配偶者」の割合が 62.1%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が 38.0%、「同居の子ども」の割合が 22.1%となっています。

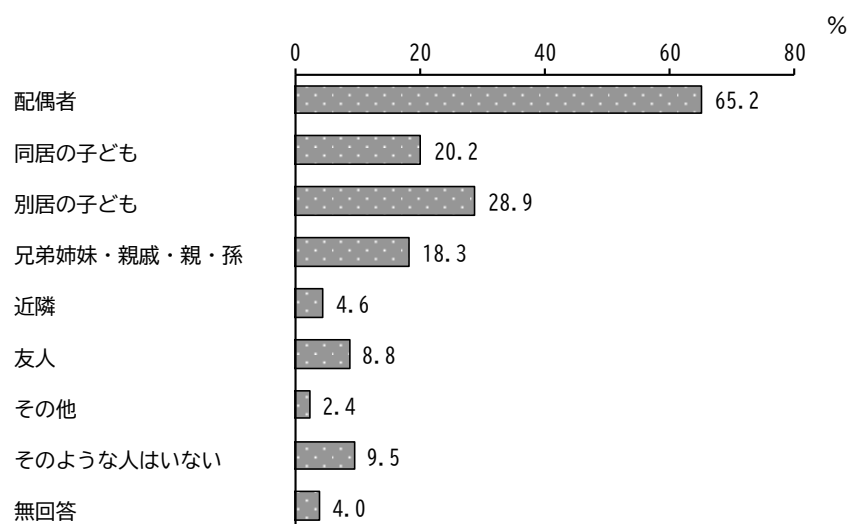
回答者数 = 3,762



問 34 反対に、あなたが看病や世話をしてあげる人。(あてはまるものすべてに○)

「配偶者」の割合が 65.2%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が 28.9%、「同居の子ども」の割合が 20.2%となっています。

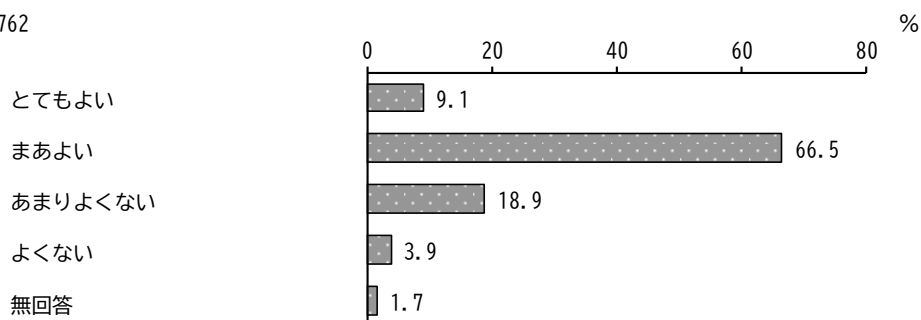
回答者数 = 3,762



問 35 現在のあなたの健康状態はいかがですか。 （○はひとつ）

「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい”の割合が75.6%、「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない”の割合が22.8%となっています。

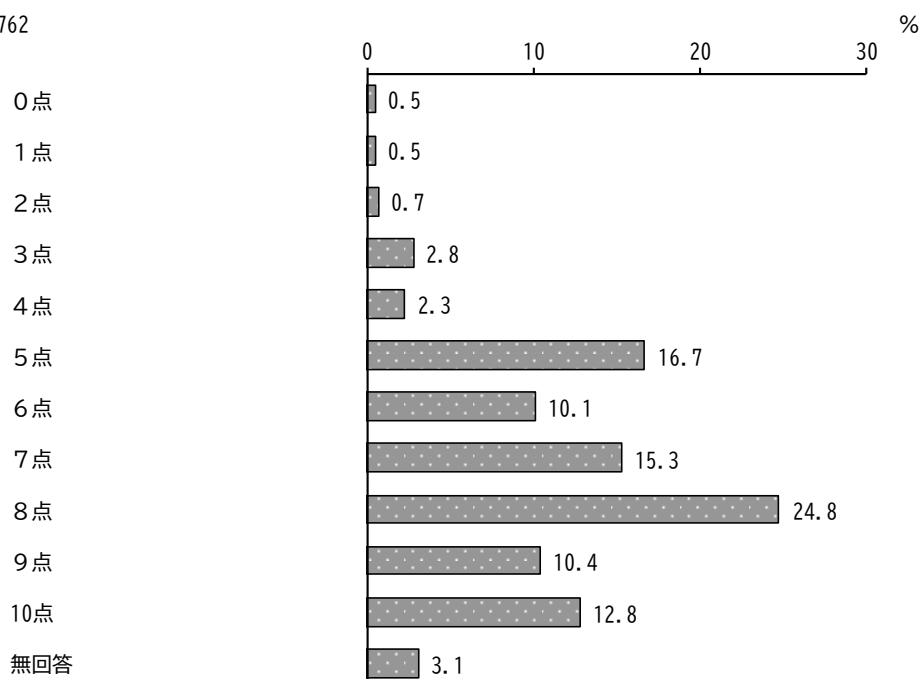
回答者数 = 3,762



問 36 あなたは、現在どの程度幸せですか。 （○はひとつ）（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。）

「8点」の割合が24.8%と最も高く、次いで「5点」の割合が16.7%、「7点」の割合が15.3%となっています。

回答者数 = 3,762



【家族構成別】

家族構成別にみると、夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）で「5点」の割合が高く、1人暮らし、夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）で「8点」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
全 体	3,762	0.5	0.5	0.7	2.8	2.3	16.7	10.1	15.3	24.8	10.4	12.8	3.1
1人暮らし	725	1.0	1.0	0.8	4.7	2.2	20.0	10.3	16.0	19.2	9.1	12.3	3.4
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,615	0.2	0.4	0.6	2.2	2.0	15.0	9.7	15.2	27.6	11.3	13.6	2.1
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	150	0.7	0.0	0.0	1.3	2.0	22.7	10.0	20.0	19.3	9.3	12.7	2.0
息子・娘との2世帯	502	0.6	0.0	0.8	2.8	2.8	15.3	8.6	14.1	25.5	10.2	14.5	4.8
その他	569	0.4	0.9	0.9	3.3	2.5	17.8	11.8	14.8	23.7	10.7	10.2	3.2

【年齢別】

年齢別にみると、年齢が下がるほど「7点」「8点」の割合が高い傾向にあり、100 歳以上から 80～84 歳まで年齢が下がるほど「5点」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
全 体	3,762	0.5	0.5	0.7	2.8	2.3	16.7	10.1	15.3	24.8	10.4	12.8	3.1
65～69歳	609	0.7	1.1	0.8	2.8	1.3	15.4	7.9	19.9	28.4	9.0	12.2	0.5
70～74歳	910	0.4	0.5	0.7	2.9	2.9	15.8	9.2	15.8	26.5	11.0	11.8	2.5
75～79歳	1,049	0.6	0.2	0.4	2.4	2.8	15.9	11.2	15.1	25.3	9.8	13.4	3.1
80～84歳	648	0.6	0.5	0.6	3.4	2.2	20.1	10.3	13.4	22.4	10.0	12.5	4.0
85～89歳	349	0.0	0.3	1.4	3.2	1.1	19.8	12.0	13.2	19.8	12.6	11.5	5.2
90～94歳	89	0.0	1.1	1.1	1.1	1.1	13.5	10.1	9.0	18.0	13.5	22.5	9.0
95～99歳	17	0.0	5.9	0.0	5.9	5.9	11.8	17.6	0.0	17.6	5.9	17.6	11.8
100歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【認定状況別】

認定状況別にみると、申請したが非該当（自立）だったで「0点」「10点」、現在申請中で「1点」「2点」「5点」、要支援2、申請したが非該当（自立）だったで「3点」の割合が高くなっています。

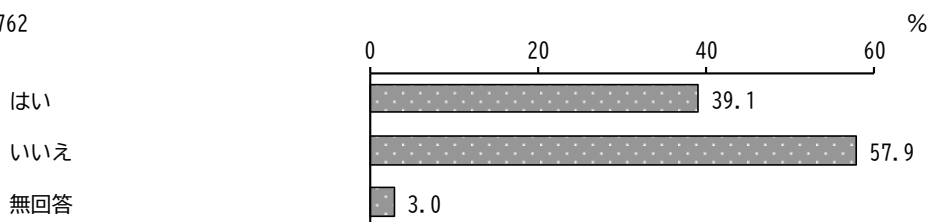
単位：％

区分	回答者数 (件)	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
全 体	3,762	0.5	0.5	0.7	2.8	2.3	16.7	10.1	15.3	24.8	10.4	12.8	3.1
申請したことがない	3,193	0.3	0.5	0.5	2.3	2.0	16.1	10.1	15.9	25.8	10.7	13.3	2.5
要支援1	244	1.2	0.0	2.0	5.3	4.5	21.3	9.0	13.9	19.3	7.8	11.1	4.5
要支援2	158	0.6	1.3	1.9	9.5	1.9	22.8	11.4	7.6	21.5	8.9	5.7	7.0
介護予防・日常生活支援総合事業対象者（事業対象者）	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
現在申請中	17	0.0	5.9	5.9	5.9	5.9	41.2	11.8	0.0	11.8	0.0	5.9	5.9
申請したが非該当（自立）だった	11	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	18.2	9.1	9.1	9.1	9.1	27.3	0.0
以前は要介護（要支援）認定を受けていたが、現在は認定を受けていない	53	1.9	0.0	1.9	1.9	1.9	13.2	9.4	18.9	18.9	13.2	7.5	11.3

問 37 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。 (○はひとつ)

「はい」の割合が39.1%、「いいえ」の割合が57.9%となっています。

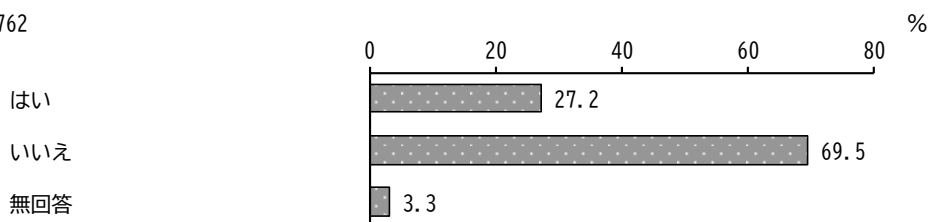
回答者数 = 3,762



問 38 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。 (○はひとつ)

「はい」の割合が27.2%、「いいえ」の割合が69.5%となっています。

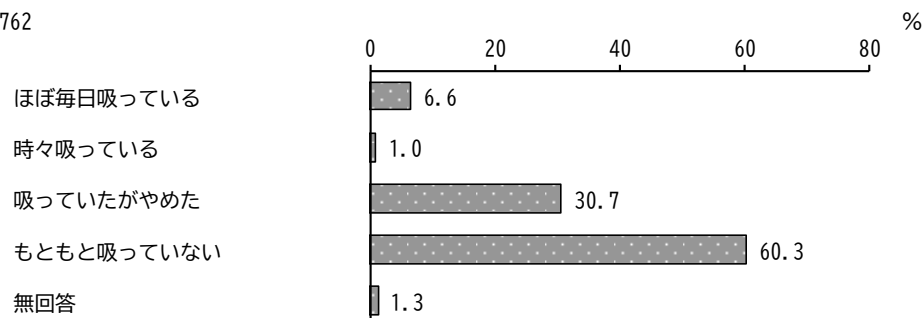
回答者数 = 3,762



問 39 タバコは吸っていますか。 (○はひとつ)

「もともと吸っていない」の割合が60.3%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が30.7%となっています。

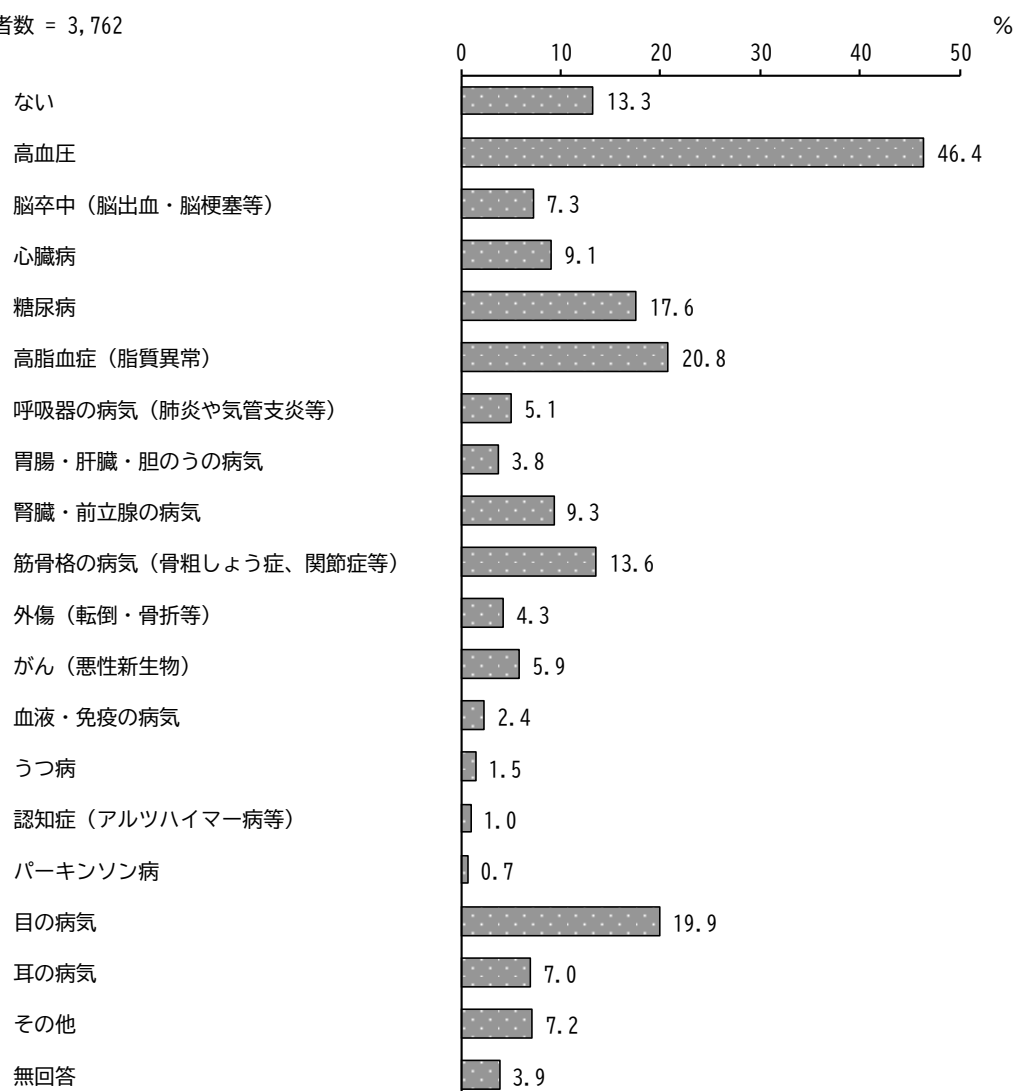
回答者数 = 3,762



問 40 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。 （あてはまるものすべてに○）

「高血圧」の割合が46.4%と最も高く、次いで「高脂血症（脂質異常）」の割合が20.8%、「目の病気」の割合が19.9%となっています。

回答者数 = 3,762

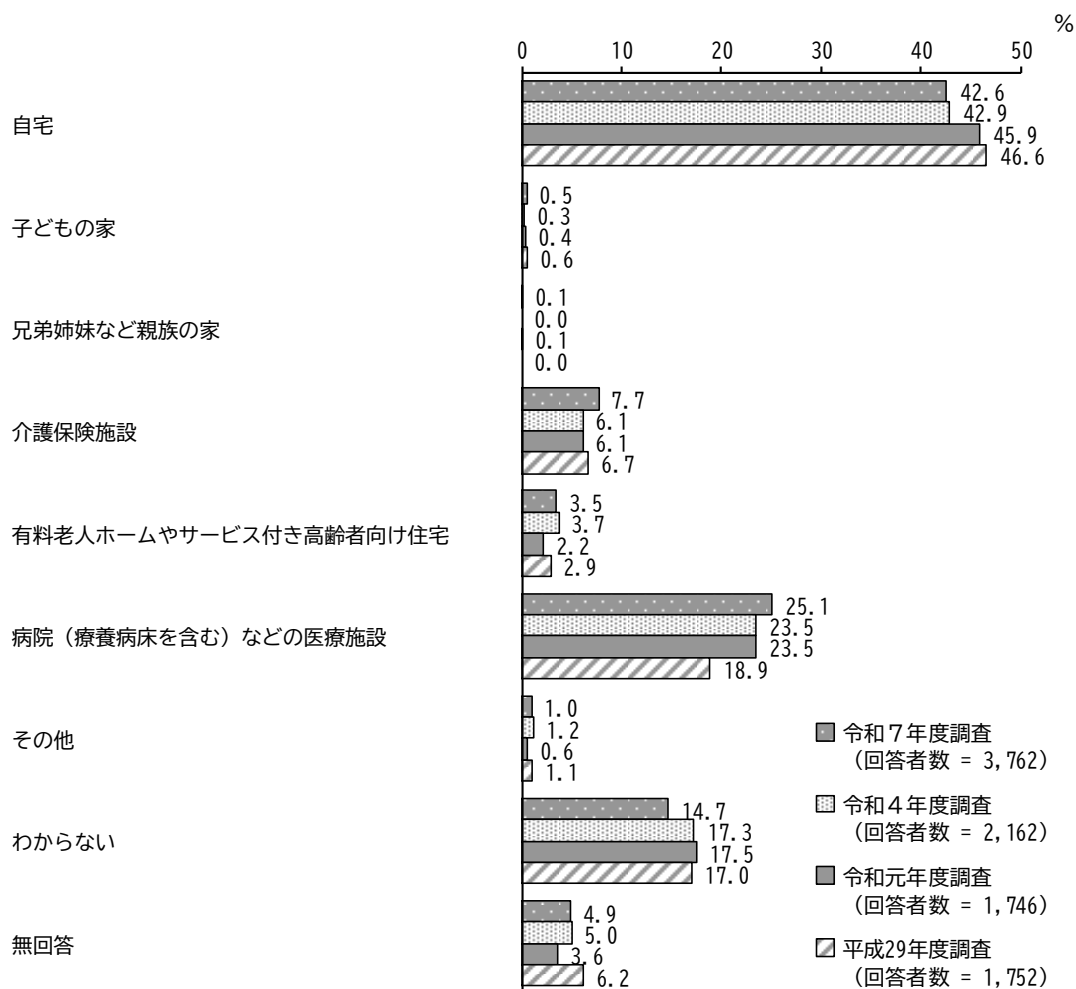


11. 人生の最終段階に関することについておたずねします。

問 41 治る見込みがない病気になった場合、どこで最期を迎えたいですか。（〇はひとつ）

「自宅」の割合が 42.6%と最も高く、次いで「病院（療養病床を含む）などの医療施設」の割合が 25.1%となっています。

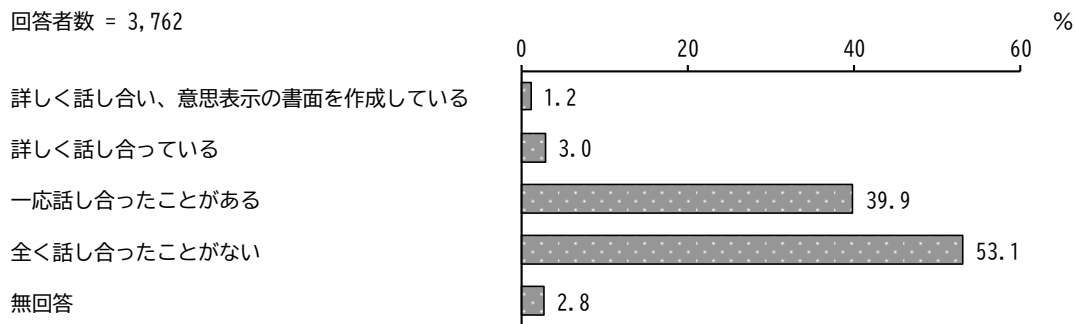
平成 29 年度調査と比較すると、「自宅」の割合が減少傾向にあり、「病院（療養病床を含む）などの医療施設」の割合が増加傾向にあります。



問 42 人生の最期をどのように迎えたいか家族と話し合ったことがありますか。(○はひとつ)

「全く話し合ったことがない」の割合が 53.1%と最も高く、次いで「一応話し合ったことがある」の割合が 39.9%となっています。

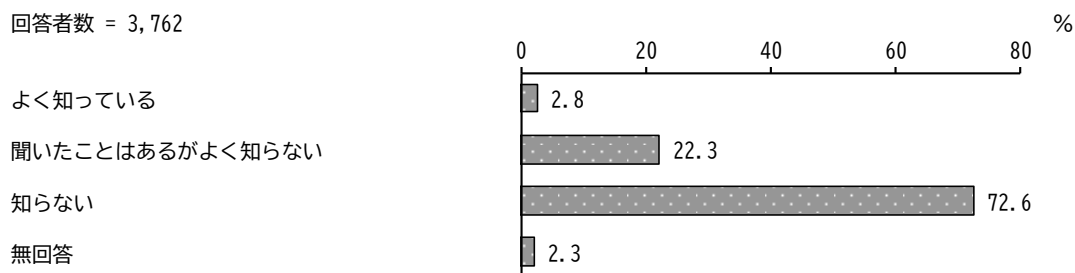
回答者数 = 3,762



問 43 あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP、人生会議）について、知っていますか。(○はひとつ)

「聞いたことはあるがよく知らない」「知らない」を合わせた“知らない”の割合が 94.9%となっています。

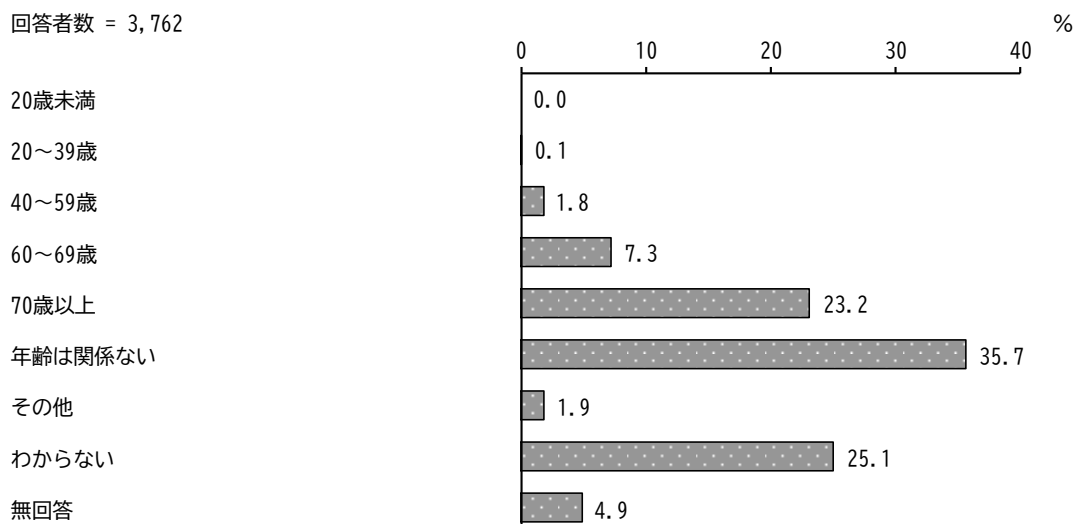
回答者数 = 3,762



問 44 もし、家族や医療介護関係者等と医療・療養について話し合う（人生会議を実践する）時期があるとすれば、いつごろが適切な年齢だと思いますか。（話し合ったことがある人は、いつごろでしたか。）（○はひとつ）

「年齢は関係ない」の割合が 35.7%と最も高く、次いで「70 歳以上」の割合が 23.2%となっています。

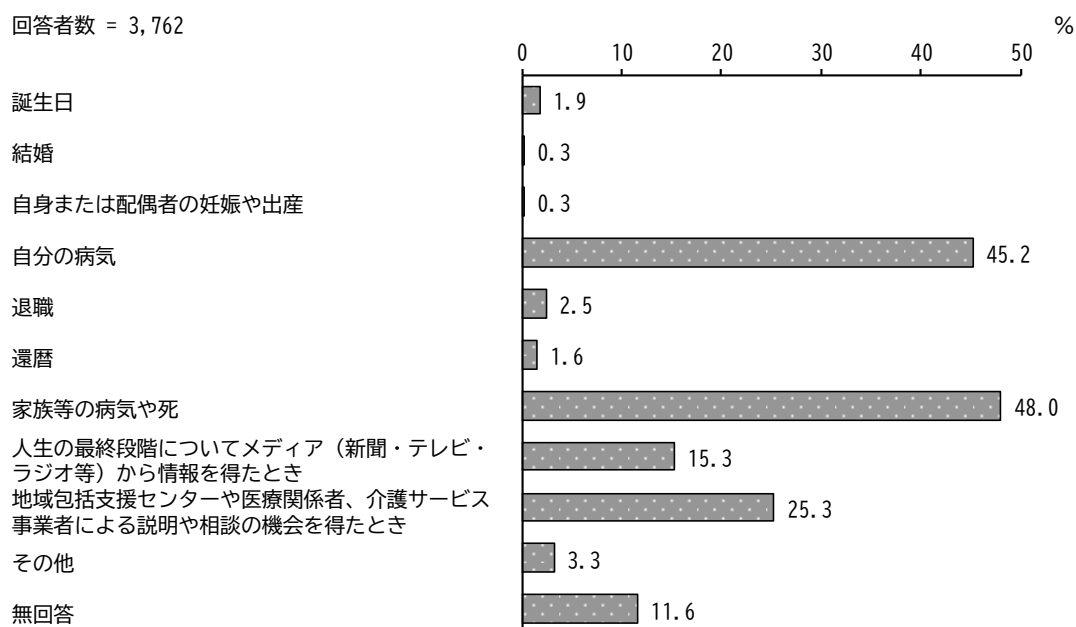
回答者数 = 3,762



問 45 もし、家族や医療介護関係者等と医療・療養について話し合うきっかけがあるとなれば、どのような出来事だと思いますか。（話し合ったことがある人は、何がきっかけでしたか。） （あてはまるものすべてに○）

「家族等の病気や死」の割合が 48.0%と最も高く、次いで「自分の病気」の割合が 45.2%、「地域包括支援センターや医療関係者、介護サービス事業者による説明や相談の機会を得たとき」の割合が 25.3%となっています。

回答者数 = 3,762

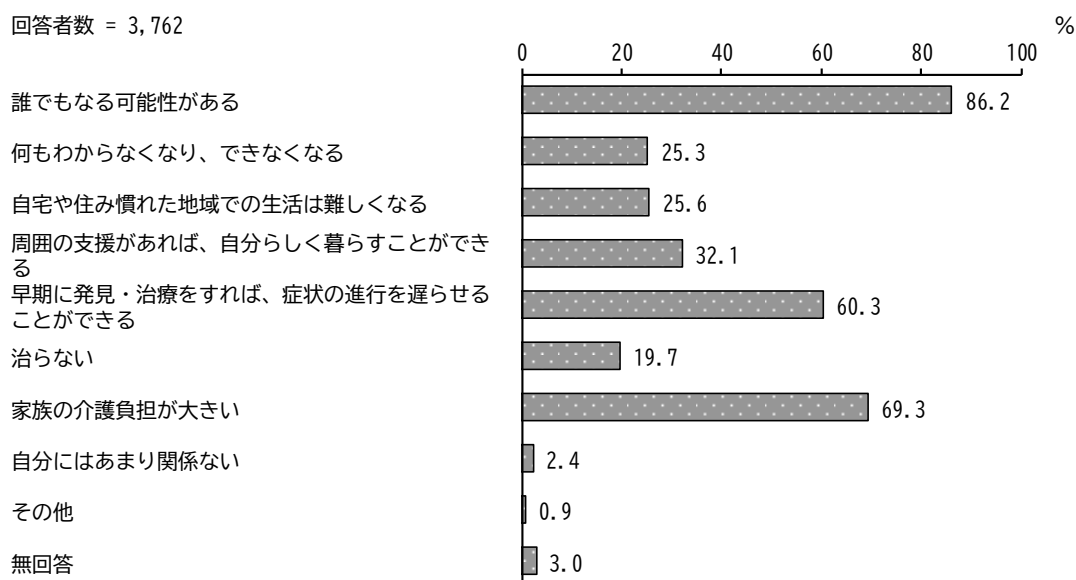


12. 認知症に関することについておたずねします。

問 46 あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

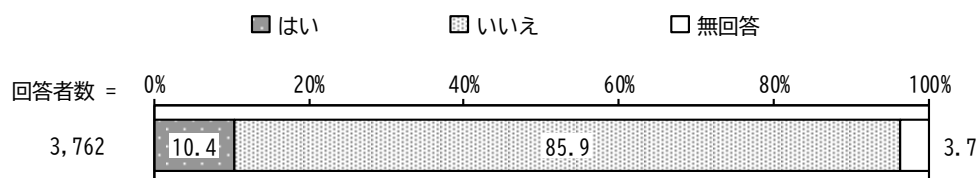
「誰でもなる可能性がある」の割合が 86.2%と最も高く、次いで「家族の介護負担が大きい」の割合が 69.3%、「早期に発見・治療をすれば、症状の進行を遅らせることができる」の割合が 60.3%となっています。

回答者数 = 3,762



問 47 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。(○はひとつ)

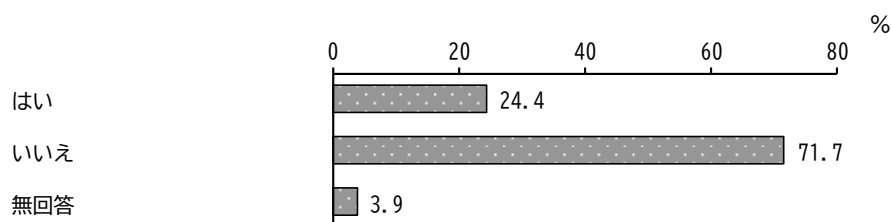
「はい」の割合が 10.4%、「いいえ」の割合が 85.9%となっています。



問 48 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○はひとつ)

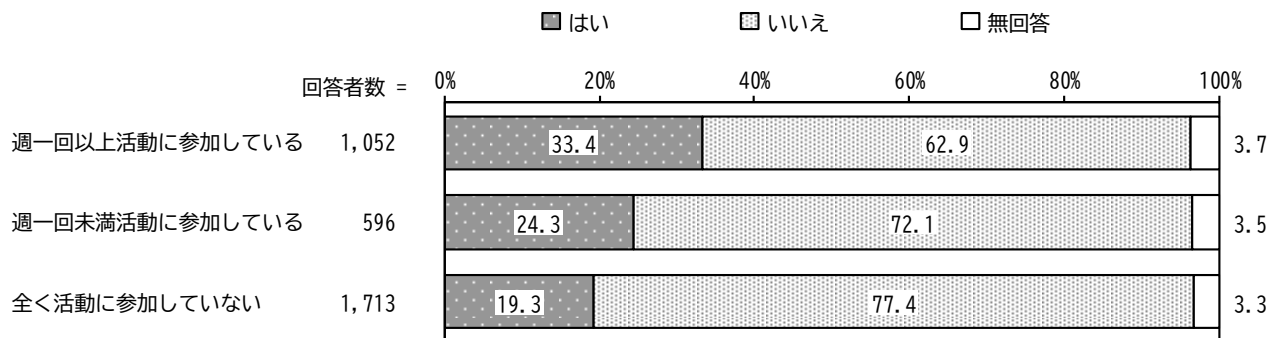
「はい」の割合が 24.4%、「いいえ」の割合が 71.7%となっています。

回答者数 = 3,762



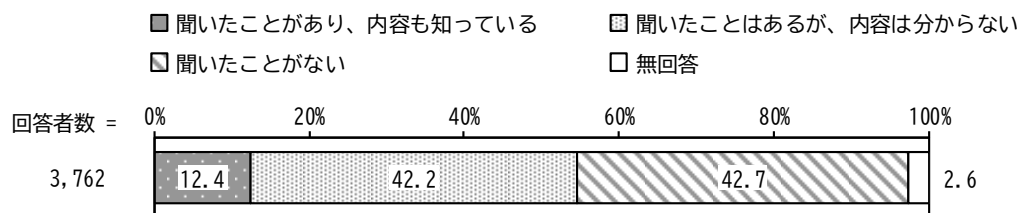
【地域活動への参加状況別】

地域活動への参加状況別にみると、週一回以上活動に参加しているで「はい」、全く活動に参加していないで「いいえ」の割合が高くなっています。



問 49 MCI（軽度認知障害）について知っていますか。（○はひとつ）

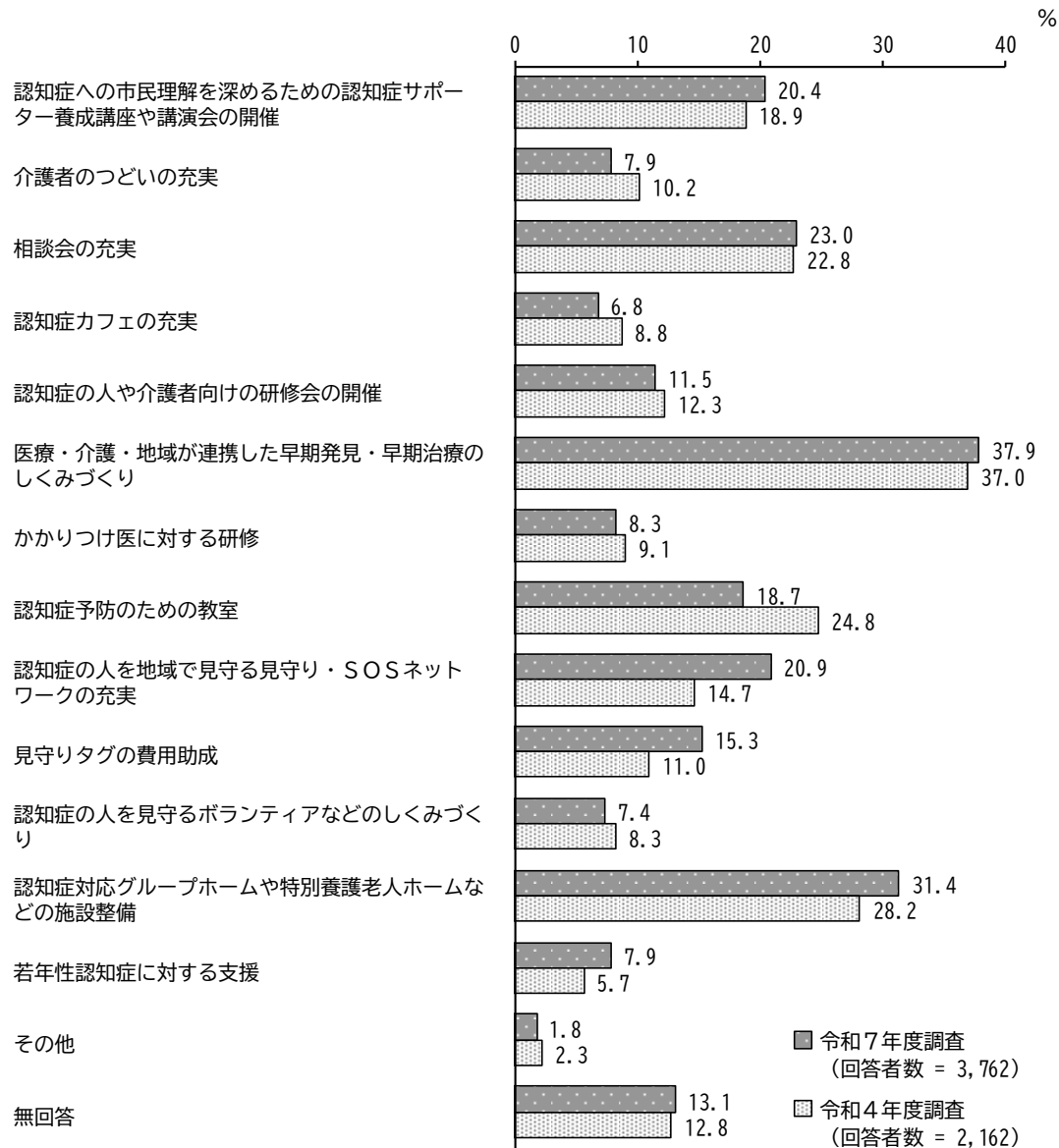
「聞いたことがあり、内容も知っている」の割合が 12.4%、「聞いたことはあるが、内容は分からない」の割合が 42.2%、「聞いたことがない」の割合が 42.7%となっています。



問 50 今後、市が認知症施策を進めて行くうえで、どのようなことに重点を置くべきだと思いますか。（〇は3つまで）

「医療・介護・地域が連携した早期発見・早期治療のしくみづくり」の割合が 37.9%と最も高く、次いで「認知症対応グループホームや特別養護老人ホームなどの施設整備」の割合が 31.4%、「相談会の充実」の割合が 23.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「認知症の人を地域で見守る見守り・SOSネットワークの充実」の割合が増加しています。一方、「認知症予防のための教室」の割合が減少しています。

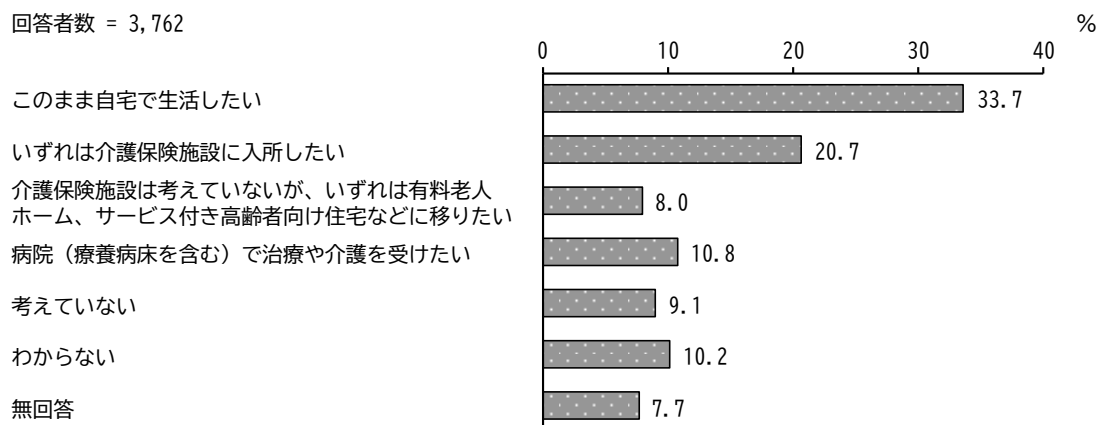


13. 介護保険に関することについておたずねします。

問 51 介護を受ける場合、どのような場所を希望しますか。 (○はひとつ)

「このまま自宅で生活したい」の割合が 33.7%と最も高く、次いで「いずれは介護保険施設に入所したい」の割合が 20.7%、「病院（療養病床を含む）で治療や介護を受けたい」の割合が 10.8%となっています。

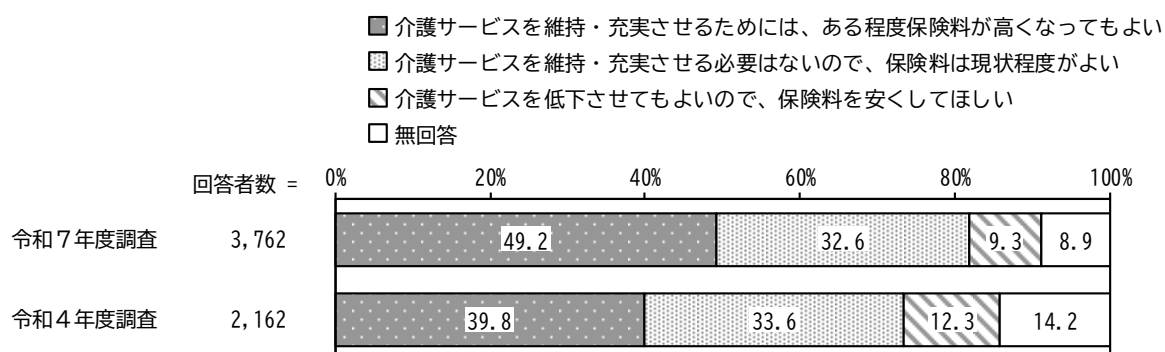
回答者数 = 3,762



問 52 今後、高齢者の増加に伴い、介護サービスを利用する人の増加が見込まれています。その結果、保険料が高くなる可能性があります。保険料と介護サービスの関係について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。 (○はひとつ)

「介護サービスを維持・充実させるためには、ある程度保険料が高くなってもよい」の割合が 49.2%、「介護サービスを維持・充実させる必要はないので、保険料は現状程度がよい」の割合が 32.6%、「介護サービスを低下させてもよいので、保険料を安くしてほしい」の割合が 9.3%となっています。

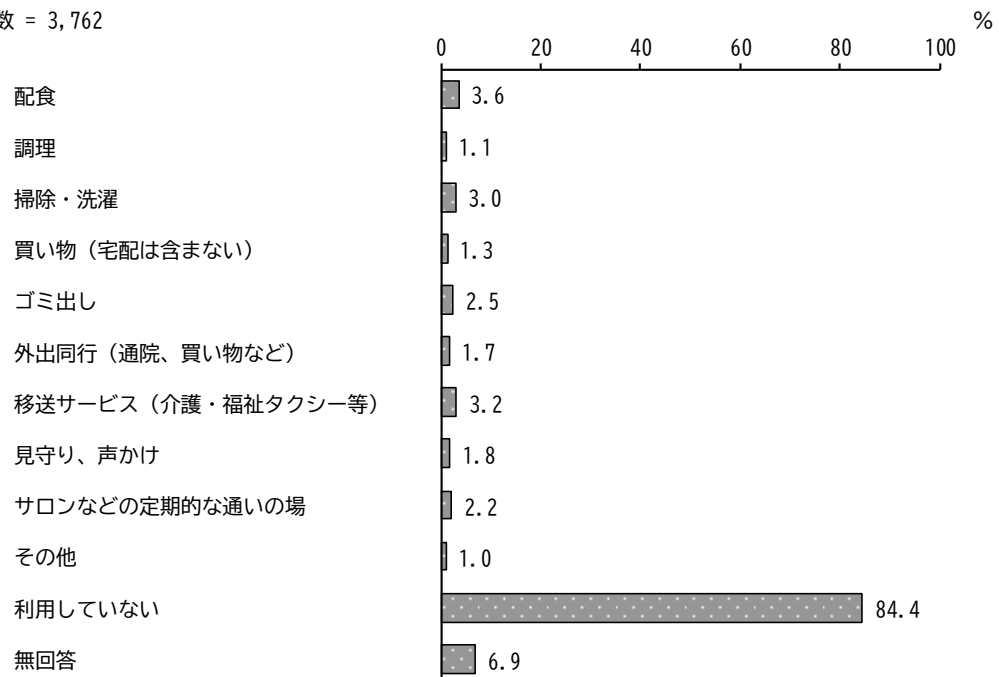
令和4年度調査と比較すると、「介護サービスを維持・充実させるためには、ある程度保険料が高くなってもよい」の割合が増加しています。



問 53 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて教えてください。（あてはまるものすべてに○）

「配食」の割合が 3.6%と最も高くなっています。

回答者数 = 3,762

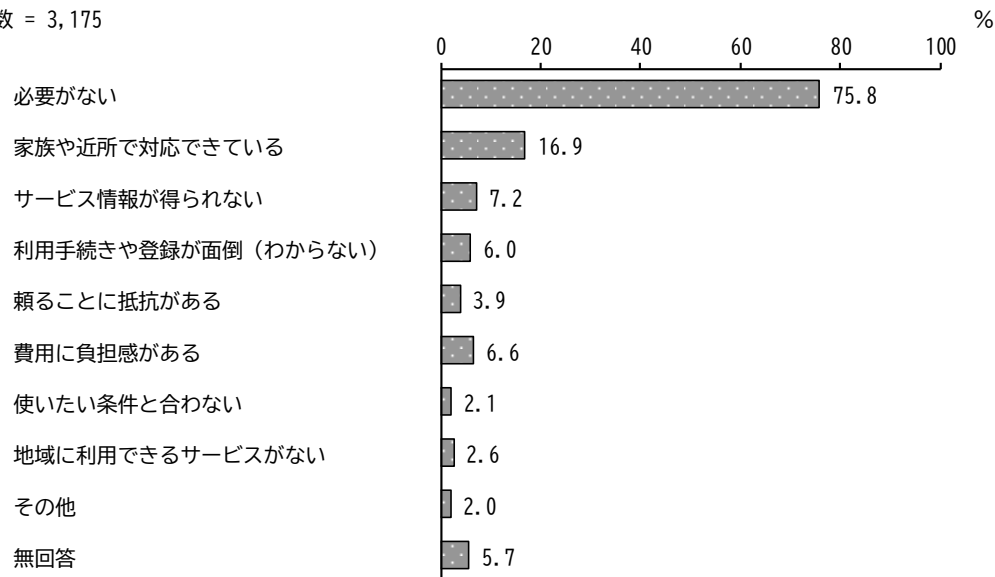


【問 53 で「利用していない」と回答した人のみ】

問 54 利用していない理由は何ですか。 （あてはまるものすべてに○）

「必要がない」の割合が 75.8%と最も高く、次いで「家族や近所に対応できている」の割合が 16.9%となっています。

回答者数 = 3,175

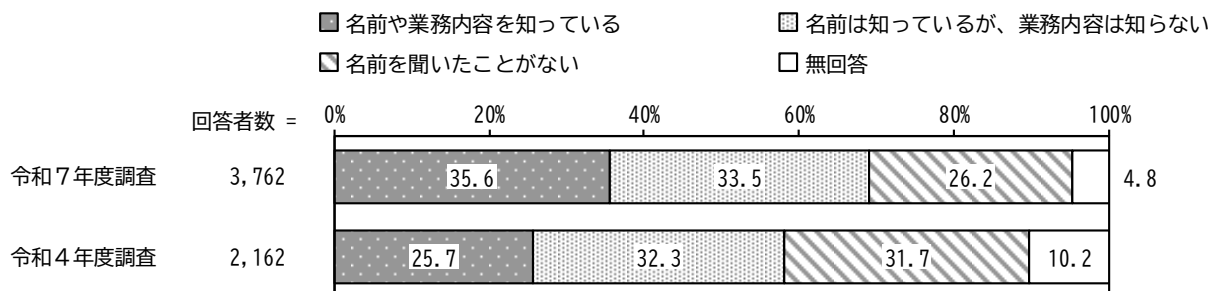


【全員におたずねします】

問 55 市内に地域包括支援センターがあることを知っていますか。 （○はひとつ）

「名前や業務内容を知っている」の割合が 35.6%、「名前は知っているが、業務内容は知らない」の割合が 33.5%、「名前を聞いたことがない」の割合が 26.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「名前や業務内容を知っている」の割合が増加しています。一方、「名前を聞いたことがない」の割合が減少しています。

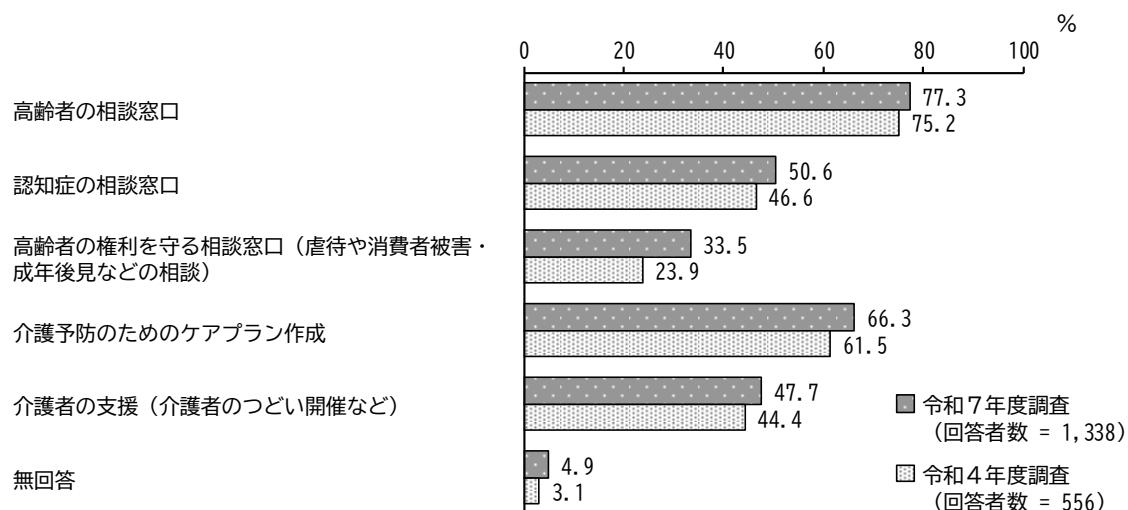


【問 55 で「名前や業務内容を知っている」と回答した人のみ】

問 56 地域包括支援センターでは以下のような業務を行っていますが、どのような業務内容を知っていますか。（あてはまるものすべてに○）

「高齢者の相談窓口」の割合が 77.3%と最も高く、次いで「介護予防のためのケアプラン作成」の割合が 66.3%、「認知症の相談窓口」の割合が 50.6%となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、「高齢者の権利を守る相談窓口（虐待や消費者被害・成年後見などの相談）」の割合が増加しています。

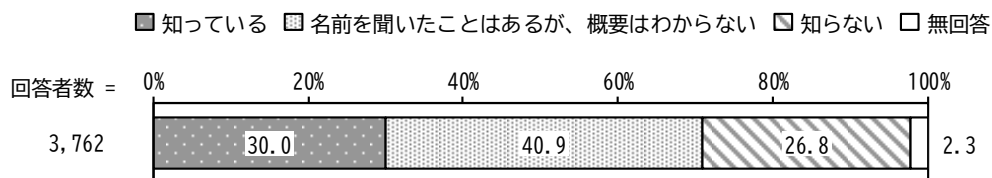


14. 成年後見制度についておたずねします。

【全員におたずねします】

問 57 成年後見制度について制度の概要を知っていますか。 (○はひとつ)

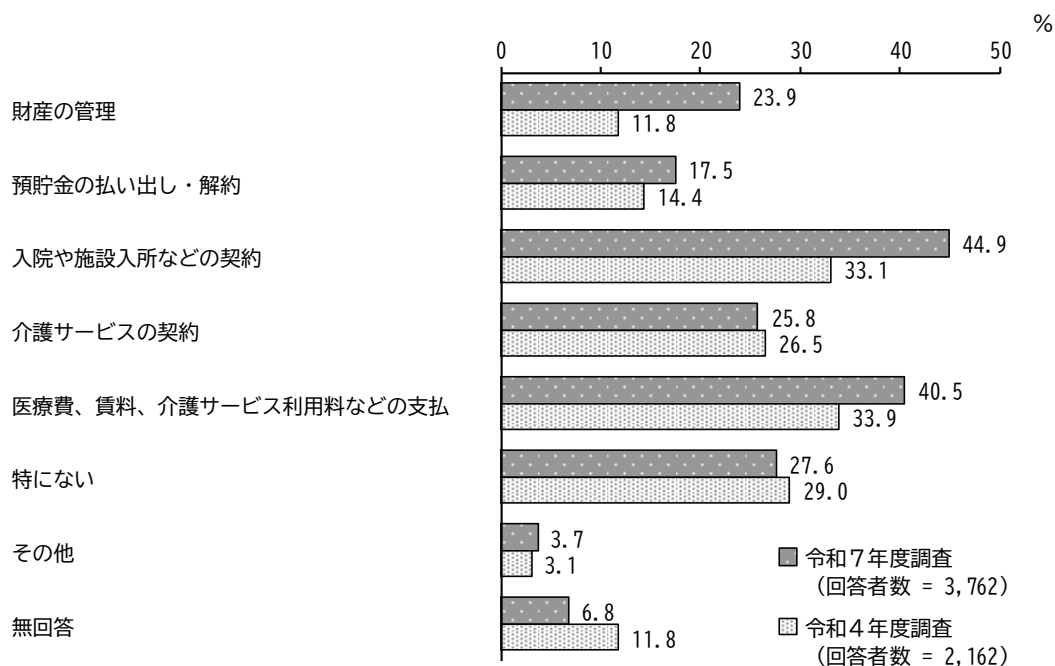
「知っている」の割合が 30.0%、「名前を聞いたことはあるが、概要はわからない」の割合が 40.9%、「知らない」の割合が 26.8%となっています。



問 58 将来の自分について不安なことはどんなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「入院や施設入所などの契約」の割合が 44.9%と最も高く、次いで「医療費、賃料、介護サービス利用料などの支払」の割合が 40.5%、「介護サービスの契約」の割合が 25.8%となっています。

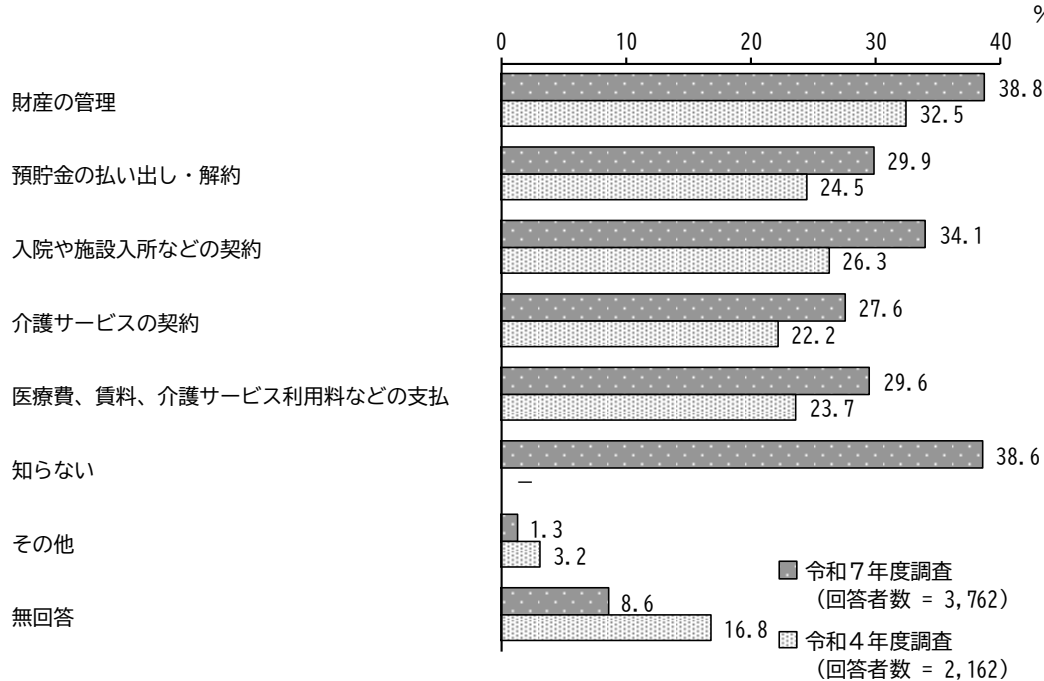
令和4年度調査と比較すると、「財産の管理」「入院や施設入所などの契約」「医療費、賃料、介護サービス利用料などの支払」の割合が増加しています。



問 59 成年後見制度を利用した場合、以下のようなことを支援することができますが、どのような内容を知っていますか。 （あてはまるものすべてに○）

「財産の管理」の割合が 38.8%と最も高く、次いで「知らない」の割合が 38.6%、「入院や施設入所などの契約」の割合が 34.1%となっています。

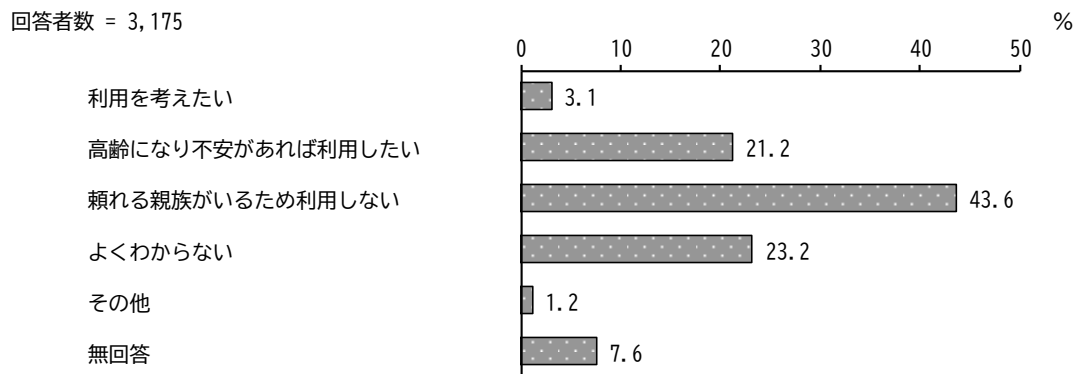
令和4年度調査と比較すると、「財産の管理」「預貯金の払い出し・解約」「入院や施設入所などの契約」「介護サービスの契約」「医療費、賃料、介護サービス利用料などの支払」の割合が増加しています。



※令和4年度調査では、「知らない」がありませんでした。

問 60 問 59 の選択肢「財産の管理」～「医療費、賃料、介護サービス利用料などの支払」のような支援をしてくれる成年後見制度の利用についてどのように考えますか。 （○はひとつ）

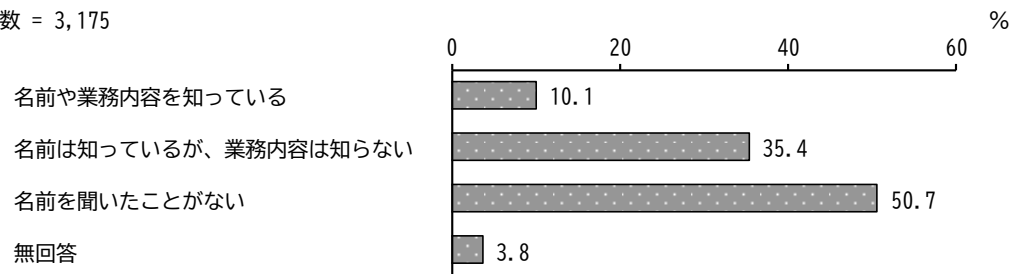
「利用を考えたい」の割合が 3.1%、「高齢になり不安があれば利用したい」の割合が 21.2%、「頼れる親族がいるため利用しない」の割合が 43.6%となっています。



問 61 成年後見制度の相談ができる成年後見支援センターが市内にあることを知っていますか。 （○はひとつ）

「名前や業務内容を知っている」の割合が 10.1%、「名前は知っているが、業務内容は知らない」の割合が 35.4%、「名前を聞いたことがない」の割合が 50.7%となっています。

回答者数 = 3,175

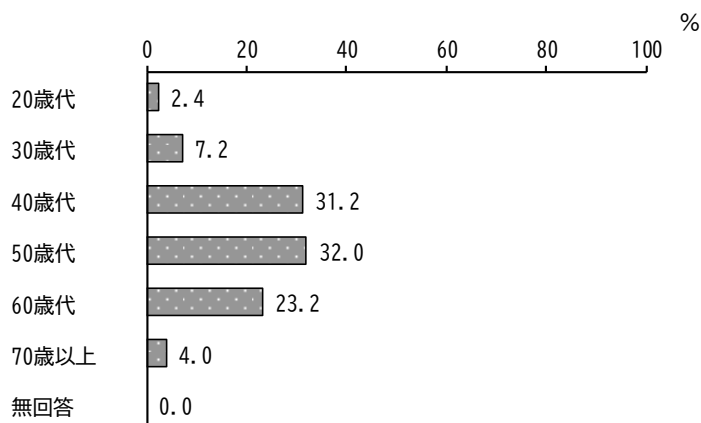


(2) 居宅介護支援専門員アンケート

問3 令和8年1月1日現在のあなたの年齢を教えてください 1つ選択

「50 歳代」の割合が 32.0%と最も高く、次いで「40 歳代」の割合が 31.2%、「60 歳代」の割合が 23.2%となっています。

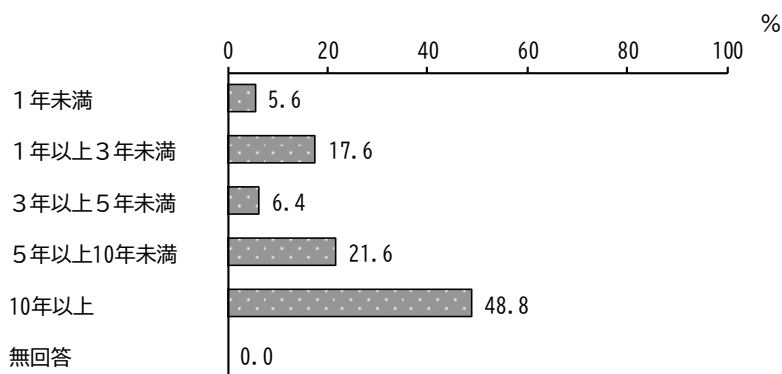
回答者数 = 125



問4 介護支援専門員としての経験年数を教えてください 1つ選択

「10年以上」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「5年以上10年未満」の割合が 21.6%、「1年以上3年未満」の割合が 17.6%となっています。

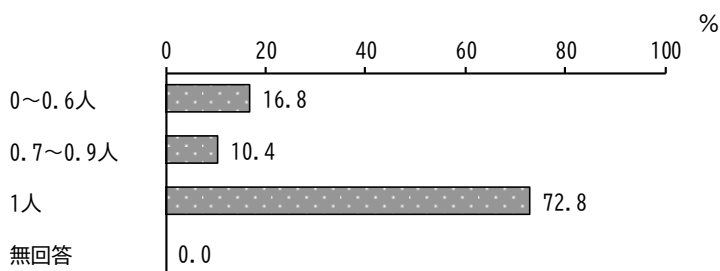
回答者数 = 125



問5 あなたの働き方は、常勤換算で何人ですか

「0～0.6人」の割合が 16.8%、「0.7～0.9人」の割合が 10.4%、「1人」の割合が 72.8%となっています。

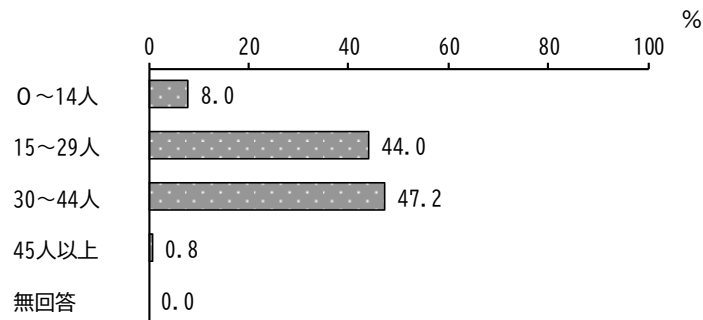
回答者数 = 125



問6 あなたが担当している利用者は何人ですか ※担当人数には、入院等によりサービスの利用がない人も含む

「30～44 人」の割合が 47.2%と最も高く、次いで「15～29 人」の割合が 44.0%となっています。

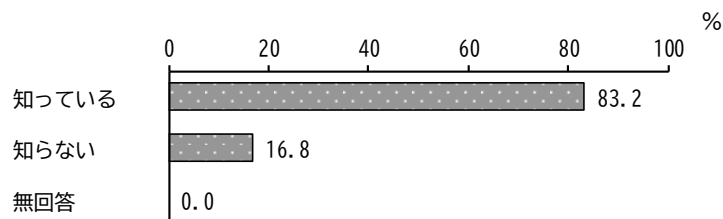
回答者数 = 125



問7 加古川市は要支援1、2、事業対象者の方に対して、自立の3本柱（重度化防止・本人の強み・自己決定）に着目した自立支援に取り組んでいます。高齢者が「元の生活に戻る視点」を新たに加えて取り組んでいることを知っていますか 1つ選択

「知っている」の割合が 83.2%、「知らない」の割合が 16.8%となっています。

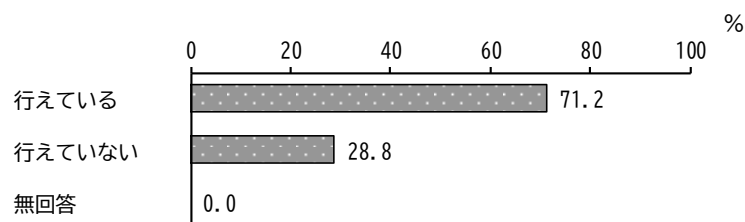
回答者数 = 125



問8 あなたは、現在「元の生活に戻る視点」を取り入れた支援を行えていますか 1つ選択

「行えている」の割合が 71.2%、「行えていない」の割合が 28.8%となっています。

回答者数 = 125

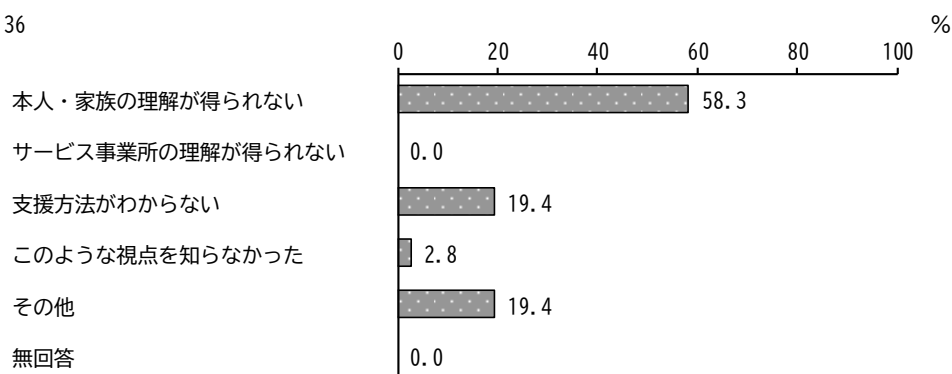


※問8で「行えていない」と回答された方にお尋ねします。

問9 その理由を教えてください 1つ選択

「本人・家族の理解が得られない」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「支援方法がわからない」の割合が 19.4%となっています。

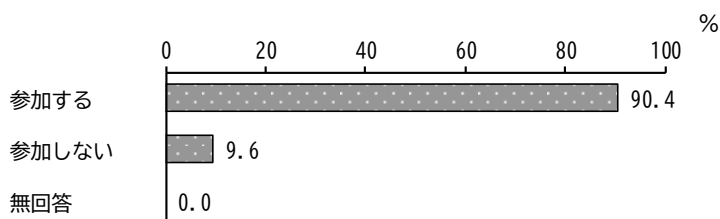
回答者数 = 36



問10 「元の生活に戻る視点」を取り入れた自立支援に関する研修があれば参加しますか 1つ選択

「参加する」の割合が 90.4%、「参加しない」の割合が 9.6%となっています。

回答者数 = 125

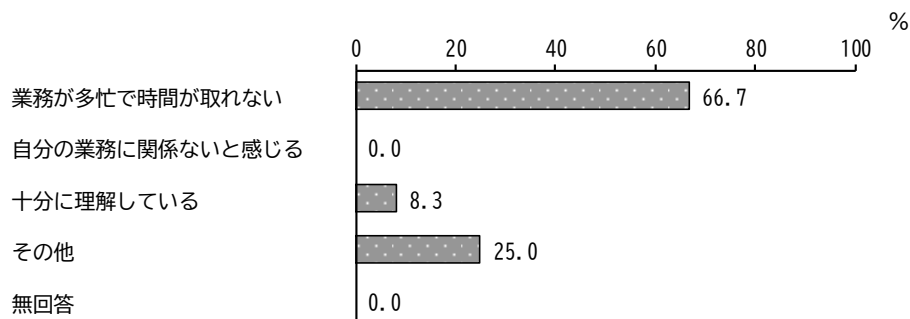


※問10で「参加しない」と回答された方にお尋ねします。

問11 その理由を教えてください 1つ選択

「業務が多忙で時間が取れない」の割合が 66.7%、「十分に理解している」の割合が 8.3%となっています。

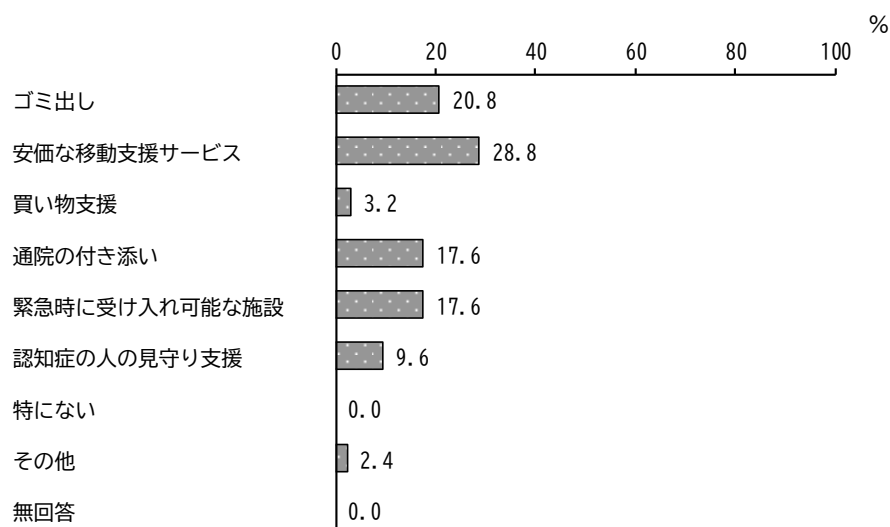
回答者数 = 12



問 12 介護保険サービス以外に最もあれば良いと思うサービスは何ですか 1つ選択

「安価な移動支援サービス」の割合が 28.8%と最も高く、次いで「ゴミ出し」の割合が 20.8%、「通院の付き添い」、「緊急時に受け入れ可能な施設」の割合が 17.6%となっています。

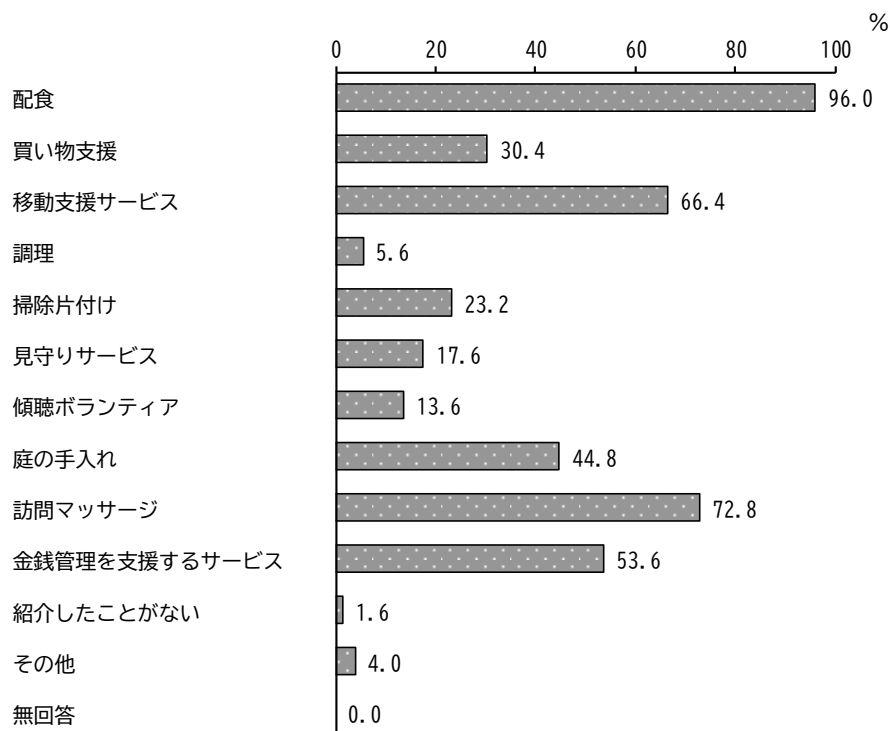
回答者数 = 125



問 13 介護保険サービス以外のサービスで紹介したことがあるものは何ですか 複数選択

「配食」の割合が 96.0%と最も高く、次いで「訪問マッサージ」の割合が 72.8%、「移動支援サービス」の割合が 66.4%となっています。

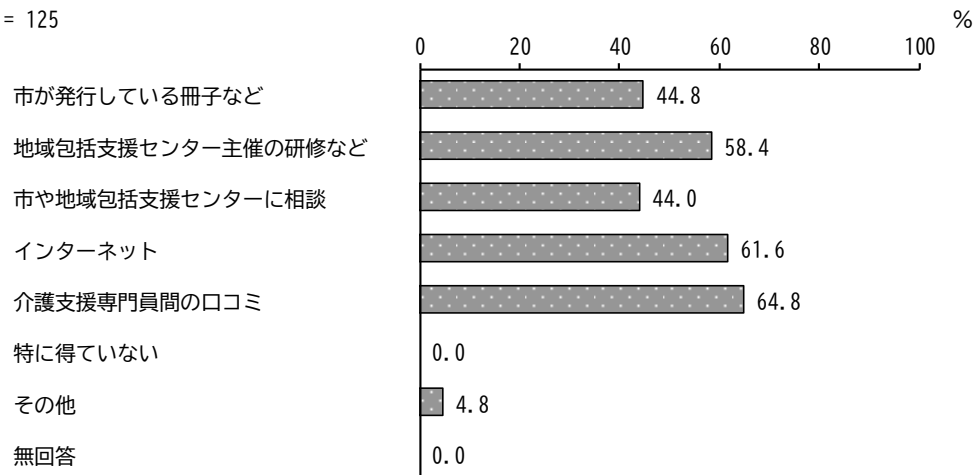
回答者数 = 125



問 14 介護保険サービス以外の情報をどのように得ていますか 複数選択

「介護支援専門員間の口コミ」の割合が 64.8%と最も高く、次いで「インターネット」の割合が 61.6%、「地域包括支援センター主催の研修など」の割合が 58.4%となっています。

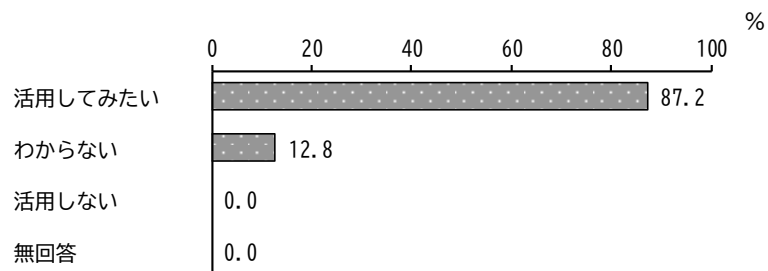
回答者数 = 125



問 15 現在、地域資源サイト「かこサーチ」の配信に向け整備を進めています。これが整備された場合、支援に活用しますか 1つ選択

「活用してみたい」の割合が 87.2%となっています。

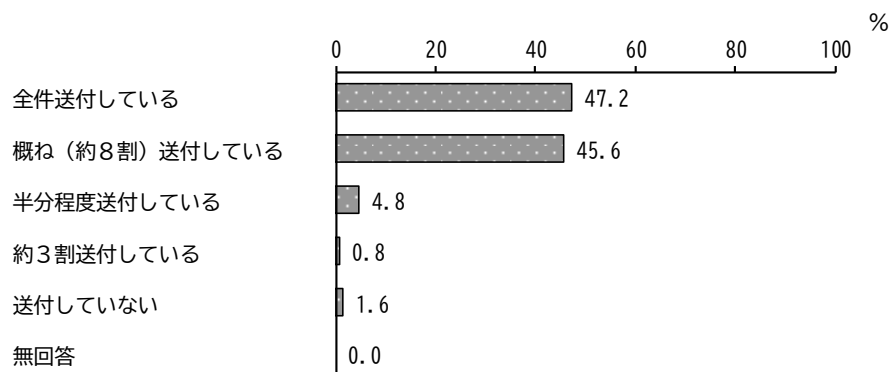
回答者数 = 125



問 16 利用者が入院した際、情報提供書を病院に送付していますか。 1つ選択

「全件送付している」「概ね（約8割）送付している」「半分程度送付している」「約3割送付している」を合わせた“送付している”の割合が 98.4%となっています。

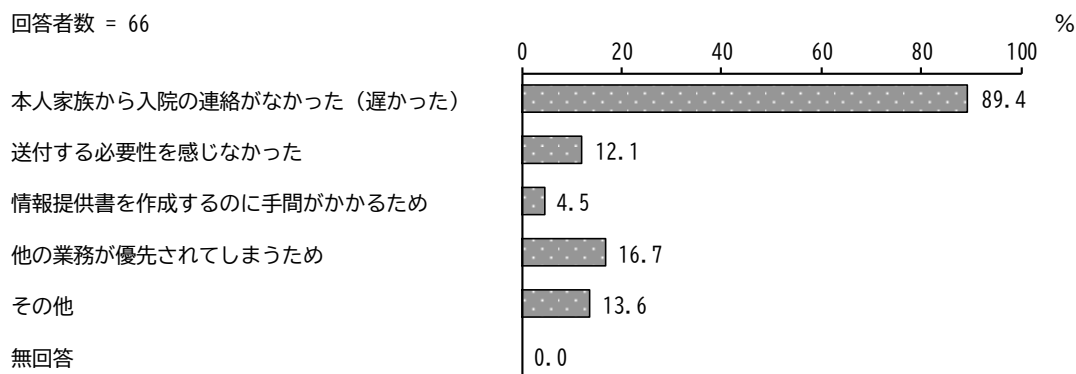
回答者数 = 125



※全件送付していると回答したいと意外にお尋ねします。

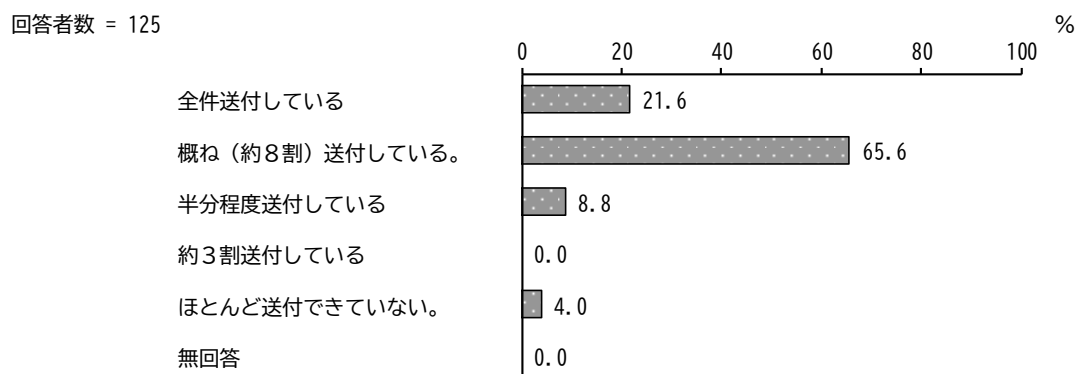
問 17 送付していない理由は何ですか。 複数選択

「本人家族から入院の連絡がなかった（遅かった）」の割合が 89.4%と最も高く、次いで「他の業務が優先されてしまうため」の割合が 16.7%、「送付する必要性を感じなかった」の割合が 12.1%となっています。



問 18 情報提供書は入院から 2 日以内（入院の翌々日まで）に送付していますか。 1 つ選択

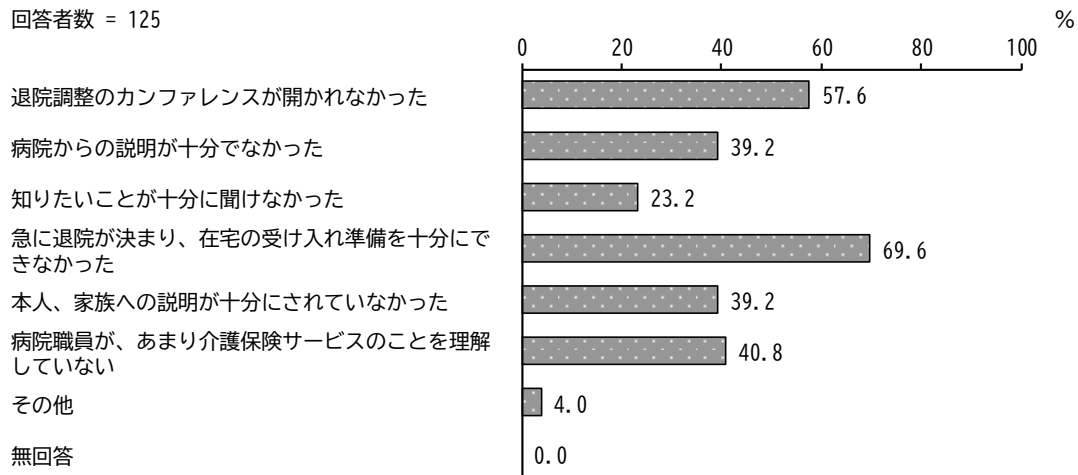
「全件送付している」「概ね（約 8 割）送付している」「半分程度送付している」「約 3 割送付している」を合わせた“送付している”の割合が 96.0%となっています。



問 19 退院支援や調整をする中でどのようなことに困りましたか 複数選択

「急に退院が決まり、在宅の受け入れ準備を十分にできなかった」の割合が 69.6%と最も高く、次いで「退院調整のカンファレンスが開かれなかった」の割合が 57.6%、「病院職員が、あまり介護保険サービスのことを理解していない」の割合が 40.8%となっています。

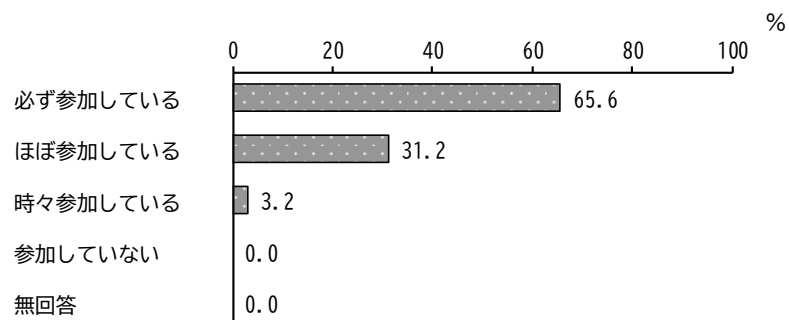
回答者数 = 125



問 20 病院における退院前カンファレンスが開催される時には、参加していますか。 1つ選択

「必ず参加している」「ほぼ参加している」「時々参加している」を合わせた“参加している”の割合が 100.0%となっています。

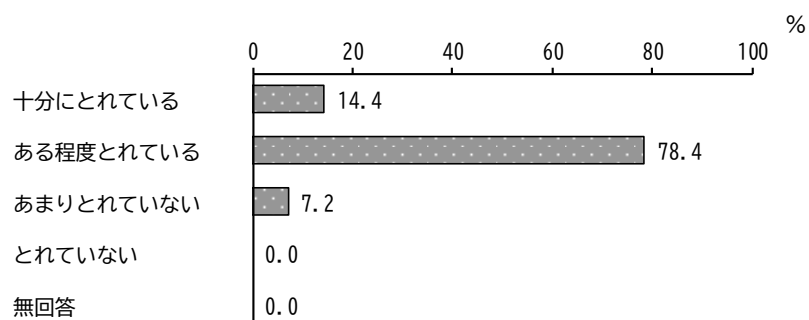
回答者数 = 125



問 21 退院時に、病院の主治医または連携担当者（地域連携室など）と円滑な連携がとれていますか。 1つ選択

「十分にとれている」「ある程度とれている」を合わせた“とれている”の割合が 92.8%、「あまりとれていない」「とれていない」を合わせた“とれていない”の割合が 7.2%となっています。

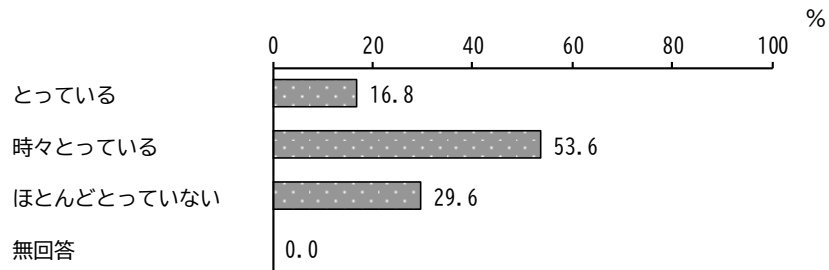
回答者数 = 125



問 22 利用者の病状や健康状態について主治医と連絡をとっていますか 1つ選択

「とっている」「時々とっている」を合わせた“とっている”の割合が70.4%となっています。

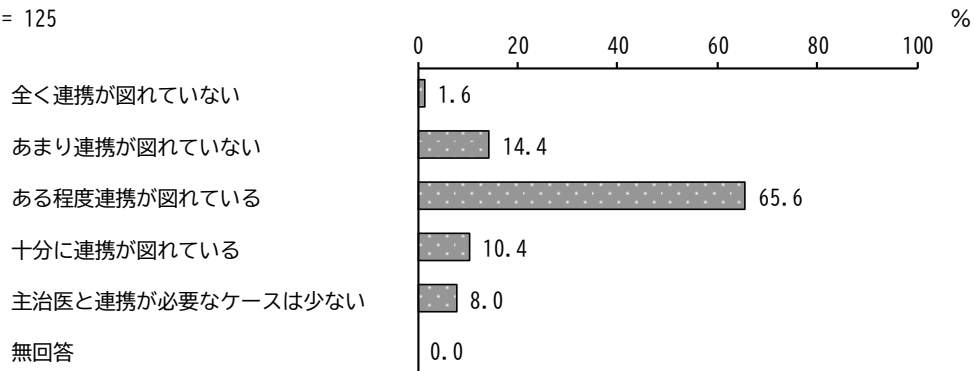
回答者数 = 125



問 23 あなたが主治医との連携が必要だと思われるケースでは、実際に主治医と連携が図れていますか 1つ選択

「全く連携が図れていない」「あまり連携が図れていない」を合わせた“図れていない”の割合が16.0%、「ある程度連携が図れている」「十分に連携が図れている」を合わせた“図れている”の割合が76.0%となっています。

回答者数 = 125

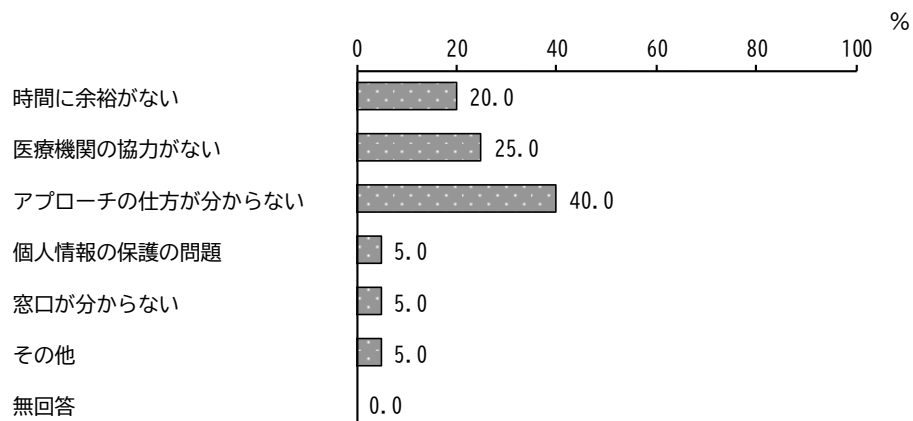


※問 23 で「全く連携が図れていない」、「あまり連携が図れていない」と回答した人のみお尋ねします。

問 24 連携が図れていない主な理由は何ですか 1つ選択

「アプローチの仕方が分からない」の割合が40.0%と最も高く、次いで「医療機関の協力が無い」の割合が25.0%、「時間に余裕がない」の割合が20.0%となっています。

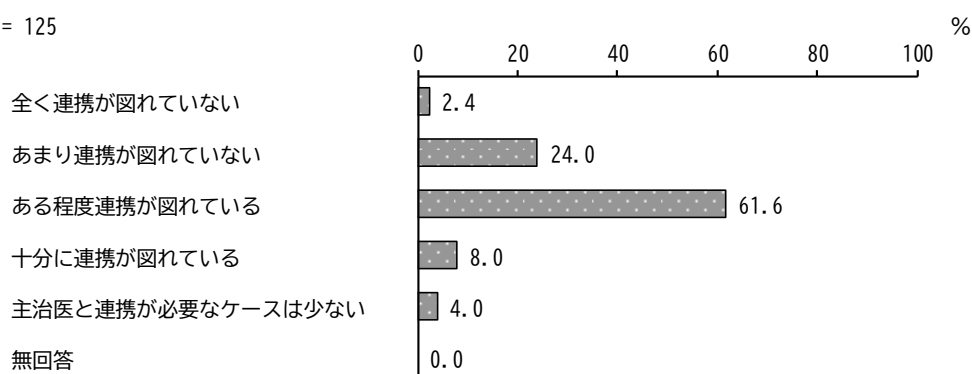
回答者数 = 20



問 25 利用者の服薬管理などについて薬局（薬剤師）と連携が図れていますか。 1つ選択

「全く連携が図れていない」「あまり連携が図れていない」を合わせた“図れていない”の割合が26.4%、「ある程度連携が図れている」「十分に連携が図れている」を合わせた“図れている”の割合が69.6%となっています。

回答者数 = 125

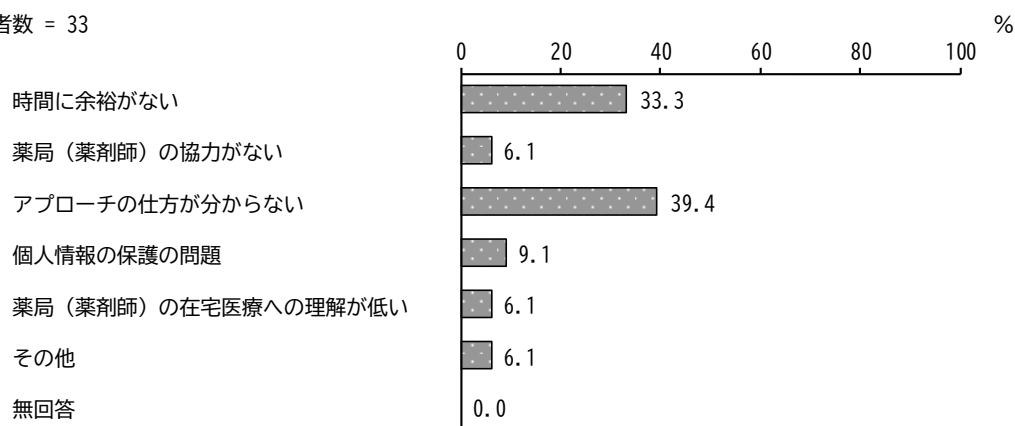


※問 25 で「全く連携が図れていない」、「あまり連携が図れていない」と回答した人のみお尋ねします。

問 26 連携が図れていない主な理由は何ですか 1つ選択

「アプローチの仕方が分からない」の割合が39.4%と最も高く、次いで「時間に余裕がない」の割合が33.3%となっています。

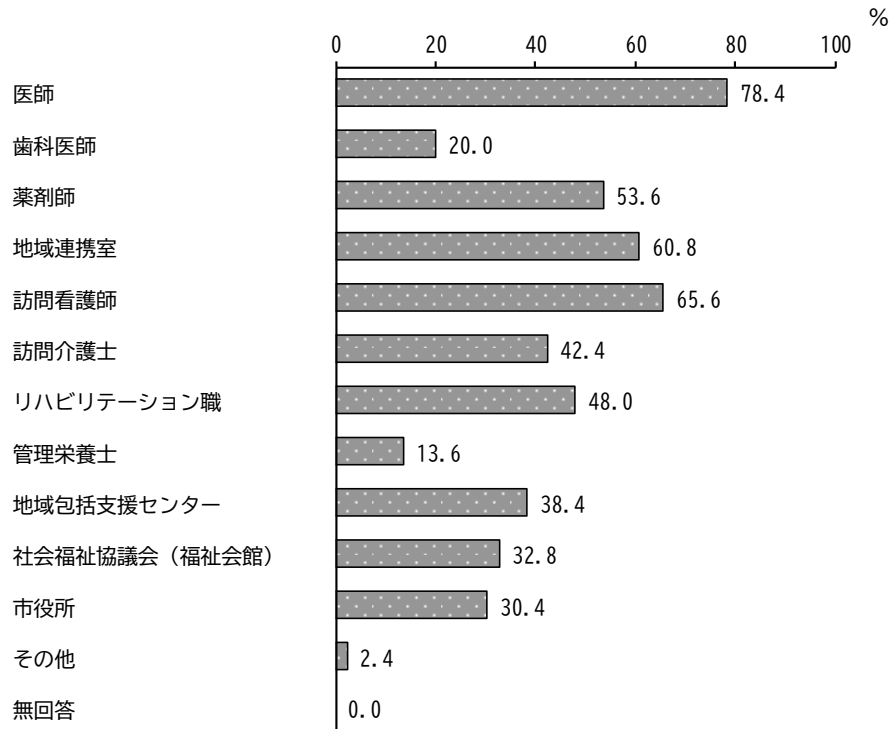
回答者数 = 33



問 27 利用者の在宅生活を支えるために連携を強めたい職種・機関はどこですか 複数選択

「医師」の割合が 78.4%と最も高く、次いで「訪問看護師」の割合が 65.6%、「地域連携室」の割合が 60.8%となっています。

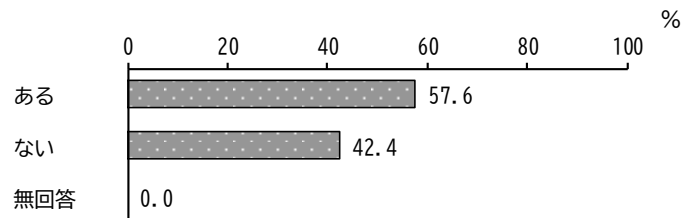
回答者数 = 125



問 28 家庭内における高齢者虐待を疑う事例を経験（担当）したことがありますか 1つ選択

「ある」の割合が 57.6%、「ない」の割合が 42.4%となっています。

回答者数 = 125

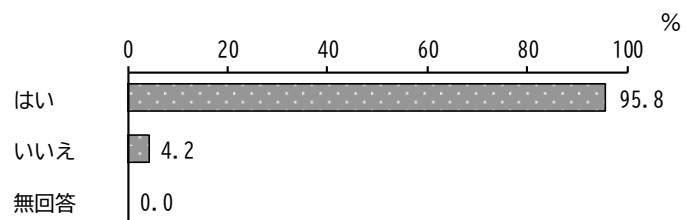


※問 28 で「ある」と回答された方にお尋ねします。

問 29 今までに高齢者虐待を疑う事例に出会ったとき、市や地域包括支援センターへ相談（通報）しましたか 1つ選択

「はい」の割合が 95.8%、「いいえ」の割合が 4.2%となっています。

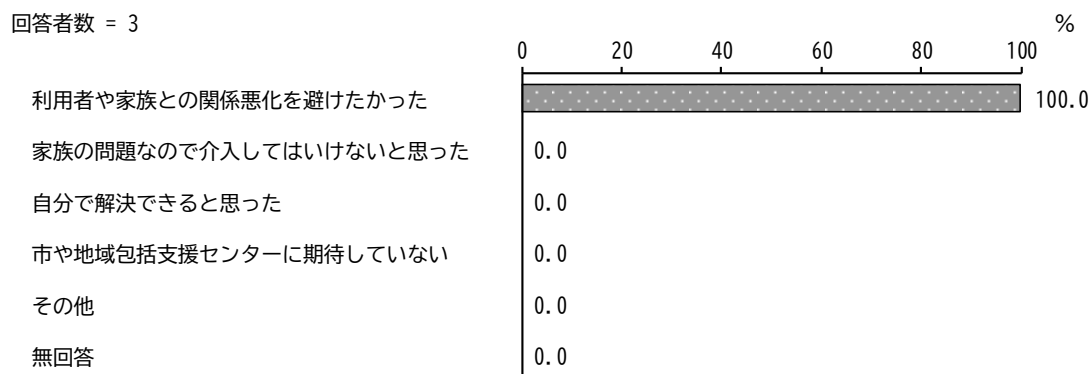
回答者数 = 72



※問 29 で「いいえ」と回答された方にお尋ねします。

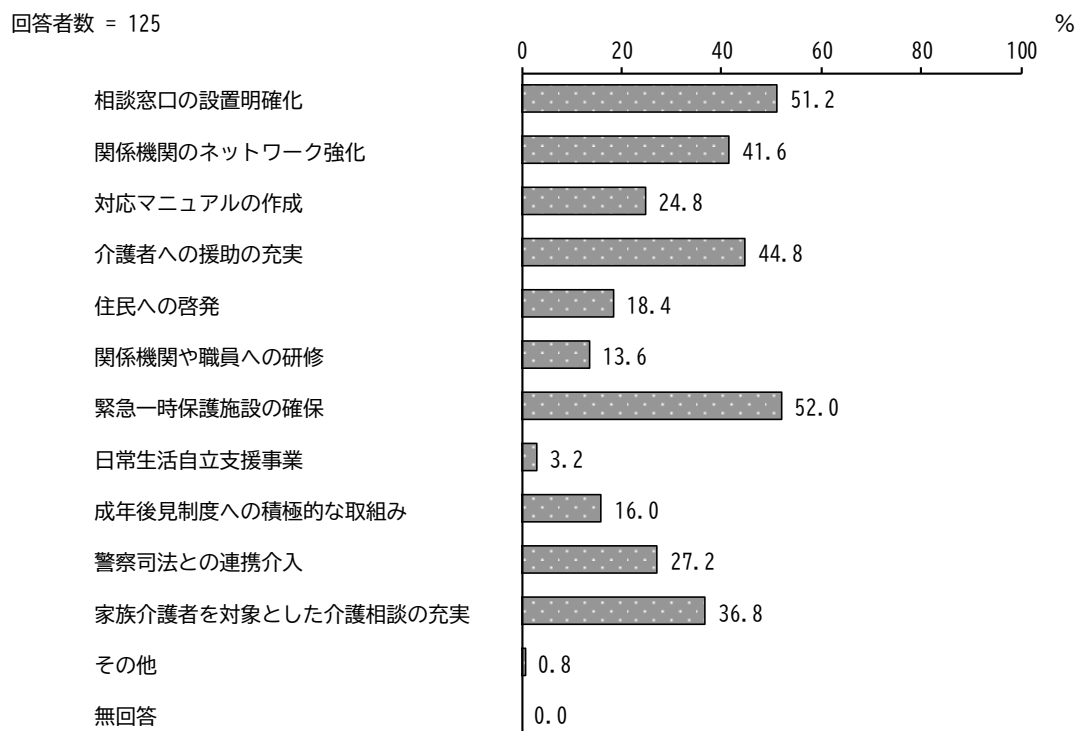
問 30 相談（通報）しなかった理由は何ですか 複数選択

「利用者や家族との関係悪化を避けたかった」が3件となっています。



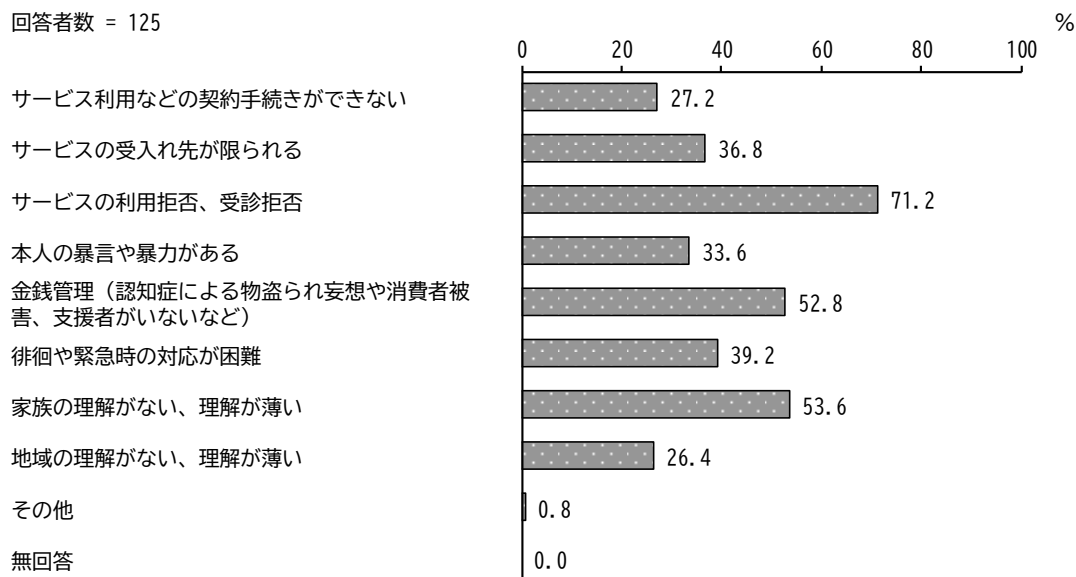
問 31 高齢者虐待への対応として必要な制度や仕組みはどのようなものだと思いますか 3つ選択

「緊急一時保護施設の確保」の割合が 52.0%と最も高く、次いで「相談窓口の設置明確化」の割合が 51.2%、「介護者への援助の充実」の割合が 44.8%となっています。



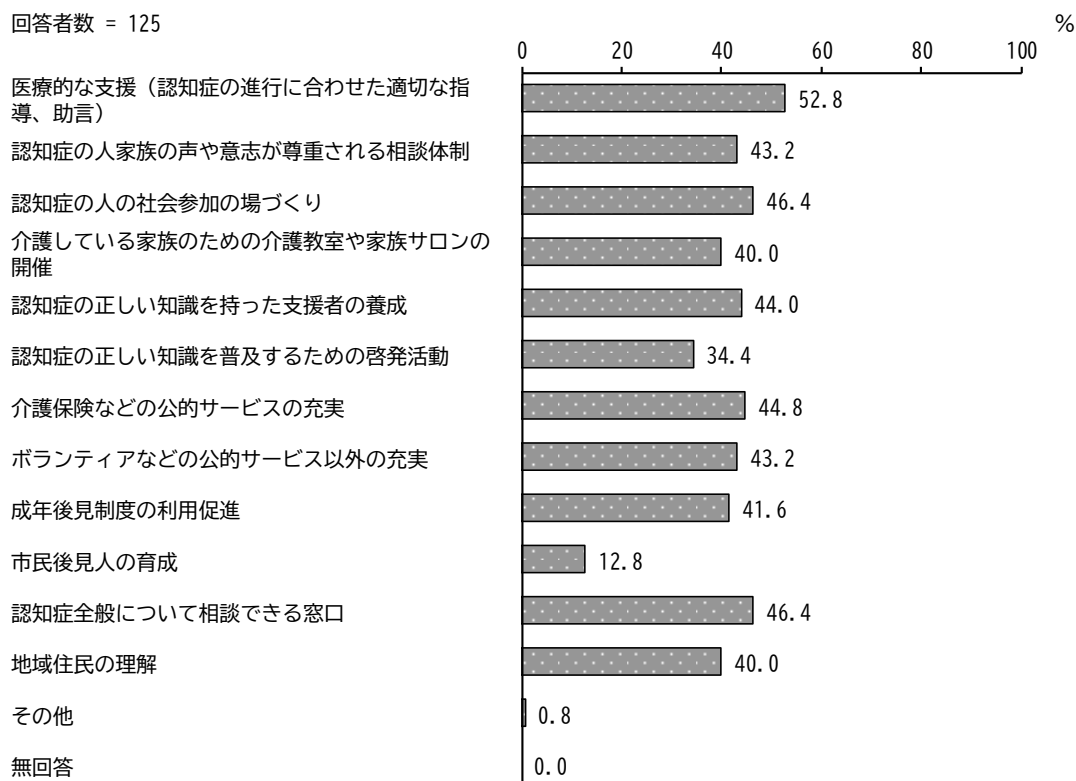
問 32 認知症高齢者の支援において、困っていること（困ったこと）はありますか 複数選択

「サービスの利用拒否、受診拒否」の割合が 71.2%と最も高く、次いで「家族の理解がない、理解が薄い」の割合が 53.6%、「金銭管理（認知症による物盗られ妄想や消費者被害、支援者がいないなど）」の割合が 52.8%となっています。



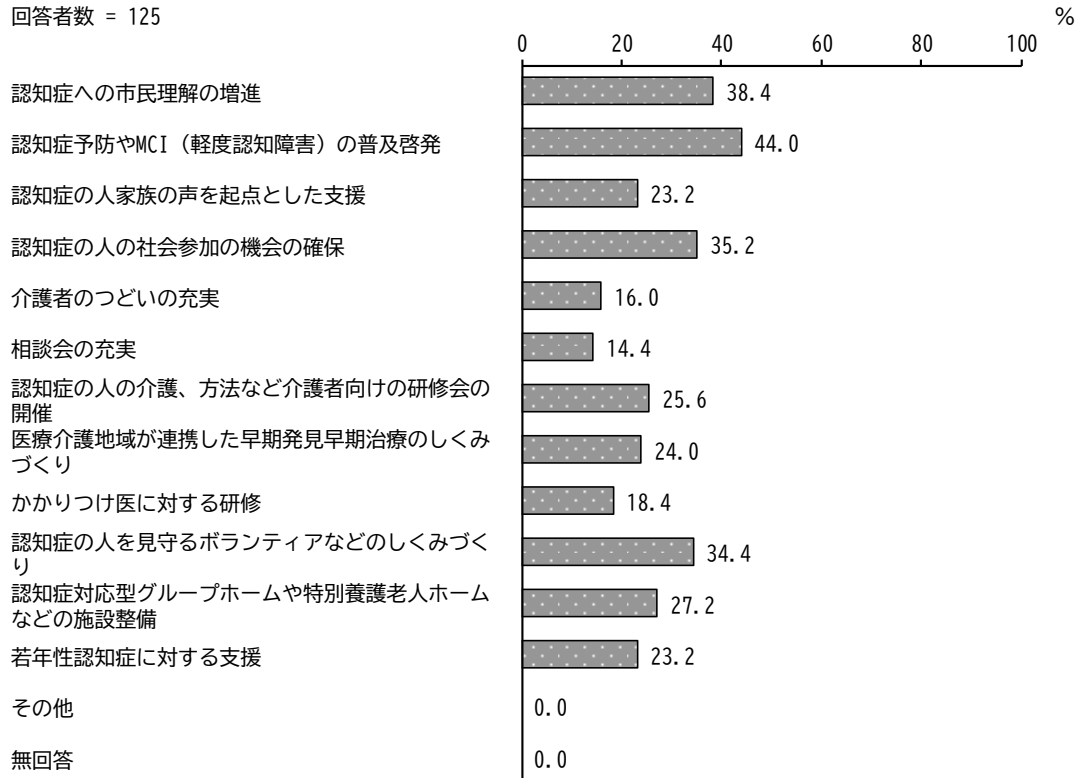
問 33 認知症高齢者への支援で必要なことはどのようなことだと思いますか 複数選択

「医療的な支援（認知症の進行に合わせた適切な指導、助言）」の割合が 52.8%と最も高く、次いで「認知症の人の社会参加の場づくり」、「認知症全般について相談できる窓口」の割合が 46.4%となっています。



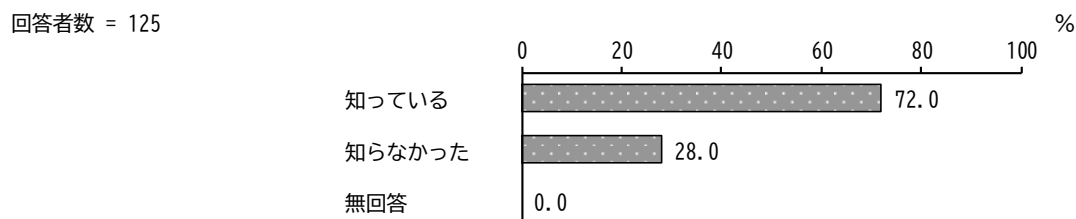
問 34 今後、認知症施策を進めていくうえで、どのようなことに重点を置くべきことだと思いますか 3つ選択

「認知症予防やMCI（軽度認知障害）の普及啓発」の割合が44.0%と最も高く、次いで「認知症への市民理解の増進」の割合が38.4%、「認知症の人の社会参加の機会の確保」の割合が35.2%となっています。



問 35 加古川市では、認知症の人や家族を支援するために、市内の地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置していますが、知っていますが 1つ選択

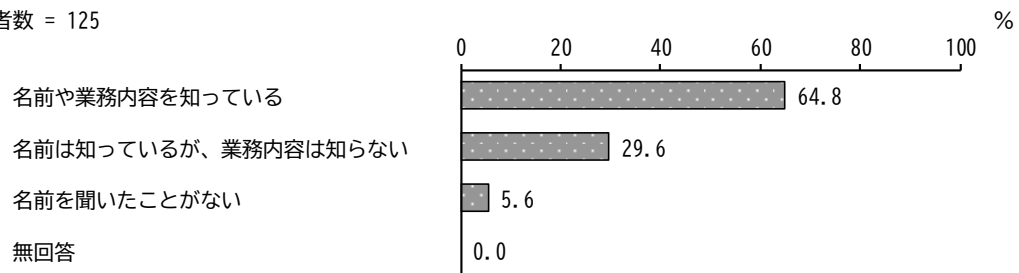
「知っている」の割合が72.0%、「知らなかった」の割合が28.0%となっています。



問 36 成年後見制度の相談ができる成年後見支援センターが市内にあることを知っていますか 1つ選択

「名前や業務内容を知っている」の割合が 64.8%、「名前は知っているが、業務内容は知らない」の割合が 29.6%、「名前を聞いたことがない」の割合が 5.6%となっています。

回答者数 = 125



問 37 あなたの担当している利用者の制度等の利用状況を教えてください。（各項目にあてはまる利用者の人数を回答してください）

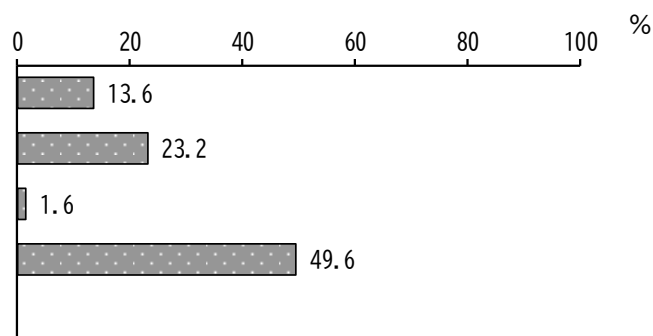
回答者数 = 125

日常生活自立支援事業を利用している

成年後見制度を利用している

両方利用している

利用（把握）していない



①日常生活自立支援事業

	回答数	構成比
1人	14	82.4%
2人	2	11.8%
5人	1	5.9%
合計	17	100.0%

②成年後見制度

	回答数	構成比
1人	24	82.8%
2人	2	6.9%
3人	2	6.9%
4人	1	3.4%
合計	29	100.0%

③両方利用

	回答数	構成比
1人	2	100.0%
合計	2	100.0%

④利用（把握）していない

	回答数	構成比
1人	1	1.6
5人	1	1.6
8人	1	1.6
13人	1	1.6
18人	3	4.8
20人	1	1.6
21人	1	1.6
22人	3	4.8
23人	2	3.2
26人	2	3.2
27人	2	3.2
30人	2	3.2

32 人	1	1.6
33 人	1	1.6
34 人	3	4.8
35 人	4	6.5
36 人	1	1.6
37 人	1	1.6
38 人	2	3.2
40 人	2	3.2
41 人	1	1.6
42 人	1	1.6
43 人	1	1.6
45 人	1	1.6
46 人	2	3.2
51 人	1	1.6
53 人	2	3.2
56 人	1	1.6
59 人	1	1.6
68 人	1	1.6
72 人	1	1.6
76 人	1	1.6
79 人	1	1.6
80 人	3	4.8
83 人	1	1.6
85 人	1	1.6
86 人	1	1.6
90 人	1	1.6
91 人	2	3.2
93 人	1	1.6
435 人	1	1.6
800 人	1	1.6
合計	62	100.0%

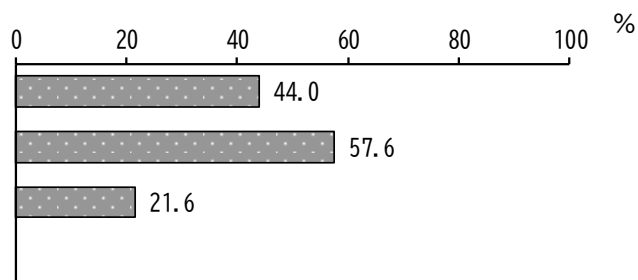
問 38 あなたの担当している利用者で成年後見制度を利用したほうがいいと思う人について教えてください。（各項目にあてはまる利用者の人数を回答してください）
※既に成年後見制度を利用している人は除く

回答者数 = 125

利用したほうがいい

利用しなくてもいい

判断できない



①利用した方がいい人数

	回答数	構成比
1人	30	54.5%
2人	13	23.6%
3人	3	5.5%
4人	4	7.3%
5人	2	3.6%
6人	1	1.8%
8人	1	1.8%
10人	1	1.8%
合計	55	100.0%

②利用しなくてもいい人数

	回答数	構成比
1人	1	1.4%
5人	1	1.4%
8人	1	1.4%
12人	1	1.4%
15人	2	2.8%
16人	1	1.4%
18人	3	4.2%
19人	2	2.8%
20人	2	2.8%
22人	1	1.4%
23人	2	2.8%
25人	2	2.8%
26人	1	1.4%
27人	2	2.8%
28人	1	1.4%

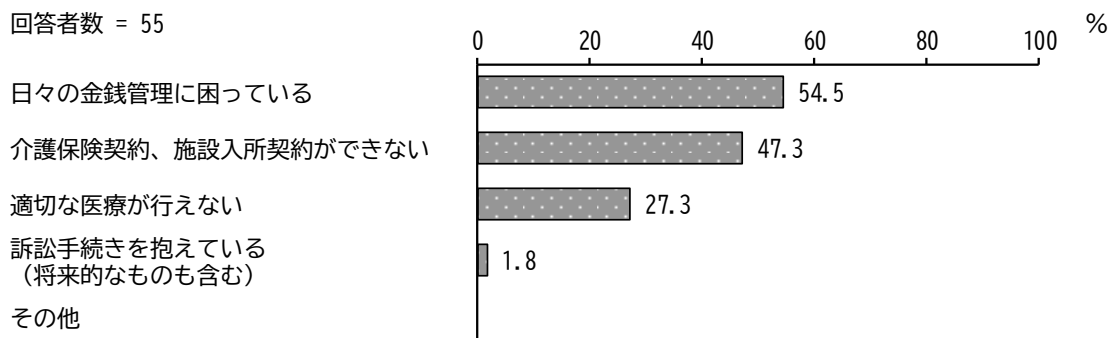
③判断できない人数

	回答数	構成比
1人	9	33.3%
2人	2	7.4%
3人	2	7.4%
4人	2	7.4%
5人	1	3.7%
7人	1	3.7%
8人	3	11.1%
15人	1	3.7%
20人	1	3.7%
21人	1	3.7%
23人	2	7.4%
29人	1	3.7%
36人	1	3.7%
合計	27	100.0%

30 人	3	4.2%
31 人	1	1.4%
33 人	1	1.4%
34 人	5	6.9%
35 人	3	4.2%
36 人	1	1.4%
39 人	3	4.2%
40 人	3	4.2%
41 人	1	1.4%
42 人	1	1.4%
46 人	2	2.8%
48 人	3	4.2%
52 人	1	1.4%
53 人	1	1.4%
58 人	1	1.4%
60 人	1	1.4%
67 人	1	1.4%
70 人	1	1.4%
71 人	1	1.4%
76 人	2	2.8%
79 人	2	2.8%
81 人	1	1.4%
82 人	2	2.8%
83 人	1	1.4%
84 人	1	1.4%
85 人	1	1.4%
86 人	1	1.4%
89 人	1	1.4%
90 人	2	2.8%
93 人	1	1.4%
合計	72	100.0%

問 39 問 38 で利用したほうがいいと思う理由について教えてください。(各理由にあてはまる利用者の人数を回答してください)

回答者数 = 55



①日々の金銭管理に困っている

	回答数	構成比
1 人	21	70.0%
2 人	5	16.7%
3 人	2	6.7%
4 人	1	3.3%
10 人	1	3.3%
合計	30	100.0%

②介護保険等の契約ができない

	回答数	構成比
1 人	16	61.5%
2 人	6	23.1%
3 人	1	3.8%
4 人	1	3.8%
5 人	1	3.8%
10 人	1	3.8%
合計	26	100.0%

③適切な医療が行えない

	回答数	構成比
1 人	12	80.0%
2 人	1	6.7%
3 人	1	6.7%
5 人	1	6.7%
合計	15	100.0%

④訴訟手続きを抱えている

	回答数	構成比
1 人	1	100.0%
合計	1	100.0%

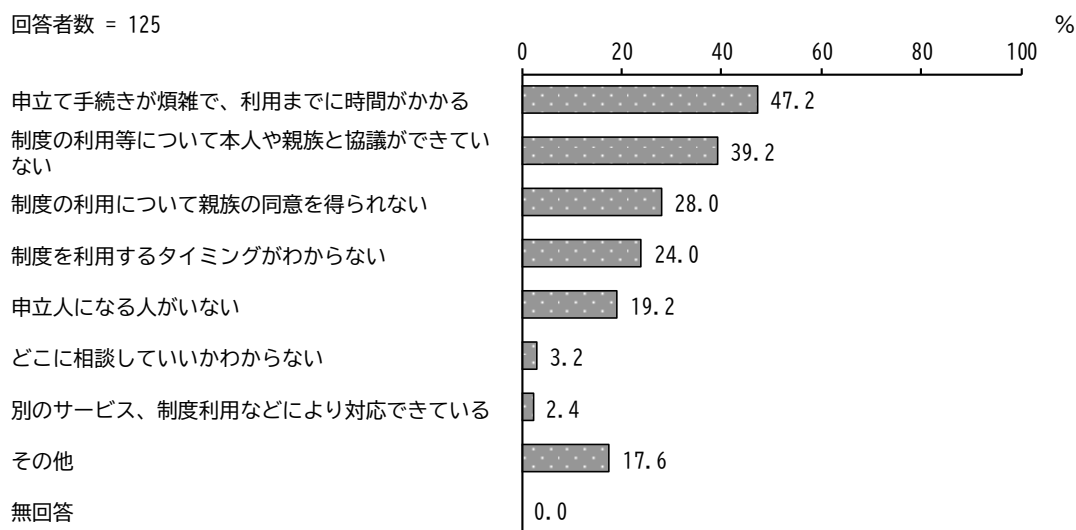
⑤その他

	回答数	構成比
1 人	10	76.9%
3 人	2	15.4%
6 人	1	7.7%
合計	13	100.0%

問 40 成年後見制度を利用すべきであるが、利用に至らない理由は何ですか 複数選択

「申立て手続きが煩雑で、利用までに時間がかかる」の割合が 47.2%と最も高く、次いで「制度の利用等について本人や親族と協議ができていない」の割合が 39.2%、「制度の利用について親族の同意を得られない」の割合が 28.0%となっています。

回答者数 = 125



※問 40 で「別のサービス、制度利用などにより対応できている」と回答された方にお尋ねします。

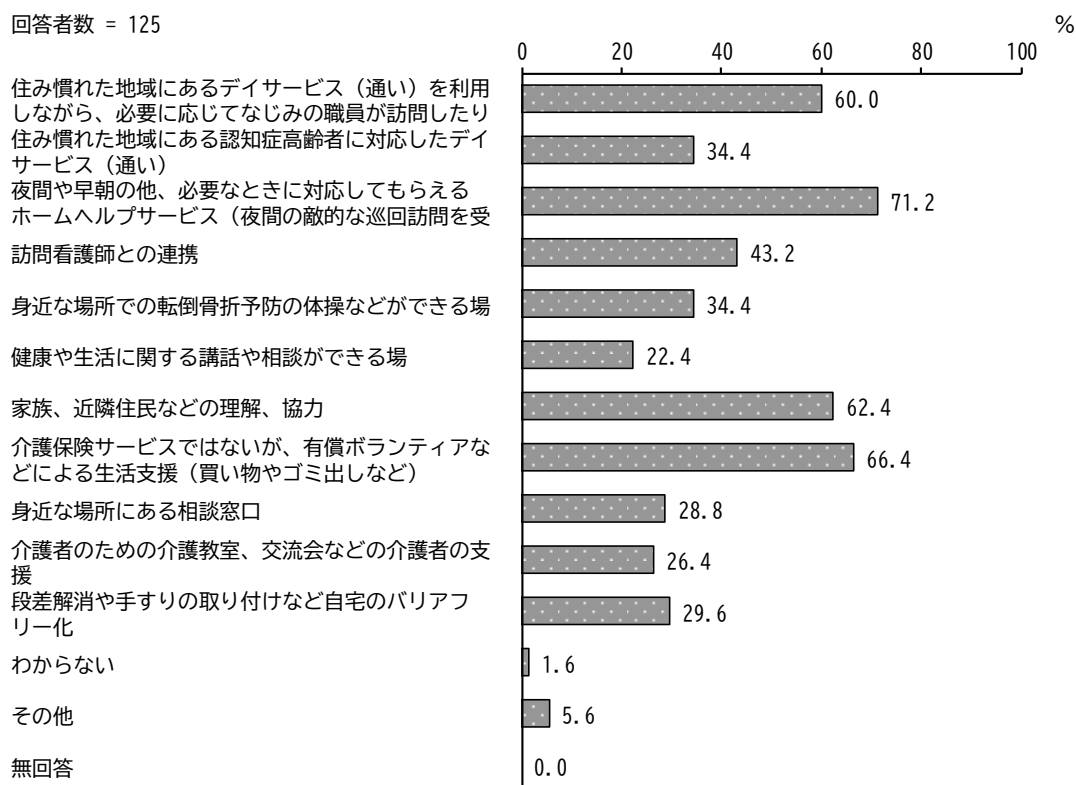
問 41 別のサービス、制度を具体的に教えてください

作成中

問 42 高齢者が在宅での生活をするために必要なことはどのようなことだと思いますか 複数選択

「夜間や早朝の他、必要なときに対応してもらえるホームヘルプサービス（夜間の敵的な巡回訪問を受けることができる介護サービス）」の割合が 71.2%と最も高く、次いで「介護保険サービスではないが、有償ボランティアなどによる生活支援（買い物やゴミ出しなど）」の割合が 66.4%、「家族、近隣住民などの理解、協力」の割合が 62.4%となっています。

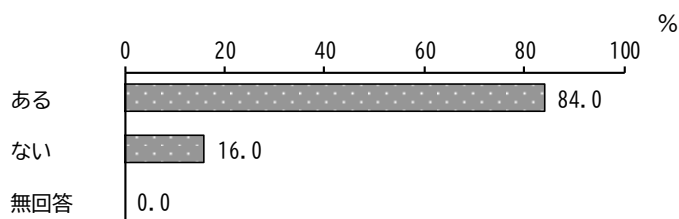
回答者数 = 125



問 43 在宅での看取りに関わった経験がありますか 1つ選択

「ある」の割合が 84.0%、「ない」の割合が 16.0%となっています。

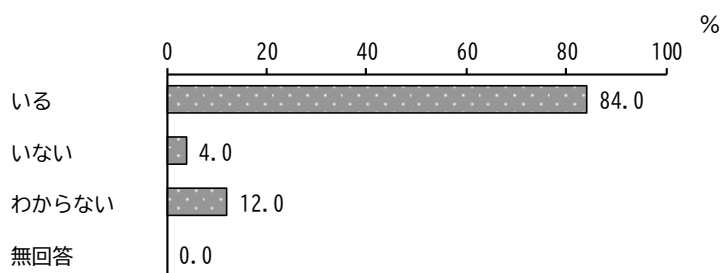
回答者数 = 125



問 44 在宅での看取りをするために連携できる医師がいますか 1つ選択

「いる」の割合が84.0%、「いない」の割合が4.0%となっています。

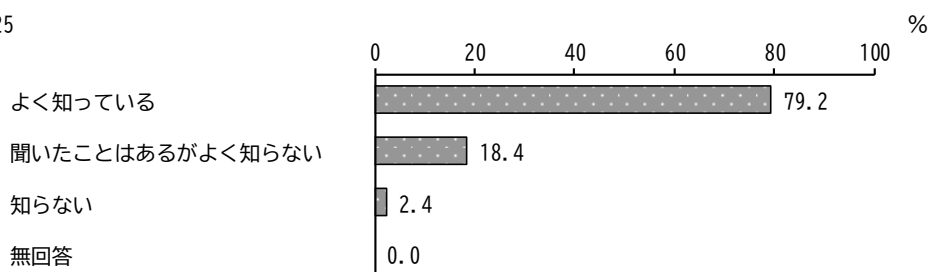
回答者数 = 125



問 45 あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP、人生会議）について知っていますか 1つ選択

「聞いたことはあるがよく知らない」「知らない」を合わせた“知らない”の割合が20.8%となっています。

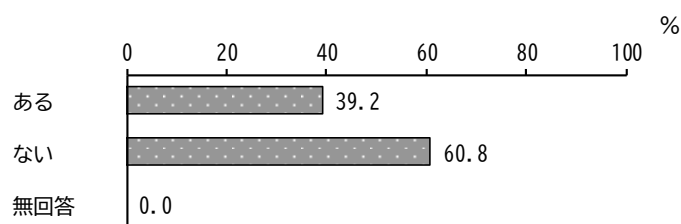
回答者数 = 125



問 46 ACPを利用者に対して実施したことがありますか 1つ選択

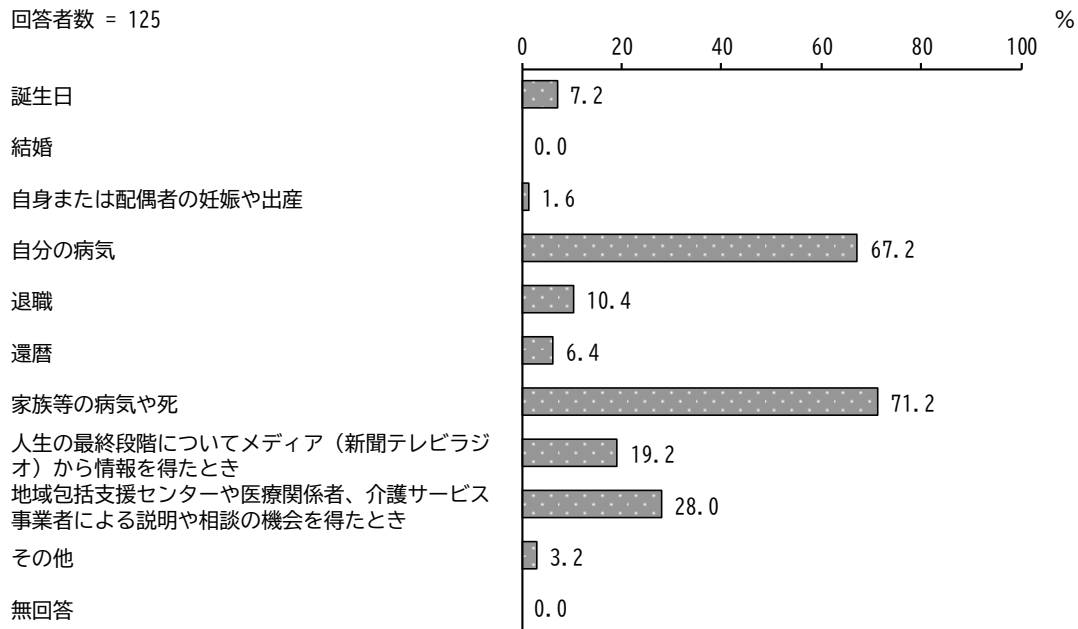
「ある」の割合が39.2%、「ない」の割合が60.8%となっています。

回答者数 = 125



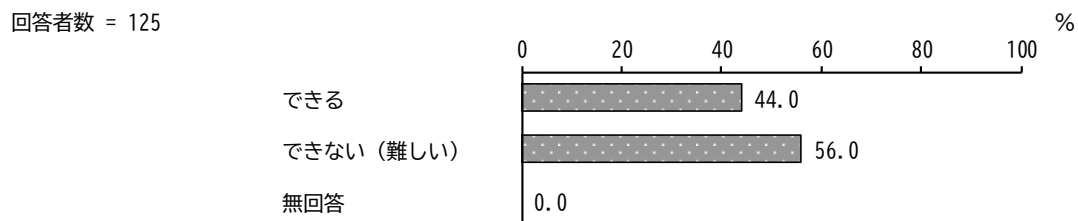
問 47 もし、家族や医療介護家族関係者等の方と医療・療養について話し合うきっかけがあるとすれば、どのような出来事だと思いますか。（話し合ったことがある人は、何がきっかけでしたか） 複数選択

「家族等の病気や死」の割合が 71.2%と最も高く、次いで「自分の病気」の割合が 67.2%、「地域包括支援センターや医療関係者、介護サービス事業者による説明や相談の機会を得たとき」の割合が 28.0%となっています。



問 48 ケアプランニングの中でACPを実践できますか 1つ選択

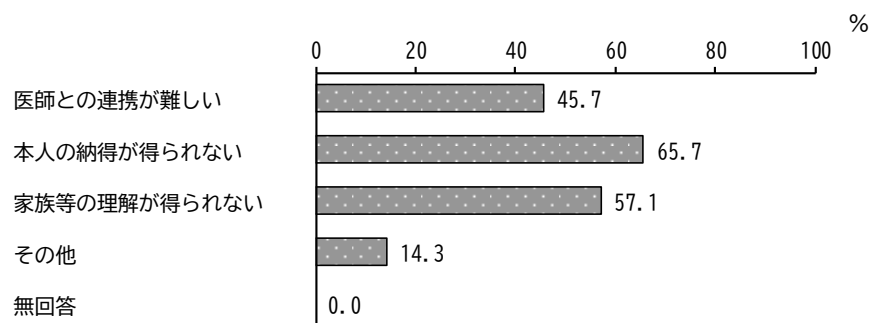
「できる」の割合が 44.0%、「できない（難しい）」の割合が 56.0%となっています。



問 49 ACPが実践できないと思う理由は何ですか 複数選択

「医師との連携が難しい」の割合が45.7%、「本人の納得が得られない」の割合が65.7%、「家族等の理解が得られない」の割合が57.1%となっています。

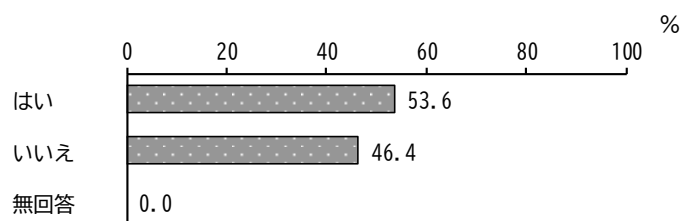
回答者数 = 70



問 50 あなたは、市役所の高齢者支援課で在宅医療・介護連携について相談できることを知っていますか 1つ選択

「はい」の割合が53.6%、「いいえ」の割合が46.4%となっています。

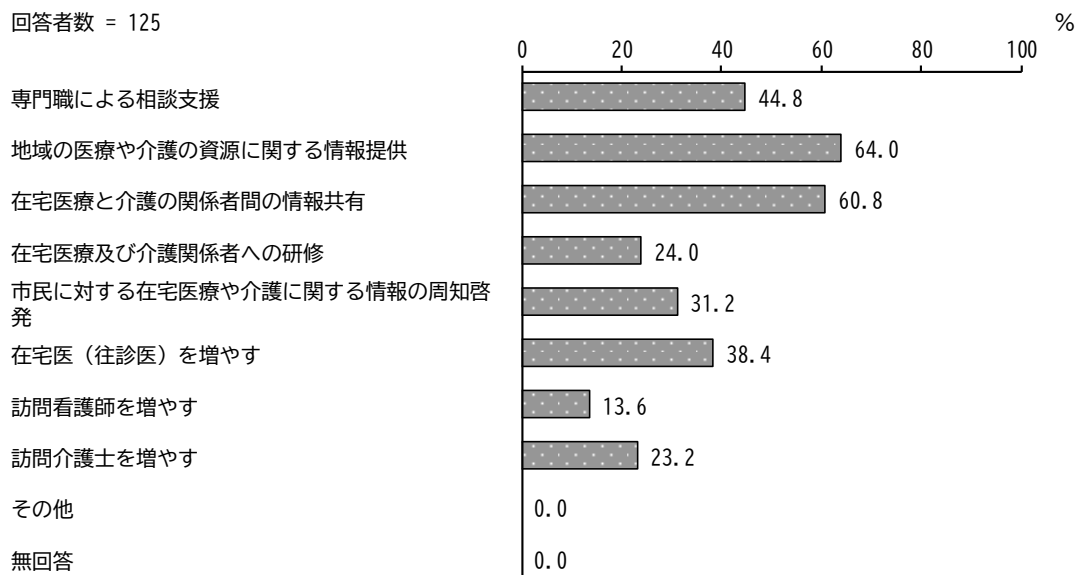
回答者数 = 125



問 51 あなたは「在宅医療・介護連携推進事業」として、どのようなことに力を入れる必要
があると思いますか。 3つ選択

「地域の医療や介護の資源に関する情報提供」の割合が 64.0%と最も高く、次いで「在宅医療と介護の関係者間の情報共有」の割合が 60.8%、「専門職による相談支援」の割合が 44.8%となっています。

回答者数 = 125



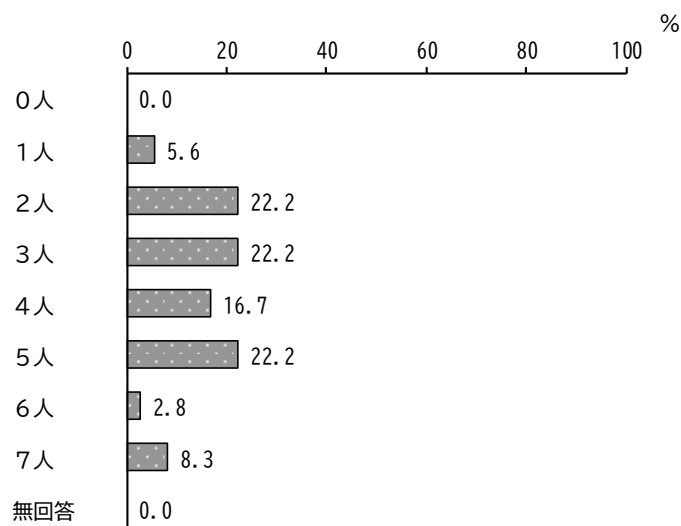
(3) 訪問看護事業所アンケート

問2 令和8年1月1日現在、事業所に従事している訪問看護師は何人ですか 数字入力

常勤看護師

「2人」、「3人」、「5人」の割合が22.2%と最も高くなっています。

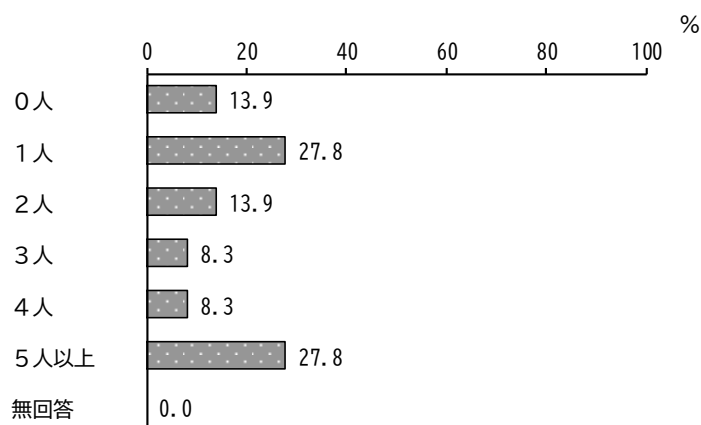
回答者数 = 36



非常勤看護師

「1人」、「5人以上」の割合が27.8%と最も高く、次いで「0人」、「2人」の割合が13.9%となっています。

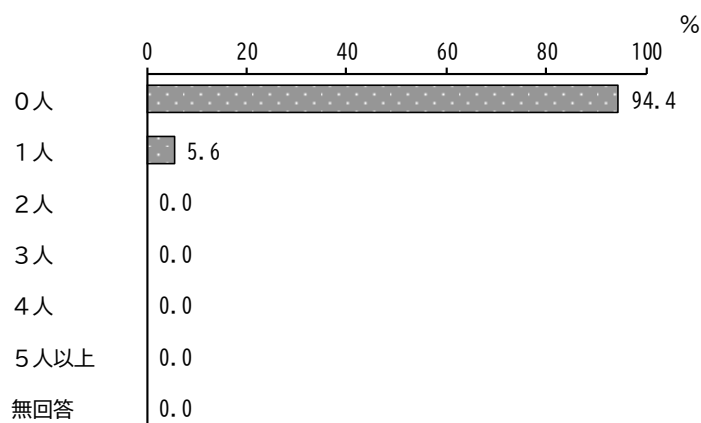
回答者数 = 36



常勤准看護師

「0人」の割合が94.4%と最も高くなっています。

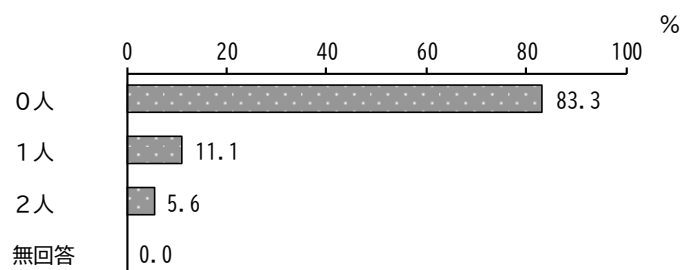
回答者数 = 36



非常勤准看護師

「0人」の割合が83.3%、「1人」の割合が11.1%、「2人」の割合が5.6%となっています。

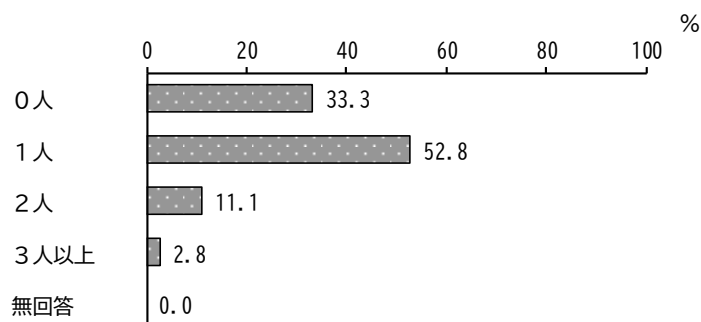
回答者数 = 36



事務員

「1人」の割合が52.8%と最も高く、次いで「0人」の割合が33.3%、「2人」の割合が11.1%となっています。

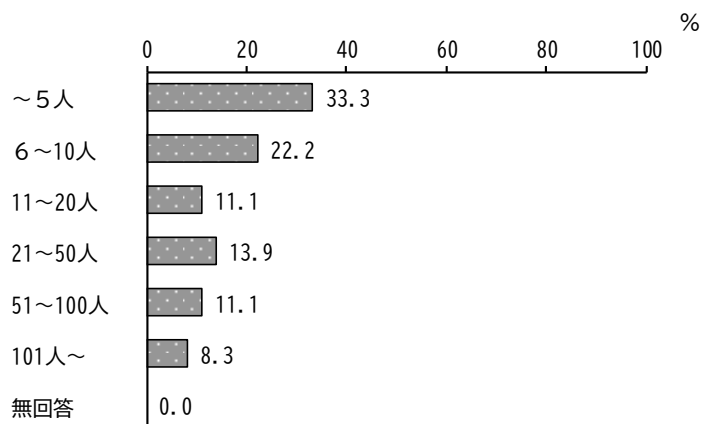
回答者数 = 36



問3 令和7年12月の1ヶ月で何人の利用者を受け入れましたか 数字入力

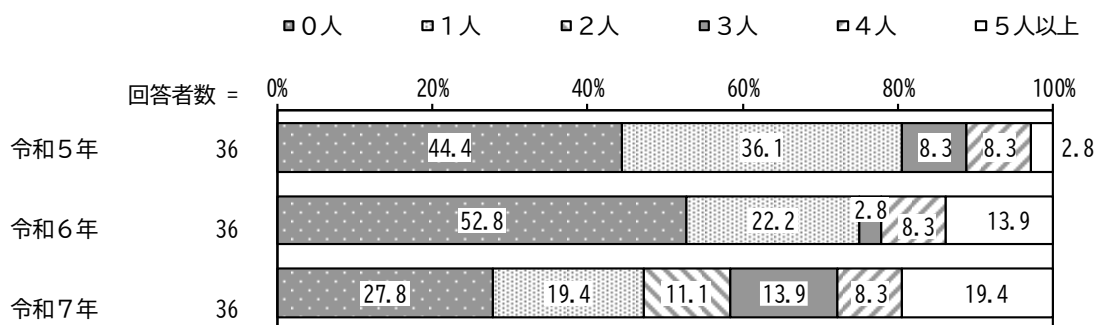
「～5人」の割合が33.3%と最も高く、次いで「6～10人」の割合が22.2%、「21～50人」の割合が13.9%となっています。

回答者数 = 36



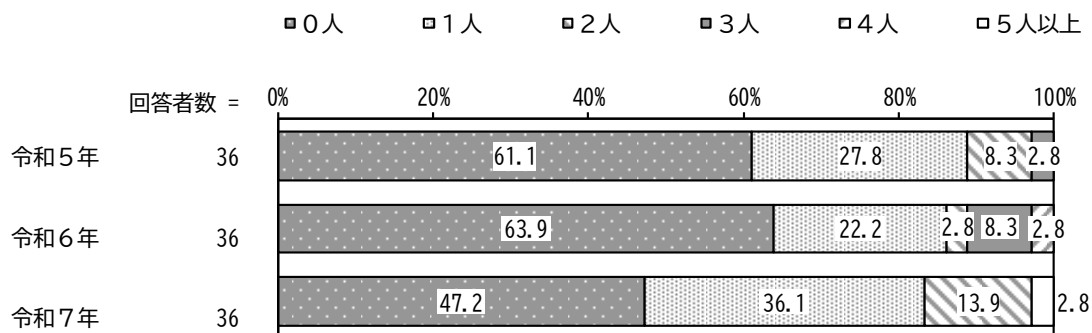
問4 令和5年から令和7年の間の職員採用数は何人ですか 数字入力

年度別にみると、令和6年で「0人」の割合が最も高く、「5人以上」の割合が増加しています。



問5 令和5年から令和7年の間の職員離職者数は何人ですか 数字入力

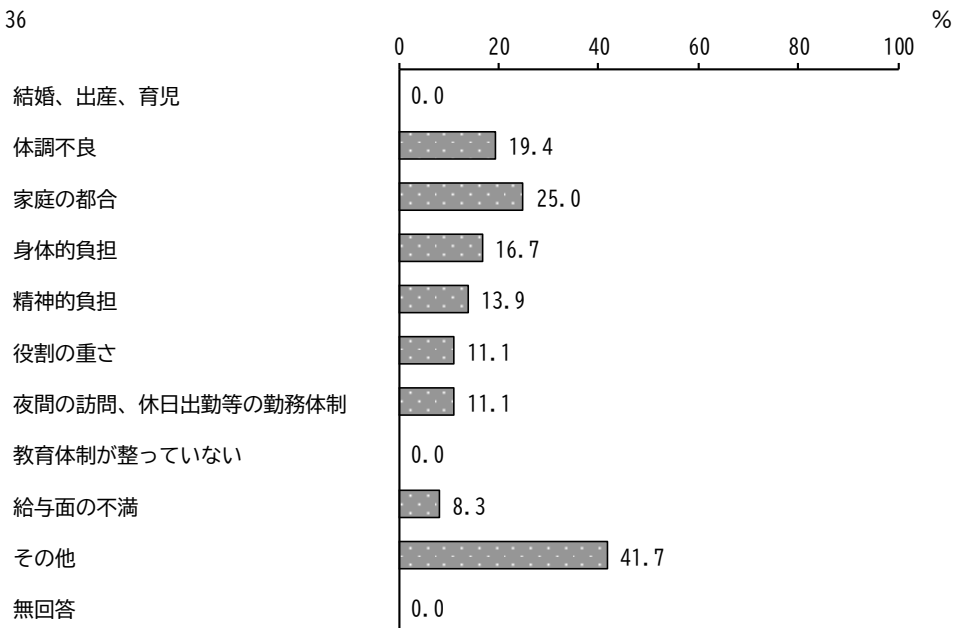
年度別にみると令和6年で「0人」の割合が最も高く、「4人」の割合が増加しています。



問6 離職の主な理由は何ですか 複数選択

「家庭の都合」の割合が25.0%と最も高く、次いで「体調不良」の割合が19.4%、「身体的負担」の割合が16.7%となっています。

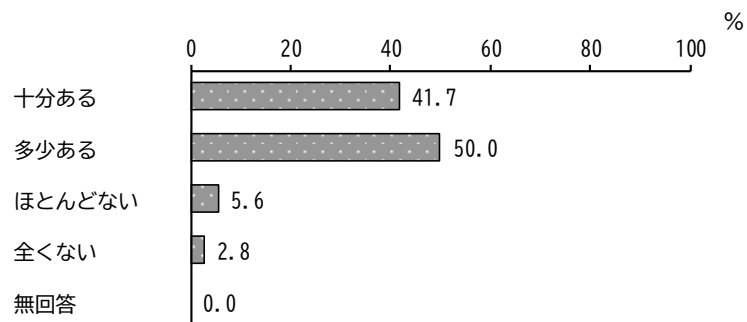
回答者数 = 36



問7 現在の看護職員数で、新規の利用者を受け入れる余裕がありますか 1つ選択

「十分ある」「多少ある」を合わせた“ある”の割合が91.7%、「ほとんどない」「全くない」を合わせた“ない”の割合が8.4%となっています。

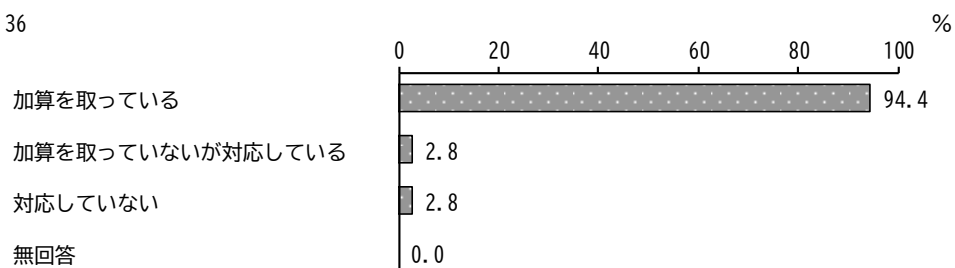
回答者数 = 36



問8 現在、貴事業所では24時間対応の体制をとっていますか 1つ選択

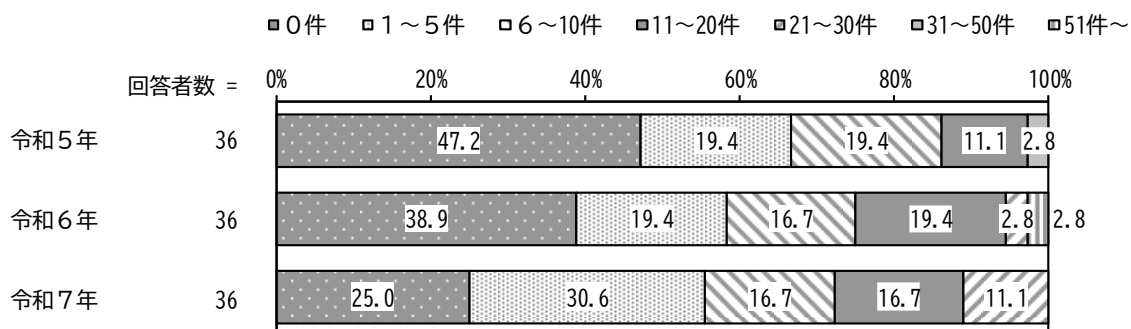
「加算を取っている」の割合が94.4%、「加算を取っていないが対応している」、「対応していない」の割合が2.8%となっています。

回答者数 = 36



問9 年間看取り数を教えてください 数字入力

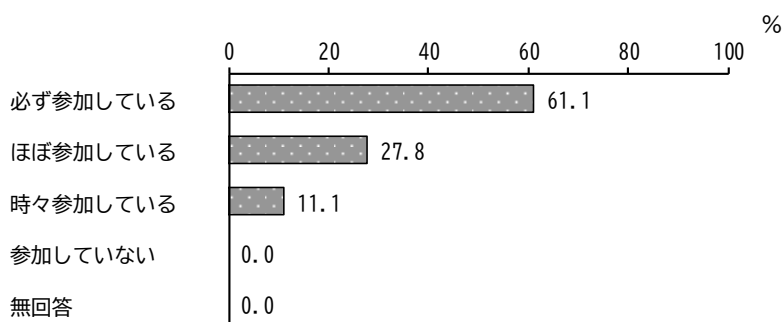
年度別にみると「0件」の割合が減少し、「1～5件」、「21～30件」の割合が増加しています。



問10 病院における退院前カンファレンスが開催される時には、参加していますか 1つ選択

「必ず参加している」「ほぼ参加している」「時々参加している」を合わせた“参加している”の割合が100.0%となっています。

回答者数 = 36

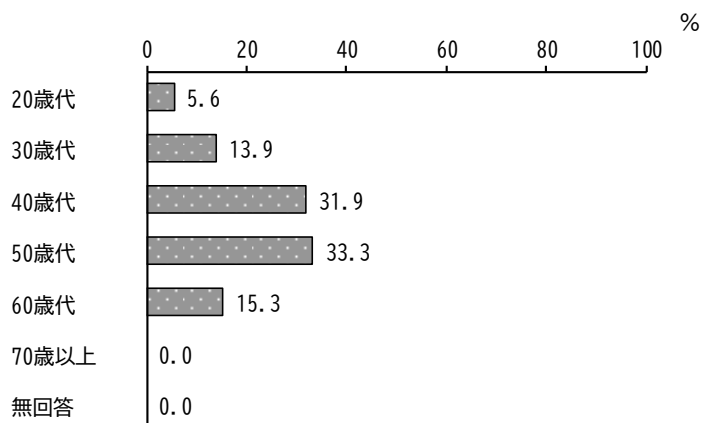


(4) 訪問看護師アンケート

問2 令和8年1月1日現在のあなたの年齢を教えてください 1つ選択

「50 歳代」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「40 歳代」の割合が 31.9%、「60 歳代」の割合が 15.3%となっています。

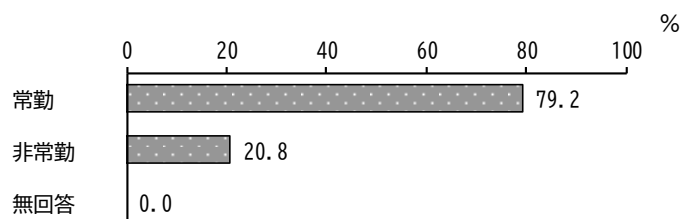
回答者数 = 72



問3 現在の勤務形態を教えてください 1つ選択

「常勤」の割合が 79.2%、「非常勤」の割合が 20.8%となっています。

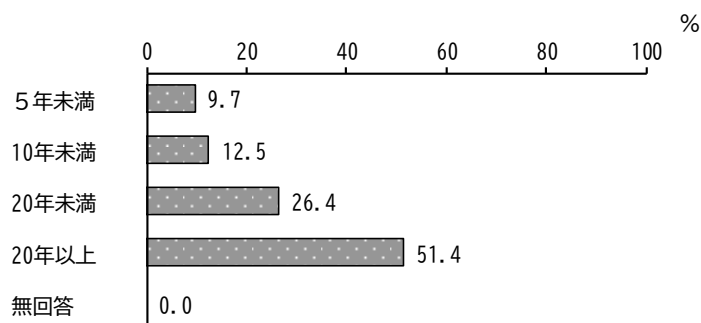
回答者数 = 72



問4 あなたの臨床での経験年数を教えてください 1つ選択

「20 年以上」の割合が 51.4%と最も高く、次いで「20 年未満」の割合が 26.4%、「10 年未満」の割合が 12.5%となっています。

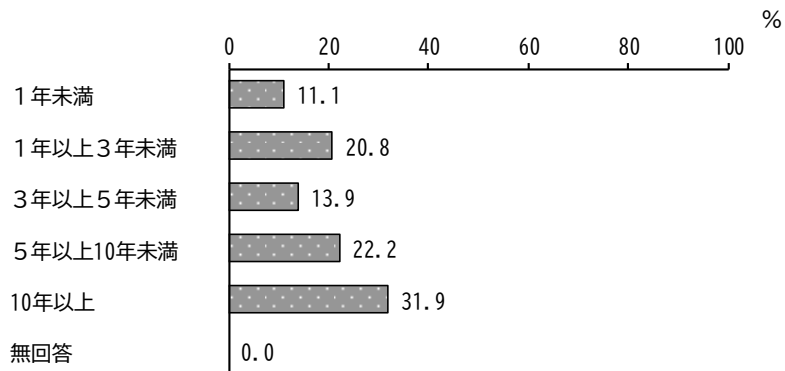
回答者数 = 72



問5 訪問看護師としての経験年数を教えてください 1つ選択

「10年以上」の割合が31.9%と最も高く、次いで「5年以上10年未満」の割合が22.2%、「1年以上3年未満」の割合が20.8%となっています。

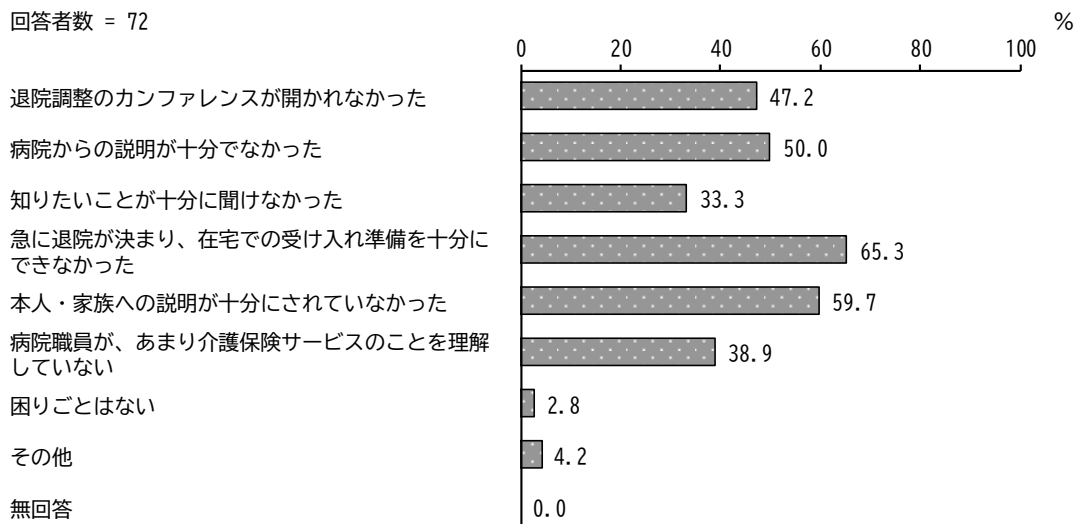
回答者数 = 72



問6 退院支援や調整をする中でどのようなことに困りましたか 複数選択

「急に退院が決まり、在宅での受け入れ準備を十分にできなかった」の割合が65.3%と最も高く、次いで「本人・家族への説明が十分にされていなかった」の割合が59.7%、「病院からの説明が十分でなかった」の割合が50.0%となっています。

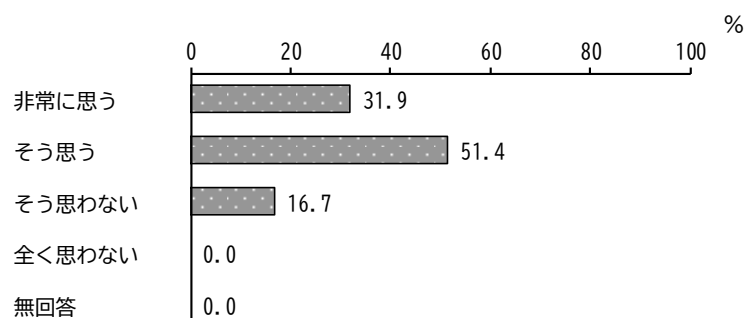
回答者数 = 72



問7 医療機関によって退院支援・調整の対応が異なり困ることがありますか 1つ選択

「非常に思う」「そう思う」を合わせた“思う”の割合が83.3%、「そう思わない」「全く思わない」を合わせた“思わない”の割合が16.7%となっています。

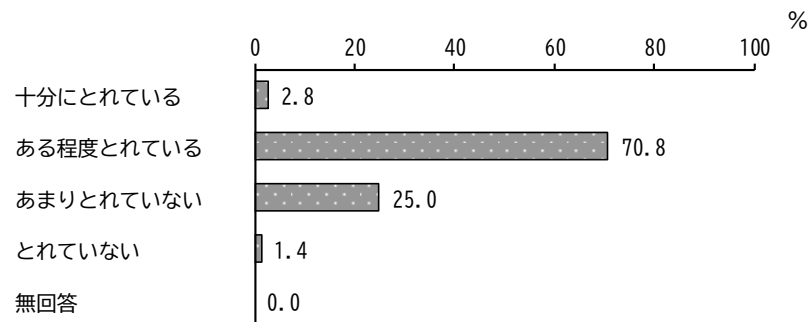
回答者数 = 72



問8 退院時に、病院の主治医または連携担当者（地域連携室など）と円滑な連携がとれていますか 1つ選択

「十分にとれている」「ある程度とれている」を合わせた“とれている”の割合が 73.6%、「あまりとれていない」「とれていない」を合わせた“とれていない”の割合が 26.4%となっています。

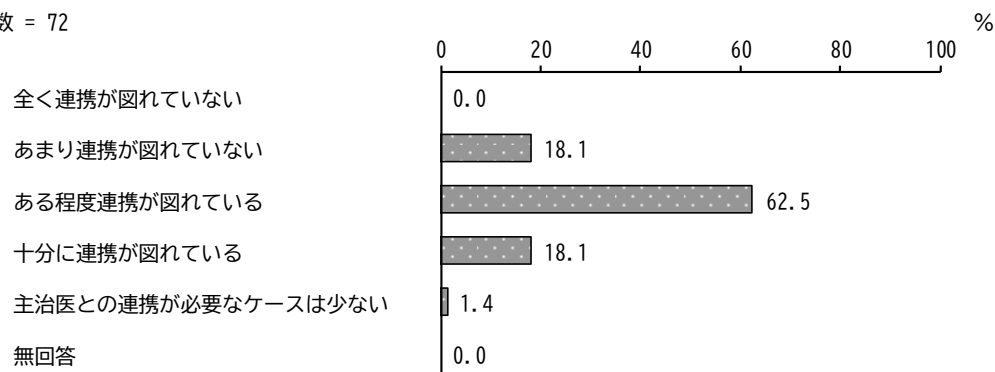
回答者数 = 72



問9 支援の過程で緊急時に主治医と連携を図る必要がある場合、連携が図れていますか 1つ選択

「全く連携が図れていない」「あまり連携が図れていない」を合わせた“図れていない”の割合が 18.1%、「ある程度連携が図れている」「十分に連携が図れている」を合わせた“図れている”の割合が 80.6%となっています。

回答者数 = 72

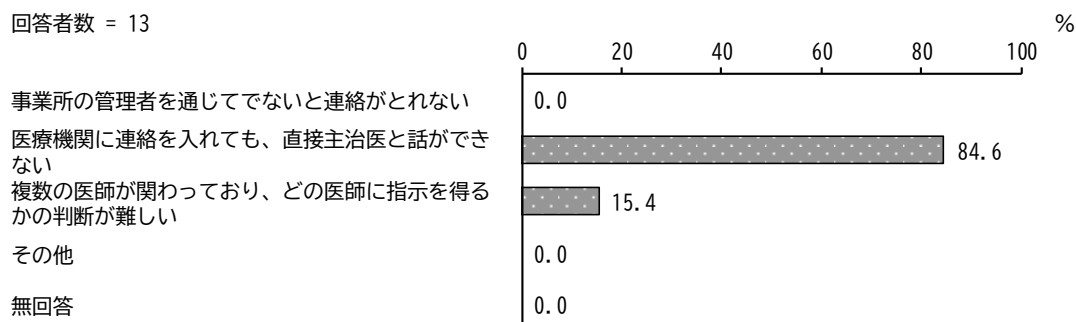


*問9で「全く連携が図れていない」か「あまり連携が図れていない」と回答された方におたずねします。

問10 連携が図れていない主な理由は何ですか 1つ選択

「医療機関に連絡を入れても、直接主治医と話ができない」の割合が 84.6%、「複数の医師が関わっており、どの医師に指示を得るかの判断が難しい」の割合が 15.4%となっています。

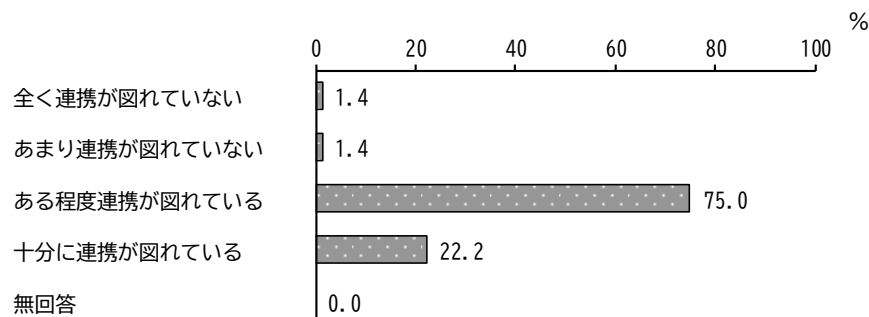
回答者数 = 13



問 11 利用者のケアプランなどについて居宅介護支援専門員と連携が図れていますか 1つ選択

「全く連携が図れていない」「あまり連携が図れていない」を合わせた“図れていない”の割合が2.8%、「ある程度連携が図れている」「十分に連携が図れている」を合わせた“図れている”の割合が97.2%となっています。

回答者数 = 72

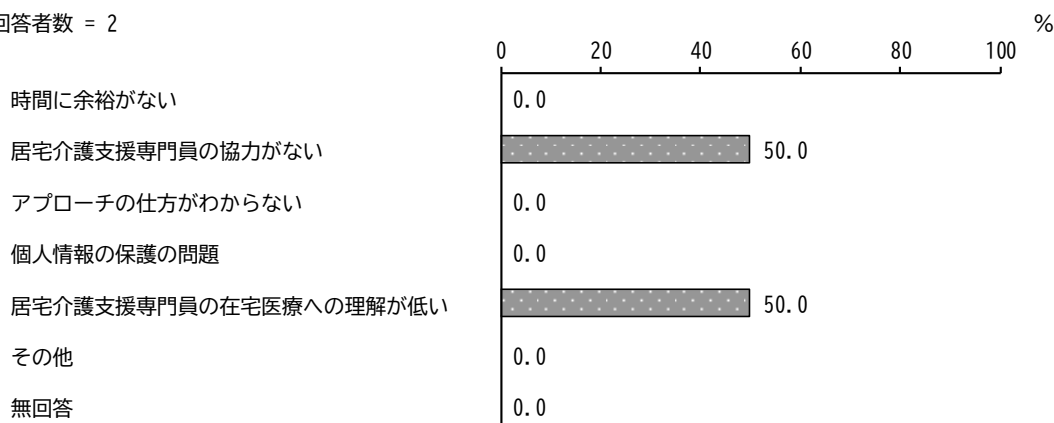


*問 11 で「全く連携が図れていない」か「あまり連携が図れていない」と回答された方におたずねします。

問 12 連携が図れていない主な理由は何ですか 1つ選択

「居宅介護支援専門員の協力が無い」、「居宅介護支援専門員の在宅医療への理解が低い」が1件となっています。

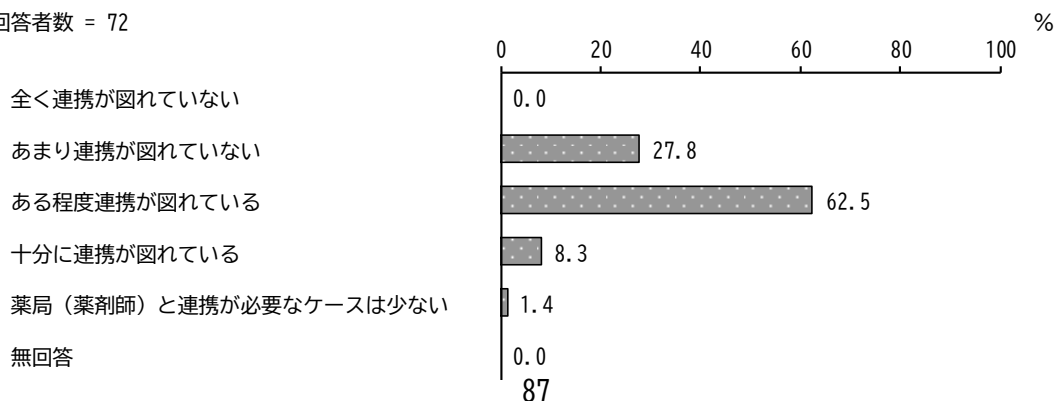
回答者数 = 2



問 13 利用者の服薬管理などについて薬局（薬剤師）と連携が図れていますか 1つ選択

「全く連携が図れていない」「あまり連携が図れていない」を合わせた“図れていない”の割合が27.8%、「ある程度連携が図れている」「十分に連携が図れている」を合わせた“図れている”の割合が70.8%となっています。

回答者数 = 72

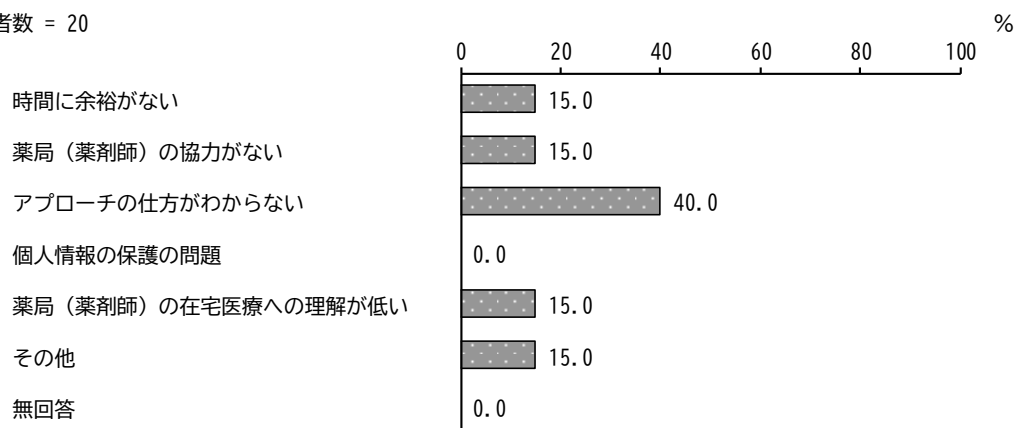


＊問 13 で「全く連携が図れていない」か「あまり連携が図れていない」と回答された方におたずねします。

問 14 連携が図れていない主な理由は何ですか 1 つ選択

「アプローチの仕方がわからない」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「時間に余裕がない」、「薬局（薬剤師）の協力ががない」、「薬局（薬剤師）の在宅医療への理解が低い」の割合が 15.0%となっています。

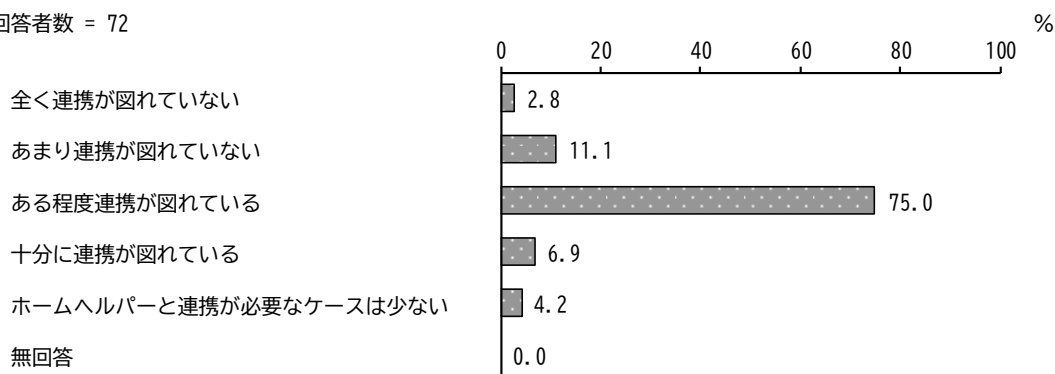
回答者数 = 20



問 15 利用者の在宅での生活についてホームヘルパーと連携は図れていますか 1 つ選択

「全く連携が図れていない」「あまり連携が図れていない」を合わせた“図れていない”の割合が 13.9%、「ある程度連携が図れている」「十分に連携が図れている」を合わせた“図れている”の割合が 81.9%となっています。

回答者数 = 72

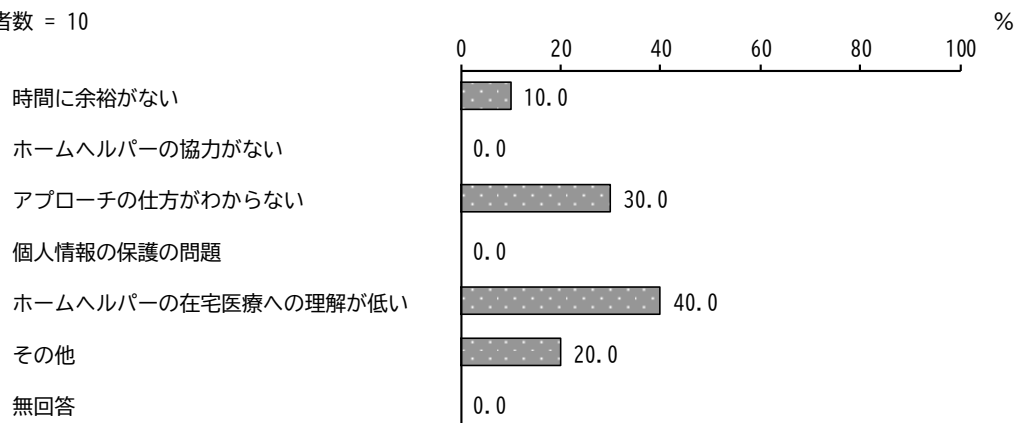


＊問 15 で「全く連携が図れていない」か「あまり連携が図れていない」と回答された方におたずねします。

問 16 連携が図れていない主な理由は何ですか 1 つ選択

「ホームヘルパーの在宅医療への理解が低い」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「アプローチの仕方がわからない」の割合が 30.0%、「時間に余裕がない」の割合が 10.0%となっています。

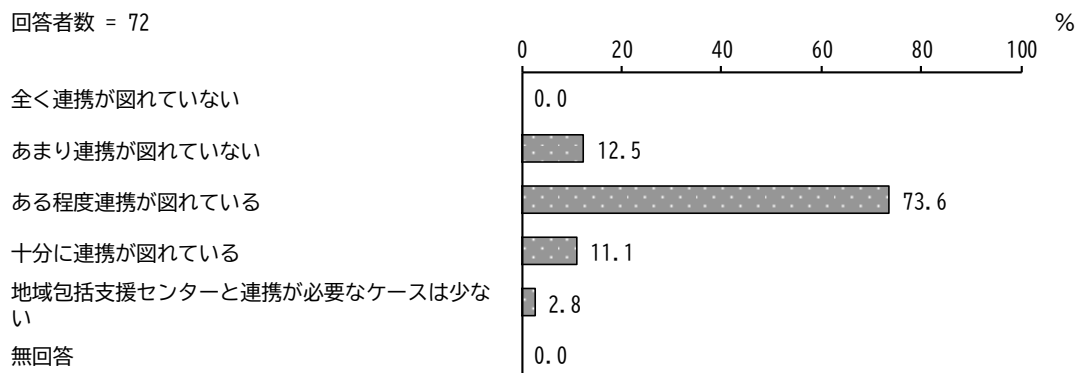
回答者数 = 10



問 17 利用者の在宅での生活について地域包括支援センターと連携は図れていますか 1 つ選択

「全く連携が図れていない」「あまり連携が図れていない」を合わせた“図れていない”の割合が 12.5%、「ある程度連携が図れている」「十分に連携が図れている」を合わせた“図れている”の割合が 84.7%となっています。

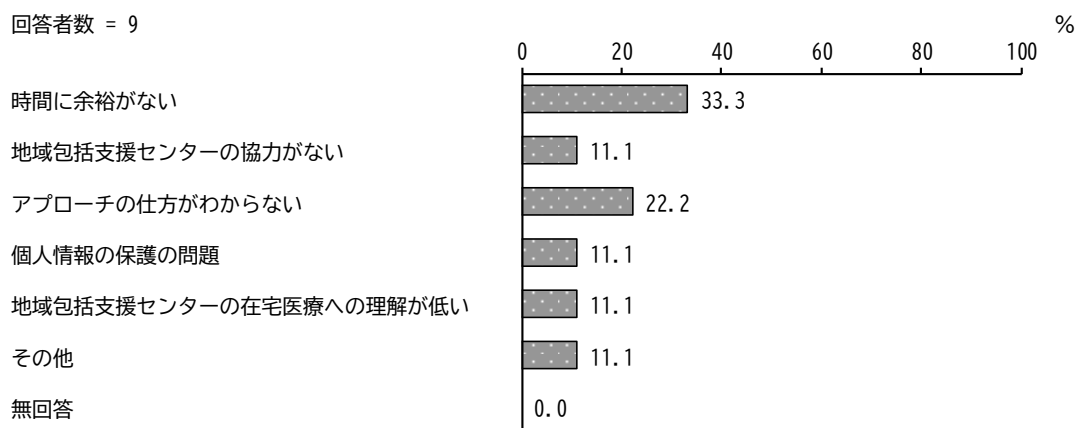
回答者数 = 72



＊問 17 で「全く連携が図れていない」か「あまり連携が図れていない」と回答された方におたずねします。

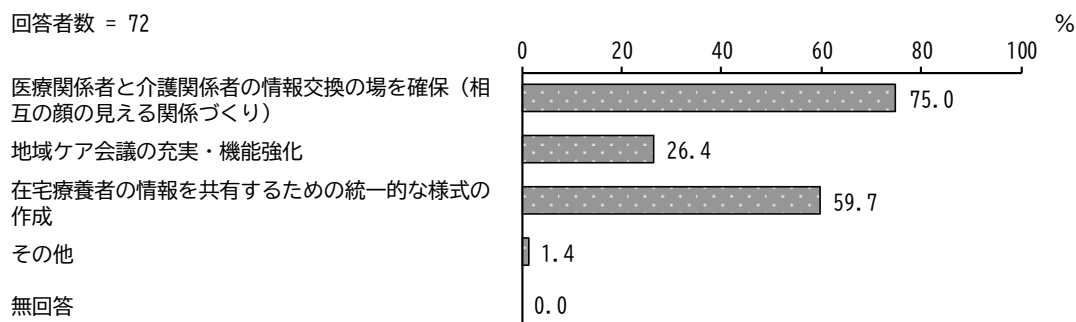
問 18 連携が図れていない主な理由は何ですか 1 つ選択

「時間に余裕がない」が 3 件、「アプローチの仕方がわからない」が 2 件、「地域包括支援センターの協力が無い」、「個人情報の保護の問題」、「地域包括支援センターの在宅医療への理解が低い」が 1 件となっています。



問 19 今後、医療機関との連携を図るために必要なことは何だと思いますか 複数選択

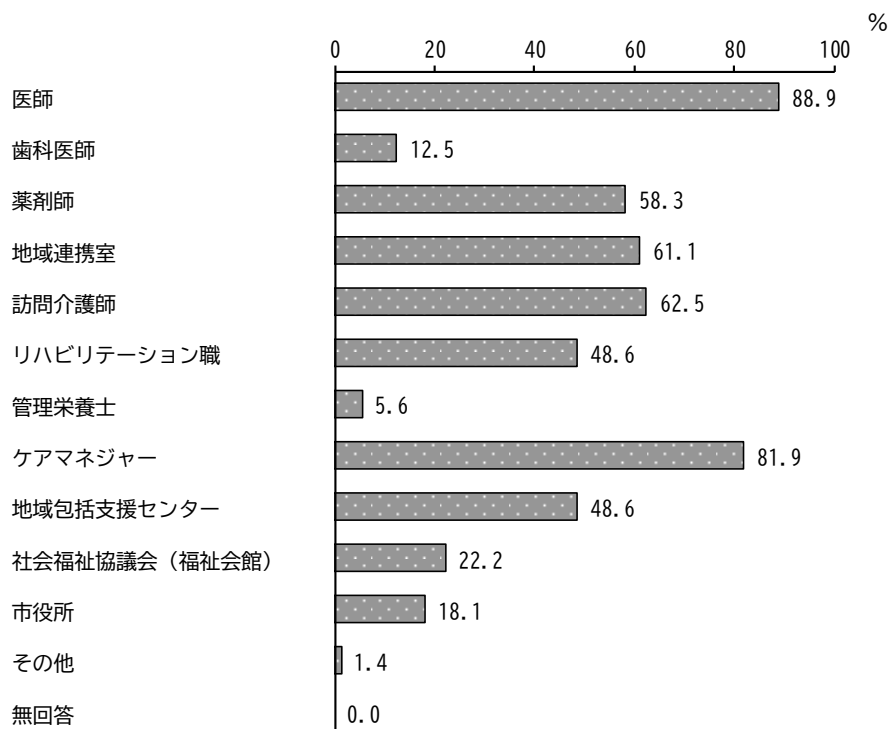
「医療関係者と介護関係者の情報交換の場を確保（相互の顔の見える関係づくり）」の割合が 75.0%、「地域ケア会議の充実・機能強化」の割合が 26.4%、「在宅療養者の情報を共有するための統一的な様式の作成」の割合が 59.7%となっています。



問 20 利用者の在宅生活を支えるために連携を強めたい職種・機関はどこですか 複数選択

「医師」の割合が 88.9%と最も高く、次いで「ケアマネジャー」の割合が 81.9%、「訪問介護師」の割合が 62.5%となっています。

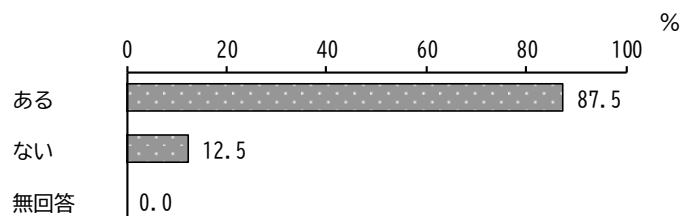
回答者数 = 72



問 21 在宅看取りを担当したことはありますか 1つ選択

「ある」の割合が 87.5%、「ない」の割合が 12.5%となっています。

回答者数 = 72

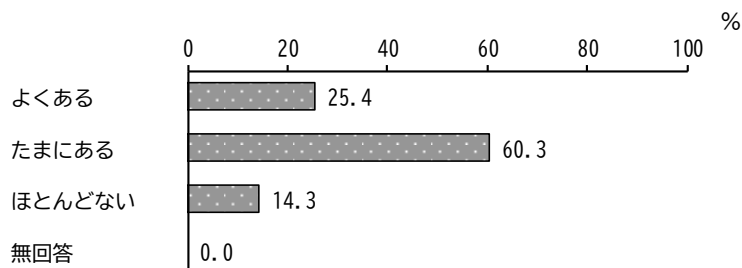


*問 21 で「ある」と回答された方におたずねします。

問 22 在宅での看取りに対して、訪問看護師として不安や負担を感じたことはありますか 1つ選択

「よくある」「たまにある」を合わせた“ある”の割合が 85.7%となっています。

回答者数 = 63

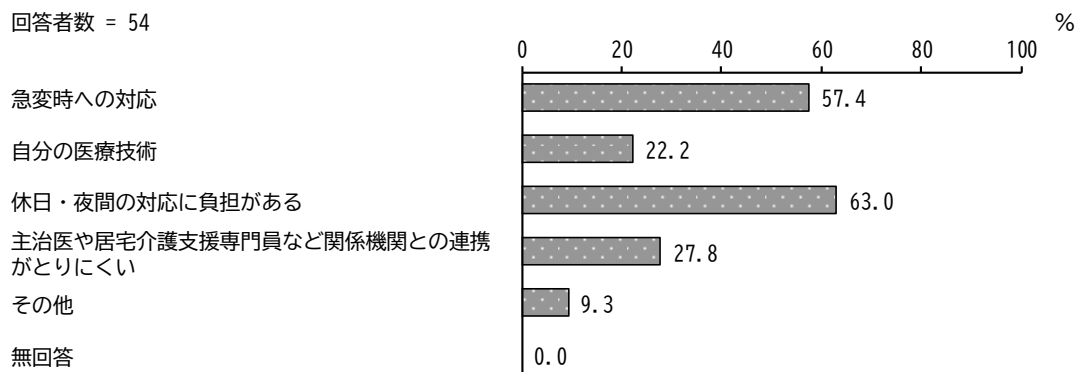


*問 22 で「よくある」「たまにある」と回答された方におたずねします。

問 23 どのようなことに不安や負担を感じましたか 1つ選択

「休日・夜間の対応に負担がある」の割合が 63.0%と最も高く、次いで「急変時への対応」の割合が 57.4%、「主治医や居宅介護支援専門員など関係機関との連携がとりにくい」の割合が 27.8%となっています。

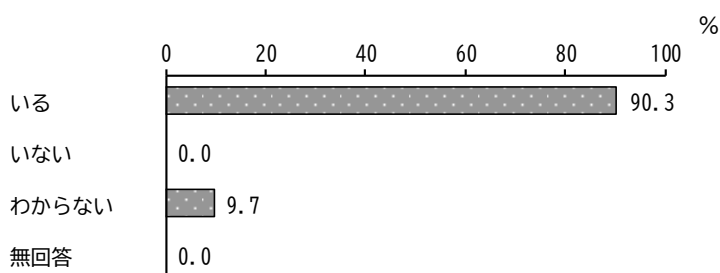
回答者数 = 54



問 24 利用者が在宅で最期を迎えたいという意思がある場合は、連携できる医師がいますか 1つ選択

「いる」の割合が 90.3%となっています。

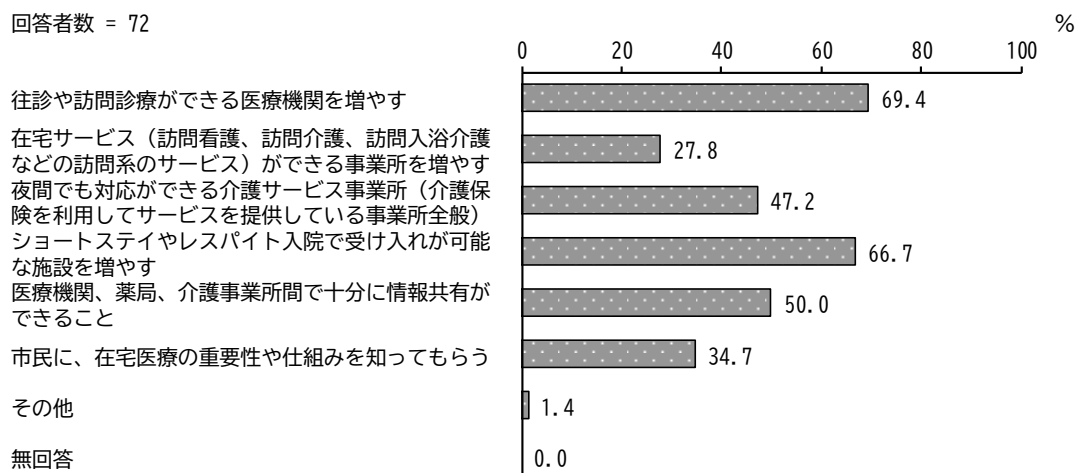
回答者数 = 72



問 25 在宅医療を利用しやすくするためには、どのようなことが必需だと思いますか 3つまで選択

「往診や訪問診療ができる医療機関を増やす」の割合が 69.4%と最も高く、次いで「ショートステイやレスパイト入院で受け入れが可能な施設を増やす」の割合が 66.7%、「医療機関、薬局、介護事業所間で十分に情報共有ができること」の割合が 50.0%となっています。

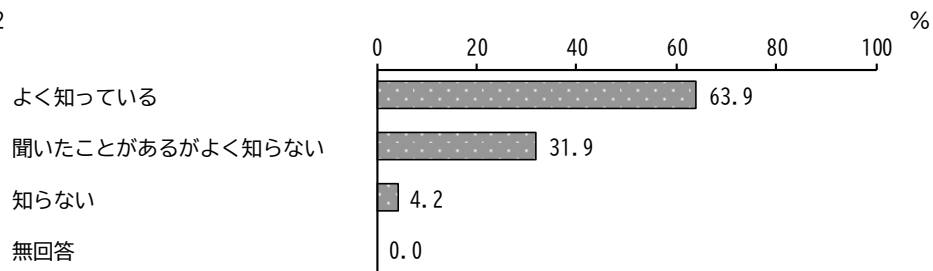
回答者数 = 72



問 26 あなたは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP、人生会議）について知っていますか 1つ選択

「聞いたことがあるがよく知らない」「知らない」を合わせた“知らない”の割合が 36.1%となっています。

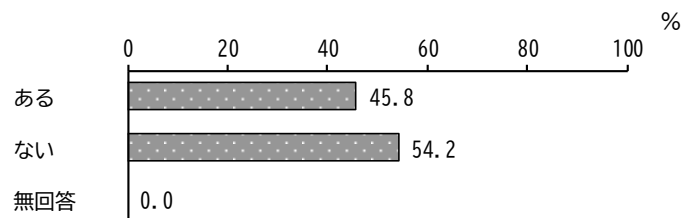
回答者数 = 72



問 27 ACPを利用者に対して実施したことがありますか 1つ選択

「ある」の割合が 45.8%、「ない」の割合が 54.2%となっています。

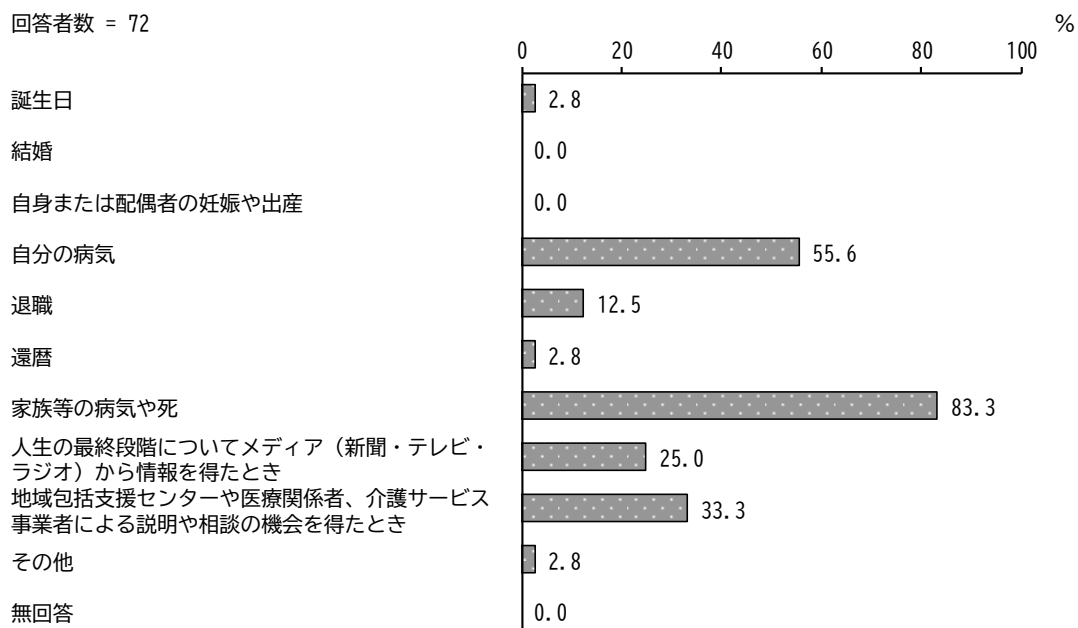
回答者数 = 72



問 28 もし、家族や医療介護関係者等の方と医療・療養について話し合うきっかけがあれば、どのような出来事だと思いますか（話し合ったことがある人は、何がきっかけでしたか） 複数選択

「家族等の病気や死」の割合が 83.3%と最も高く、次いで「自分の病気」の割合が 55.6%、「地域包括支援センターや医療関係者、介護サービス事業者による説明や相談の機会を得たとき」の割合が 33.3%となっています。

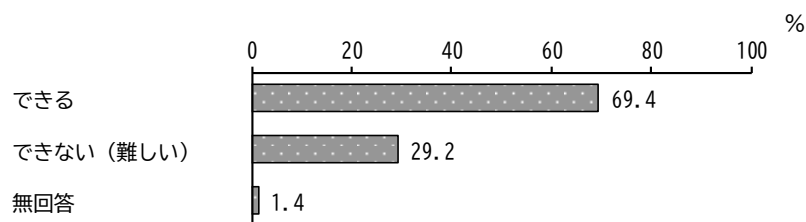
回答者数 = 72



問 29 ケアを提供する中で ACP を実践できますか 1 つ選択

「できる」の割合が 69.4%、「できない（難しい）」の割合が 29.2%となっています。

回答者数 = 72

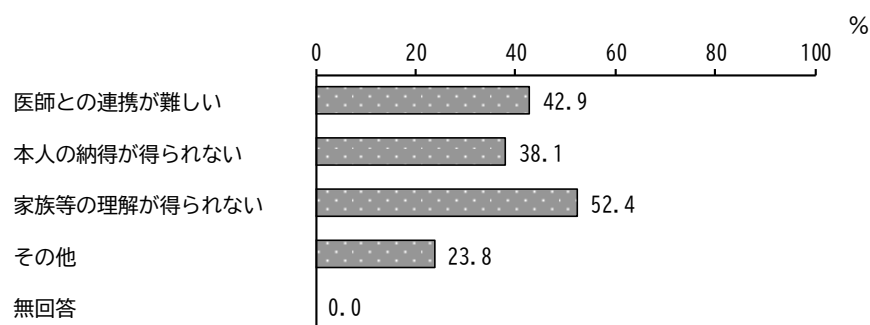


*問 29 で「できない（難しい）」と回答した人におたずねします

問 30 ACP が実践できないと思う理由は何ですか 複数選択

「医師との連携が難しい」の割合が 42.9%、「本人の納得が得られない」の割合が 38.1%、「家族等の理解が得られない」の割合が 52.4%となっています。

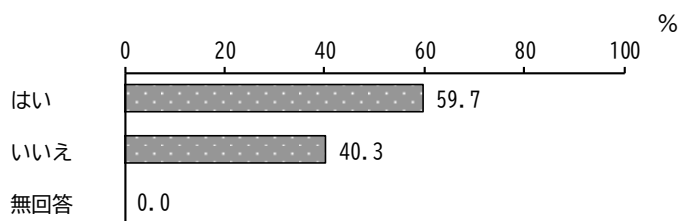
回答者数 = 21



問 31 あなたは、市役所の高齢者支援課で在宅医療・介護連携について相談できることを知っていますか 1 つ選択

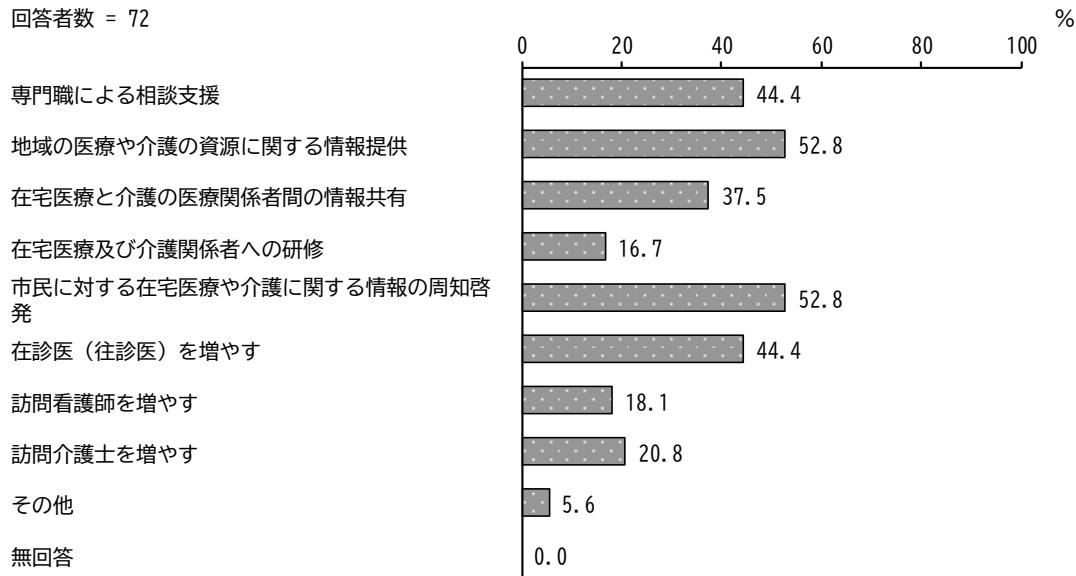
「はい」の割合が 59.7%、「いいえ」の割合が 40.3%となっています。

回答者数 = 72



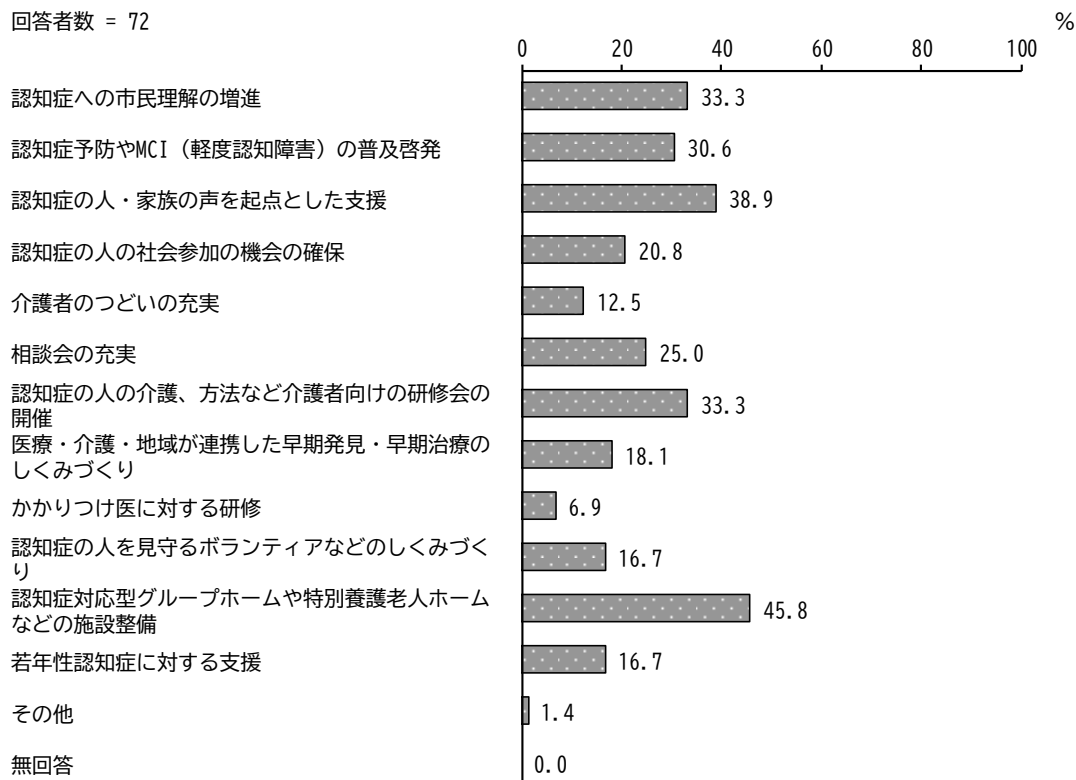
問 32 あなたは、「在宅医療・介護連携推進事業」として、どのようなことに重点を置くべきだと思いますか 3つまで選択

「地域の医療や介護の資源に関する情報提供」、「市民に対する在宅医療や介護に関する情報の周知啓発」の割合が 52.8%と最も高く、次いで「専門職による相談支援」、「在診医（往診医）を増やす」の割合が 44.4%となっています。



問 33 今後、認知症施策を進めていくうえで、どのようなことに重点を置くべきだと思いますか 3つまで選択

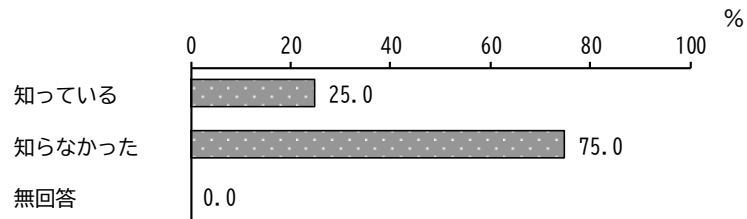
「認知症対応型グループホームや特別養護老人ホームなどの施設整備」の割合が 45.8%と最も高く、次いで「認知症の人・家族の声を起点とした支援」の割合が 38.9%、「認知症への市民理解の増進」、「認知症の人の介護、方法など介護者向けの研修会の開催」の割合が 33.3%となっています。



問 34 加古川市では、認知症の人や家族を支援するために、市内の地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置していますが、知っていますか 1つ選択

「知っている」の割合が 25.0%、「知らなかった」の割合が 75.0%となっています。

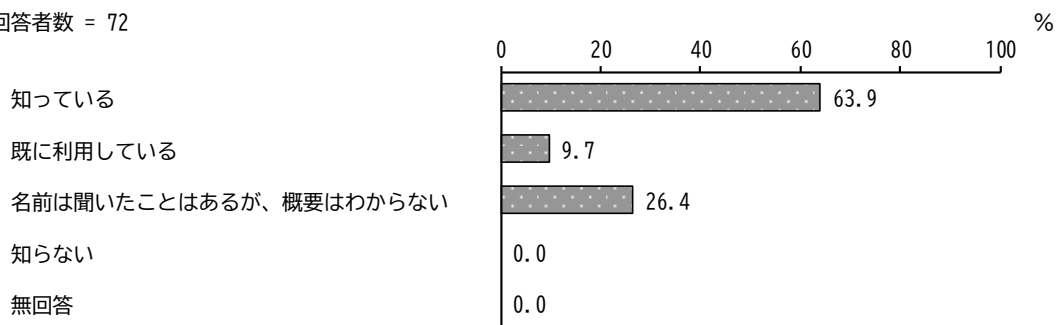
回答者数 = 72



問 35 成年後見制度について制度の概要を知っていますか 1つ選択

「知っている」の割合が 63.9%と最も高く、次いで「名前は聞いたことはあるが、概要はわからない」の割合が 26.4%となっています。

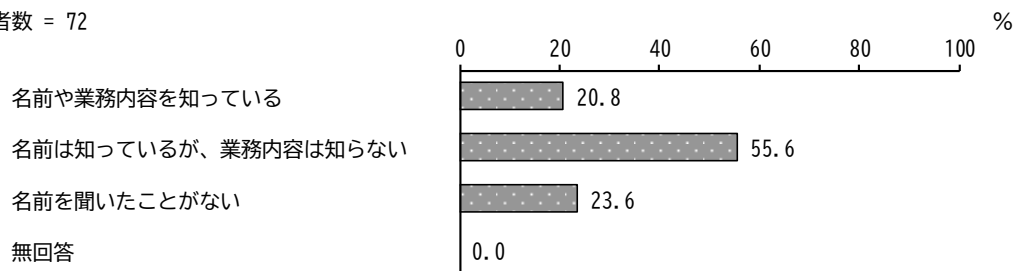
回答者数 = 72



問 36 成年後見制度の相談ができる成年後見支援センターが市内にあることを知っていますか 1つ選択

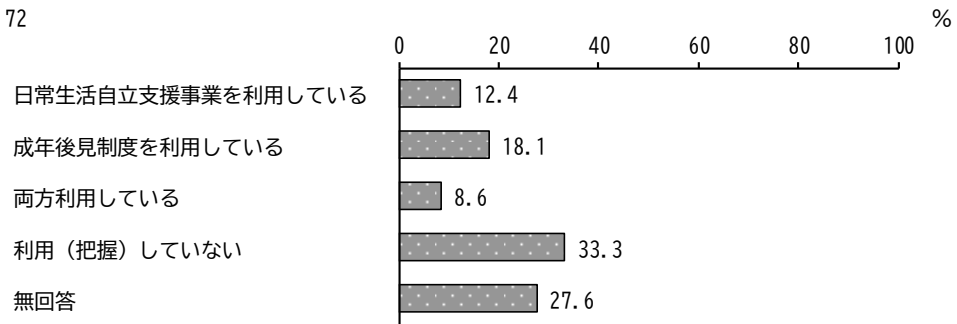
「名前や業務内容を知っている」の割合が 20.8%、「名前は知っているが、業務内容は知らない」の割合が 55.6%、「名前を聞いたことがない」の割合が 23.6%となっています。

回答者数 = 72



問 37 あなたの担当している利用者の制度等の利用状況を教えてください（あてはまる利用者の人数を回答してください） ※数字のみを入力（該当がなければ「0」と入力）

回答者数 = 72



① 日常生活自立支援事業

	回答数	構成比
1人	5	38.5%
2人	3	23.1%
3人	3	23.1%
8人	1	7.7%
11人	1	7.7%
合計	13	100.0%

② 成年後見制度

	回答数	構成比
1人	11	57.9%
2人	4	36.8%
3人	1	5.3%
合計	19	100.0%

③ 両方利用

	回答数	構成比
1人	3	33.3%
2人	4	44.4%
3人	1	11.1%
5人	1	11.1%
合計	9	100.0%

④ 利用（把握）していない

	回答数	構成比
1人	2	5.7%
2人	1	2.9%
3人	1	2.9%
4人	2	5.7%
5人	4	11.4%
6人	1	2.9%
7人	2	5.7%
8人	2	5.7%
9人	1	2.9%
10人	3	8.6%
12人	1	2.9%
14人	1	2.9%
15人	4	11.4%
20人	3	8.6%
21人	1	2.9%
26人	1	2.9%
29人	1	2.9%

38 人	1	2.9%
70 人	2	5.7%
90 人	1	2.9%
合計	35	100.0%

加古川市

高齢者と介護保険に関する調査報告書

発行年月：令和8年●月

発 行：加古川市 福祉部 高齢者支援課
〒675-8501

兵庫県加古川市加古川町北在家 2000

電 話：079-427-9715